

女川町長期発展計画策定支援業務委託

町民意向調査

【結果報告】

平成 30 年 3 月

女 川 町

— 目 次 —

	頁
1. 町民意向調査の実施	1
1.1 調査実施概要	1
1.1.1 調査の目的	1
1.1.2 調査概要	1
1.2 調査票	2
2. 調査結果詳細	18
3. 調査結果分析結果	145
3.1 男女別の意向	145
3.2 年齢別の意向	148
3.3 家族形態別の意向	153
3.4 現在の居住地（地区）別の意向	158
3.5 現在の居住地（区分）別の意向	164
3.6 現在の居住形態別の意向	168
3.7 被害程度別の意向	174
3.8 居住年数別の意向	177
3.9 現在の職業別の意向	182
3.10 自由意見の整理	187
3.10.1 自由意見の回答数	187
3.10.2 自由意見の回答内容	187
3.10.3 まちづくりに対する要望の詳細	188
3.10.4 その他意見等	191

1. 町民意向調査の実施

1.1 調査実施概要

女川町全世帯に対して、町に対する現状評価や施策要望等を把握するための町民意向調査を実施した。

1.1.1 調査の目的

第5次女川町長期発展計画の策定にあたり、下記の点を把握し、取り組む施策の優先順位等を設定するための基礎資料とする。特に、今後の女川町の施策実施を後押しする町民の意向の把握を目指す。

- 町の取組（特に、復興まちづくり）に対する現状評価の把握
- 将来のまちづくりに対する町民の意向

1.1.2 調査概要

(1) 調査対象者

高校生以上の全女川町民

(2) 調査実施スケジュール

調査期間：平成29年12月1日（金）～12月15日（金）

調査票の発送：平成29年11月30日（木）

お礼兼督促状の発送：平成29年12月8日（金）

(3) 調査票の送付状況

1人世帯には1票、2人以上世帯には一律2票送付し、計2,995世帯、4,759票を配布した（転居先不明等の戻り調査票除く）。若年層の回答を多く回収するため、2人以上世帯への送付の際の宛名は、家族で最も年齢の低い対象者とした。

(4) 回収状況

調査票の回収状況は、下記に示すとおり、1,634票を回収した（回収率34.3%）。

表 調査票の回収状況

	12月8日	12月15日	12月22日	1月12日	合計
1枚	171	385	139	15	710
2枚	208	448	228	8	892
離島1枚	5	12	3	0	20
離島2枚	4	2	0	0	6
離島票のみ1枚	1	1	0	0	2
離島票のみ2枚	2	2	0	0	4
合計	391	850	370	23	1,634

(2) 居住形態

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

a 震災前の居住形態 ()、b 現在の居住形態 ()、c 今後の予定 ()

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ① 持家（一戸建て） | ② 借家（一戸建て） |
| ③ 持家（アパート・マンションなど） | ④ 借家（アパート・マンションなど） |
| ⑤ 公営住宅（県営・町営など） | ⑥ 社宅・社員寮 |
| ⑦ 仮設住宅 | ⑧ みなし仮設住宅 |
| ⑨ その他 () | |

(3) 震災時の被害状況

※り災証明書の記載内容を参考にお答えください。

り災証明書を取得されていない方は、ご自身の判断で結構です。

被害の程度	【当てはまるもの 1 つに○をつけてください】 ① 全壊 ② 大規模半壊 ③ 半壊 ④ 一部損壊 ⑤ 被害なし
被害の要因	【当てはまるもの 1 つに○をつけてください】 ① 津波 ② 地震 ③ 被害なし ④ その他 ()

(4) 女川町での居住年数（町外仮設・みなし仮設・アパート等での居住期間含む）

【当てはまるもの 1 つに○をつけてください】

- ① 5年未満 ② 5～10年 ③ 11～20年 ④ 21～30年
⑤ 31～40年 ⑥ 41～50年 ⑦ 51年以上

問3. 職業についてお教えてください。

(1) 震災前と現在の職業をお教えてください。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

a 震災前の職業 ()、b 現在の職業 ()

- | | |
|------------------|--------------------|
| ① 自営業・経営者・会社役員 | ② 従業員（団体職員、公務員を含む） |
| ③ パート・アルバイト | ④ 学生 |
| ⑤ 無職（専業主婦・主夫を含む） | ⑥ その他 () |

(2) 震災前と現在の職種をお教えてください。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

a 震災前の職種 ()、b 現在の職種 ()

① 建設業	② 製造業（水産加工業など）
③ 漁業	④ サービス業
⑤ 卸売業・小売業・飲食店	⑥ 電気・ガス・熱供給・水道業
⑦ 運輸業・通信業	⑧ 公務（国家事務・地方事務）
⑨ 学生	⑩ 無職（専業主婦・主夫を含む）
⑪ その他 ()	

→ 有職者、学生の方は (3) へ、無職の方は問4へ

(3) 勤務地・通学先をお教えてください。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

① 町内 ② 石巻市 ③ 東松島市 ④ 仙台市 ⑤ その他 ()

(4) あなたは、できれば町内で働きたい（働き続けたい）と思いますか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

① 町内で働きたい ② 町外で働きたい ③ どちらともいえない（働く予定がない方も含む）

問4. 普段の交通についてお教えてください。

(1) 主な交通手段をお教えてください。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

a 通勤・通学の主な交通手段 ()

b 買い物・通院などで主に利用している交通手段 ()

① 徒歩 ② 自転車 ③ 町民バス ④ ミヤコーバス ⑤ JR ⑥ 自家用車
⑦ その他 ()

(2) 日常生活での買い物・通院では、どこに行くことが多いですか。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

a 買い物での行き先 ()、b 通院での行き先 ()

① 町内 ② 石巻市 ③ 東松島市 ④ 仙台市 ⑤ その他 ()

(3) 通勤・通学、買い物、通院の移動時間はどの程度ですか。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

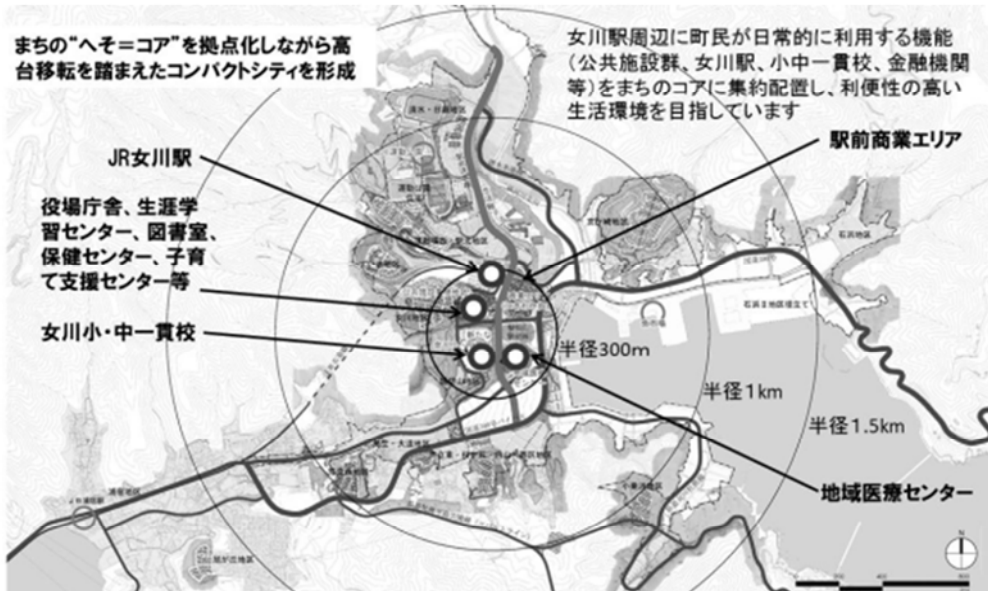
a 通勤・通学 ()、b 買い物 ()、c 通院 ()

① 30分以内 ② 30分～1時間以内 ③ 1時間～2時間以内 ④ 2時間以上

2. 女川町の復興まちづくりの評価

女川町の復興まちづくりは、離半島・中心部ともに、東日本大震災の教訓を生かし、町民の生命と住居を守るため、住宅地を高台に移転することとしています。

また、主要施設を中心部に集約配置することで、生活の利便性を高めるとともに、賑わいを生み出し続けられるまちづくりを目指します。



問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか。

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 良好 ② やや良好 ③ やや不満 ④ 不満 ⑤ わからない

(2) 復興事業の進み具合（スピード感）

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 良好 ② やや良好 ③ やや遅い ④ 遅い ⑤ わからない

(3) 現時点の復興状況（まちの状況）

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 良好 ② やや良好 ③ やや不満 ④ 不満 ⑤ わからない

(4) 町が示しているまちづくりの方向性

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 良好 ② やや良好 ③ やや不満 ④ 不満 ⑤ わからない

問6. 「女川町復興計画」に基づく各項目（町の取り組み）について、あなたが感じる「重要度」と「現状の評価」をそれぞれ5段階評価でお教えてください。

重要度

以下の1～29の各項目は、あなたの将来の生活にとって、どのくらい重要なことですか？
下記の5つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ**1つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

現状の評価

以下の1～29の各項目について、どのくらい満足されていますか？
下記の5つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ**1つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

		●重要度					●現状の評価				
		5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要でない	1 重要でない	5 良好	4 やや良好	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満
復興計画に基づく町の取り組み											
【記入例】〇〇について		⑤	4	3	2	1	5	④	3	2	1
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	2 津波避難対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	4 学校等避難所の機能強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	5 防災道路ネットワークの整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	6 自立型エネルギー*の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	7 地域防災力の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	8 震災遺構の保存等	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	9 地域防災計画の見直し	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
港町産業の再生と発展	10 水産業の早期回復	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	11 漁港の再整備と水産業の再生	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	12 商工業の再生	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	13 新たな雇用の創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	14 観光の再生・創出	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

※ 基幹系統からの電力供給が止まった場合でも利用可能なエネルギー（太陽、風、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーや蓄電池など）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度					現状の評価				
		5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要でない	1 重要でない	5 良好	4 やや良好	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満
住みよい港町づくり	15 応急仮設住宅の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	16 町中心部の安全な居住地の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	17 離半島部の安全な居住地の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	18 恒久住宅の再建・供給	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	19 公共交通機関の再開・整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
心身ともに健康なまちづくり	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	21 心のケアの実施	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
心豊かな人づくり	26 安全・安心な学校教育の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	28 学術研究拠点の構築	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問7. 問6の1～29の各項目について、特に重要と思っている項目がある場合は、項目番号を1つお選びいただき、その理由をお教えてください。

あり：特に重要と思っている項目番号 () ※1つだけお選びください ・ なし

【理由 (自由にご記入ください)】

6

3. 定住意向について

問8. あなたは、現在お住まいの地域の住みやすさについて、どう感じていますか。

(1) 現在お住まいの地域の住みやすさ

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 住みやすい | ② どちらかといえば住みやすい |
| ③ どちらかといえば住みにくい | ④ 住みにくい |
| ⑤ わからない | |

→①②と回答した方は問9へ、③④と回答した方は問8(2)へ

(2) 住みにくい理由

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- | | |
|------------------|-------------------|
| ① 自分に合う仕事・職場が少ない | ② 買い物などの日常生活が不便 |
| ③ 通勤・通学が不便 | ④ バスや鉄道など、公共交通が不便 |
| ⑤ 道路などの都市基盤が不十分 | ⑥ 教育環境が整っていない |
| ⑦ 子育て環境が不十分 | ⑧ 住居の条件が悪い |
| ⑨ 病院などの医療体制が不十分 | ⑩ 高齢者福祉が不十分 |
| ⑪ 緑や水辺などの自然が少ない | ⑫ 娯楽が少ない |
| ⑬ 防災面が不安 | ⑭ 治安が悪い |
| ⑮ 近所づきあいが嫌だ | ⑯ その他 () |

問9. あなたは現在の地域に住み続けたいと思いますか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- | | |
|-------------------|----------------|
| ① 現在の地域にずっと住み続けたい | ② 町内の他の場所に住みたい |
| ③ 町外に転出したい | ④ 女川町へ戻りたい |
| ⑤ その他 () | |

問10. あなたが居住地を決めるとき、何を重視しますか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| ① 自分が望む条件の戸建て住宅や賃貸住宅が数多くある | |
| ② バスや鉄道などの公共交通機関が整っている | |
| ③ 通勤・通学が便利である | ④ 働く場がある |
| ⑤ 収入が確保される | ⑥ 買い物・通院が身近でできる |
| ⑦ 医療や介護が充実している | ⑧ 子育て環境が充実している |
| ⑨ 娯楽や余暇の場が充実している | |
| ⑩ 趣味やスポーツなどのクラブ活動・サークルが活発である | |
| ⑪ 学校教育が充実している | ⑫ 高速でインターネットが利用できる |
| ⑬ 地震や津波など自然災害への備えがしっかりなされている | |
| ⑭ 美しい自然がある | ⑮ 美しい街並みがある |
| ⑯ 地域や人とのつながりがある | ⑰ その地域に愛着がある、その地域が好き |
| ⑱ 公共料金・公共サービス利用料が安い | ⑲ 住民の意見が行政に反映されやすい |
| ⑳ その他 () | |

4. まちづくりについて

問11. あなたは、女川町のまちづくりについてどのようなところが課題と感じていますか。また、これからの女川町のまちづくりは、どのような方向に進むのがよいと思いますか。

【最も当てはまるものを下記から3つ選び、それぞれにご記入ください】

a まちづくりの課題 () () ()

b 今後のまちづくりの方向 () () ()

a、bの回答は重複しても構いません

- ① 町内企業の成長の支援
- ② 新しい産業の創出、創業・業態変更・別事業への進出等の支援
- ③ 町内の雇用確保やキャリア形成に対する支援
- ④ 町外からの観光客の増加や交流の活性化
- ⑤ 防災・減災対策の強化
- ⑥ 海や山などの自然環境の保全・活用
- ⑦ 町内の移動手段の多様化・利便性の向上
- ⑧ 生きる力を育む教育の充実
- ⑨ 子供を産み育てやすい環境の整備
- ⑩ 地域で暮らし続けられる福祉の充実
- ⑪ 暮らしに関して相談できる環境の充実
- ⑫ 町民の健康づくり活動の充実
- ⑬ 救急医療の充実
- ⑭ 在宅医療の充実
- ⑮ 町民同士の交流や地域活動の活性化
- ⑯ 生涯学習の機会の充実
- ⑰ 身近にスポーツに触れ合える環境の充実
- ⑱ 町の伝統や文化の尊重
- ⑲ 町民へ開かれたまちづくりへの参加の機会づくり
- ⑳ その他 ()

問12. 平成27年に女川町まちなか交流館が完成し、また、平成30年下半年には女川町庁舎等*が完成する予定です。今後、町の中に各種の公園や緑地が完成していきます。

あなたは、こういった施設をどう活用できるとよいと思いますか。

※女川町役場、生涯学習センター、保健センター、子育て支援センターの複合施設

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- | | |
|---------------------------|------------------|
| ① 講演会やカルチャースクールの受講・開催 | ② サークル活動の場 |
| ③ 各種展示などへの出品 | ④ 読書など学習の場 |
| ⑤ 文化活動（演劇、舞踊、音楽など）のステージ発表 | |
| ⑥ 同じ文化や趣味の愛好家の集い | ⑦ 身近な健康相談 |
| ⑧ 健康に関する情報入手 | ⑨ 健康づくりに関する活動の場 |
| ⑩ 同世代（若者世代、子育て世代など）の交流 | ⑪ 乳幼児の一時預かりや遊びの場 |
| ⑫ 各種イベントへの参加・開催 | ⑬ 身近なスポーツでの利用 |
| ⑭ 緑づくり、緑の手入れ | ⑮ その他 () |
| ⑯ 特になし | |

5. 子育てと教育の環境について

問13. あなたが、女川町の子育て支援に関して重要だと思うものはどれですか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- ① 年齢・所得・回数の制限がない不妊治療費の助成
- ② 18歳到達年度までの医療費及び入院費の助成
- ③ 一人親世帯の親に対する医療費の助成
- ④ 保育料の低減
- ⑤ 第3子以降の児童の保育料免除
- ⑥ 病児・病後児保育の体制の維持
- ⑦ 保育所の待機児童がない状況の維持
- ⑧ 保育所における土曜保育及び放課後児童クラブの土曜日開所
- ⑨ 子育て支援センターにおける一時預かり
- ⑩ 女川町地域医療センターへの小児科医の常勤体制の維持
- ⑪ その他 ()

問14. あなたは、子供たちの生きる力を育むためにどのような教育内容を充実させるのがよいと思いますか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- ① 義務教育9年間で最大限に生かすための小中一貫教育
- ② 読書に親しめる施設の整備や環境の充実
- ③ 生きていくうえで必要な知識・技能を身に付ける「生活実学」の実践
- ④ 少人数指導やT・T（チームティーチング）^{※1}による、子供たち一人ひとりに対するきめ細やかな指導が可能な教育環境の充実
- ⑤ 町民が指導者となって女川の伝統文化や産業等を体験できる教育活動^{※2}の実施
- ⑥ 小中学校への外国語指導助手の常駐による英語教育の推進
- ⑦ 子供たち一人ひとりが主体的に学び、未来を切り拓いていく活動(例:「いのちの石碑」プロジェクト^{※3})ができる教育活動の推進
- ⑧ 子供たちの放課後の「遊び場」「居場所」「学習時間」の確保
- ⑨ 発達障害も含めた障害のある子供たちへの特別支援教育の推進、充実
- ⑩ 学習塾や文化・スポーツ教室に通う費用の一部補助
- ⑪ 漢字検定、英語検定、算数(数学)検定の受験料の補助
- ⑫ 高等学校等に通う生徒に対する通学費等の補助
- ⑬ 高校生や大学生などに対する奨学金
- ⑭ その他 ()

※1 複数の教員が役割を分担し、協力し合いながら指導計画を立て、指導する方式のこと。

※2 「まなびっこ」や「潮活動」などの教育活動。

※3 東日本大震災当時、小学校6年生だった子供たちが中心となり、女川中学校入学後に1,000年後の命を守るために、町内にある21の浜の津波が到達した地点より高い場所に石碑を建てるというプロジェクト。

6. 医療・福祉について

問15. あなたは、どの地域の医療機関を利用していますか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 町内の医療機関
 ② 町外の医療機関（医療機関名： _____ ）

問16. 問15の医療機関を利用する主な理由は何ですか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 通いやすい
 ② かかりつけである
 ③ 雰囲気や対応がよい
 ④ 待ち時間が少ない
 ⑤ 相談しやすい・説明がわかりやすい
 ⑥ 専門医がいる
 ⑦ その他（ _____ ）

問17. あなたは、どの地域の歯科医療機関を利用していますか

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 町内の歯科医療機関
 ② 町外の歯科医療機関（歯科医療機関名： _____ ）

問18. 問17の歯科医療機関を利用する主な理由は何ですか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 通いやすい
 ② かかりつけである
 ③ 雰囲気や対応がよい
 ④ 待ち時間が少ない
 ⑤ 相談しやすい・説明がわかりやすい
 ⑥ 専門医がいる
 ⑦ その他（ _____ ）

問19. あなたは、これからの高齢者支援策として、何が必要と思いますか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- ① 緊急時の通報・情報伝達・援助体制の充実
 ② 交通機関の利便性の確保
 ③ 食事（配食サービスなど）支援の充実
 ④ 買い物支援の充実
 ⑤ 近隣・地域ぐるみの声掛け支援の確保
 ⑥ 高齢者が経験や技能を活かせる機会の提供
 ⑦ 介護予防などの健康づくりの充実
 ⑧ 元気な高齢者のボランティア活動の育成や支援
 ⑨ 文化活動やスポーツ活動などの充実
 ⑩ 生活相談などの相談機能の充実
 ⑪ その他（ _____ ）

問20. あなたは、これからの障害者支援策として、何が必要と思いますか。

【最も当てはまるもの2つに○をつけてください】

- ① 就労促進などによる自立の場の拡充
- ② 医療やリハビリ体制の充実
- ③ 緊急時の通報・情報伝達・援助体制の充実
- ④ 健常者とのふれあい交流の場の拡充
- ⑤ 障害者に対するボランティア活動の充実
- ⑥ 各種相談窓口の充実
- ⑦ 手話通訳などのコミュニケーション支援の充実
- ⑧ その他（ ）

7. 原子力安全対策について

問21. あなたは、女川原子力発電所の安全対策（津波対策、耐震性強化対策、電源の確保対策、冷却機能の確保対策、訓練の充実・強化等）について、どのように思いますか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① しっかりとなされている
- ② ある程度なされている
- ③ どちらともいえない
- ④ あまりなされていない
- ⑤ なされているとは思わない

8. 人材育成・町民参加について

問22. あなたは、これからの女川町のまちづくりにどのように関わっていきたいと考えていますか。

【最も当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 広報などで町の情報を知り、まちづくりに関心を持ちたい
- ② 地区内の行事参加など住んでいる地区（行政区）を中心に関わりたい
- ③ 町の主催する事業や行事に積極的に参加したい
- ④ 民間主体のボランティアやイベントに関わりたい
- ⑤ まちづくりに積極的に関わり、意見や提言をしたい
- ⑥ 自分には関係ないと思う
- ⑦ その他（ ）

問23. あなたが、お仕事以外で取り組んでいる／今後取り組みたい女川町内での活動はありますか。

活動のテーマ	<p>a 取り組んでいる活動のテーマ ()</p> <p>b 今後、取り組みたい活動のテーマ ()</p> <p>【当てはまるものを下記からお選びください】</p> <p>① 保健・医療・福祉 ② 社会教育 ③ 子供・子育て</p> <p>④ 学術・文化・芸術 ⑤ スポーツ ⑥ まちづくり</p> <p>⑦ 自然・環境 ⑧ なし ⑨ その他 ()</p>
活動の目的や期待している効果	<p>【自由にご記入ください】</p>

9. 公共サービスの維持と町民負担について

問24. 人口減少・高齢化が進み、今後、公共サービスの維持の財源が厳しくなっていくことが見込まれます。公共サービスの維持と町民負担について、あなたの意見はどれに近いですか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 町民の負担が多少増えてもよいので、公共サービスを充実させる
- ② 町民の負担は現状くらいで、現在の公共サービス程度を維持する
- ③ 町民の費用負担を減らすため、公共サービスが低下してもやむをえない
- ④ わからない

10. まちづくりに対するご意見

問25. 女川町の今後のまちづくりに対するご意見等がございましたらご記入ください。

【自由にご記入ください】

～・～ 質問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。～・～

出島にお住いの方へ

出島にお住いの方は、以下の問いにご回答くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

問1. あなたがお住まいの出島を対象に、次の各項目(町の取り組み)について、あなたが感じる「重要度」と「現状の評価」をそれぞれ 5 段階評価でお教えてください。

重要度

以下の 1～13 の各項目は、あなたの生活にとって、どのくらい重要なことですか？
下記の 5 つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ **1 つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

現状の評価

以下の 1～13 の各項目について、どのくらい満足されていますか？
下記の 5 つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ **1 つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

	●重要度					●現状の評価				
	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要でない	1 重要でない	5 良好	4 やや良好	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満
【記入例】〇〇について	⑤	4	3	2	1	5	④	3	2	1
1 交通体系の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 通信体系の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 産業の振興・働く場の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 居住環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 医療の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 高齢者等の福祉・介護サービスの確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7 教育・文化の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8 観光資源の開発	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9 島内外の交流	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10 自然環境の整備・保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11 再生可能エネルギーの導入	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12 防災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13 地域の担い手の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問2. 現在、出島架橋事業が、平成34年度の完成を目指して進められています。あなたが、出島架橋後の将来に対して期待することは何でしょうか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- | | |
|---------------|------------------------|
| ① 町中心部への交通利便性 | ② 居住環境の改善 |
| ③ 産業の活性化 | ④ 子供の教育環境の改善 |
| ⑤ 医療施設への通いやすさ | ⑥ 高齢者等の福祉・介護サービスの使いやすさ |
| ⑦ 島内外の交流 | ⑧ 自然環境の整備・保全 |
| ⑨ 防災対策 | ⑩ 人口の変化 |
| ⑪ その他（ | ） |

問3. あなたが、出島架橋の完成後に心配していることは何でしょうか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ① 町中心部への交通利便性 | ② 居住環境 |
| ③ 産業の衰退 | ④ 子供の教育環境 |
| ⑤ 医療施設への移動 | ⑥ 高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手 |
| ⑦ 島内外の交流 | ⑧ 自然環境の整備・保全 |
| ⑨ 防災対策 | ⑩ 人口の変化 |
| ⑪ その他（ | ） |

問4. 問3の①～⑪の各項目について、特に心配に思っている項目がある場合は、項目番号を1つお選びいただき、その理由をお教えてください。

特に心配に思っている項目1つ（ ）※1つだけお選びください ・ なし

【理由（自由にご記入ください）】

～・～ 質問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。～・～

江島にお住いの方へ

江島にお住いの方は、以下の問いにご回答くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

問1. あなたがお住いの江島を対象に、次の各項目(町の取り組み)について、あなたが感じる「重要度」と「現状の評価」をそれぞれ 5 段階評価でお教えてください。

重要度

以下の 1～13 の各項目は、あなたの生活にとって、どのくらい重要なことですか？
下記の 5 つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ **1 つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

現状の評価

以下の 1～13 の各項目について、どのくらい満足されていますか？
下記の 5 つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ **1 つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

	●重要度					●現状の評価				
	5 重要	4 やや重要	3 どちらともいえない	2 あまり重要でない	1 重要でない	5 良好	4 やや良好	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満
【記入例】〇〇について	⑤	4	3	2	1	5	④	3	2	1
1 交通体系の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 通信体系の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 産業の振興・働く場の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 居住環境の整備	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 医療の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 高齢者等の福祉・介護サービスの確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7 教育・文化の振興	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8 観光資源の開発	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9 島内外の交流	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10 自然環境の整備・保全	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11 再生可能エネルギーの導入	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12 防災対策	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13 地域の担い手の確保	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問2. あなたが、江島の将来に対して心配していることは何でしょうか。

【当てはまるもの3つ選んで○をつけてください】

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ① 町中心部への交通利便性 | ② 居住環境 |
| ③ 産業の衰退 | ④ 子供の教育環境 |
| ⑤ 医療施設への移動 | ⑥ 高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手 |
| ⑦ 島内外の交流 | ⑧ 自然環境の整備・保全 |
| ⑨ 防災対策 | ⑩ 人口の変化 |
| ⑪ その他 () | |

問3. 問2の①～⑪の各項目について、特に心配に思っている項目がある場合は、項目番号を1つお選びいただき、その理由をお教えてください。

特に心配に思っている項目1つ () ※1つだけお選びください ・ なし

【理由(自由にご記入ください)】

～・～ 質問は以上です。ご協力誠にありがとうございました。～・～

2. 調査結果詳細

1. あなたご自身について

問1. あなたご自身について教えてください。

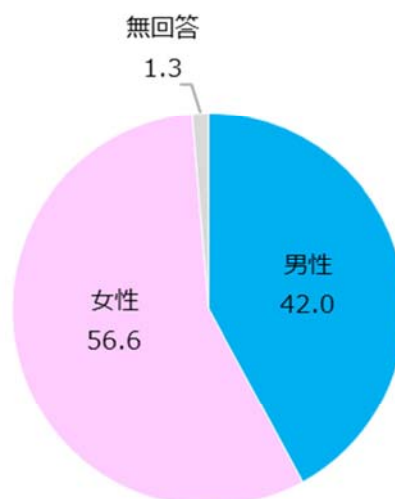
(1) 性別

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 男性 ② 女性

・回答者の42.0%が「男性」、56.6%は「女性」であった。

選択項目	回答数	(%)
男性	690	(42.0)
女性	929	(56.6)
無回答	22	(1.3)
合計	1,641	(100.0)



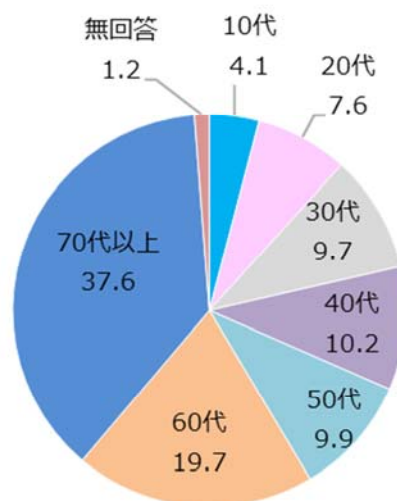
(2) 年齢

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

① 10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代以上

- ・最も多い回答者は「70代以上」であり、37.6%であった。
- ・次いで、「60代」の19.7%、「40代」の10.2%と続く。

選択項目	回答数	(%)
10代	67 (4.1)
20代	125 (7.6)
30代	159 (9.7)
40代	167 (10.2)
50代	162 (9.9)
60代	324 (19.7)
70代以上	617 (37.6)
無回答	20 (1.2)
合計	1,641 (100.0)



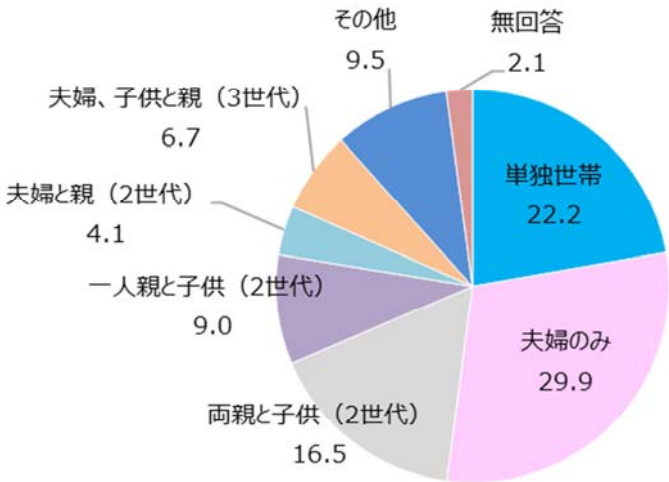
(3) 家族形態

【当てはまるもの 1 つに○をつけてください】

- ① 単独世帯
- ② 夫婦のみ
- ③ 両親と子供 (2 世代)
- ④ 一人親と子供 (2 世代)
- ⑤ 夫婦と親 (2 世代)
- ⑥ 夫婦、子供と親 (3 世代)
- ⑦ その他 ()

- ・最も多い回答者は「夫婦のみ」であり、29.9%であった。
- ・次いで、「単独世帯」の 22.2%、「両親と子供 (2 世代)」の 16.5%と続く。

選択項目	回答数	(%)
単独世帯	365	(22.2)
夫婦のみ	490	(29.9)
両親と子供 (2世代)	270	(16.5)
一人親と子供 (2世代)	148	(9.0)
夫婦と親 (2世代)	67	(4.1)
夫婦、子供と親 (3世代)	110	(6.7)
その他	156	(9.5)
無回答	35	(2.1)
合 計	1,641	(100.0)



問2. お住まいの状況について教えてください。

(1) 居住地

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

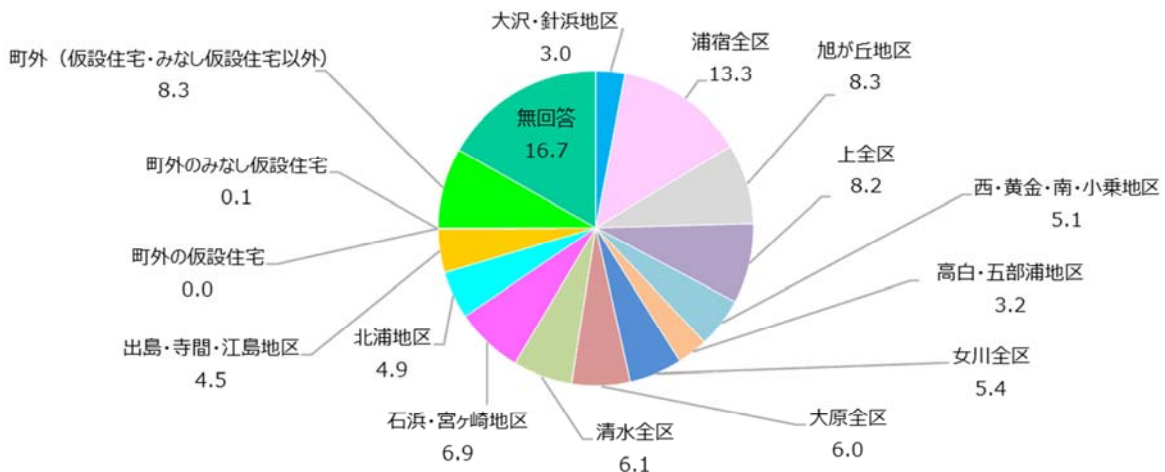
a 震災前の居住地()、b 現在の居住地()、c 今後の予定()

① 大沢・針浜地区	② 浦宿全区	③ 旭が丘地区	④ 上全区
⑤ 西・黄金・南・小乗地区	⑥ 高白・五部浦地区	⑦ 女川全区	⑧ 大原全区
⑨ 清水全区	⑩ 石浜・宮ヶ崎地区	⑪ 北浦地区	
⑫ 出島・寺間・江島地区	⑬ 町外の仮設住宅	⑭ 町外のみなし仮設住宅	
⑮ 町外（仮設住宅・みなし仮設住宅 以外）			

a 震災前の居住地

- ・回答者で最も多いのは「浦宿全区」の13.3%であった。
- ・次いで多いのは、「町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）」と「旭が丘地区」の8.3%、「上全区」の8.2%と続いている。

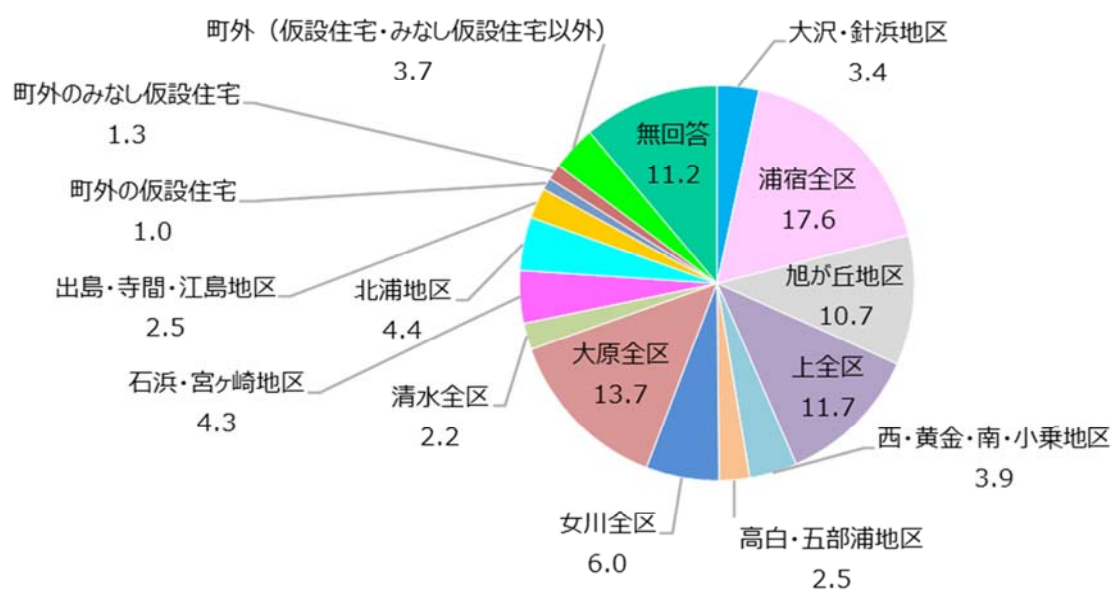
選択項目	回答数 (%)
大沢・針浜地区	49 (3.0)
浦宿全区	218 (13.3)
旭が丘地区	136 (8.3)
上全区	135 (8.2)
西・黄金・南・小乗地区	84 (5.1)
高白・五部浦地区	52 (3.2)
女川全区	89 (5.4)
大原全区	98 (6.0)
清水全区	100 (6.1)
石浜・宮ヶ崎地区	114 (6.9)
北浦地区	80 (4.9)
出島・寺間・江島地区	74 (4.5)
町外の仮設住宅	0 (-)
町外のみなし仮設住宅	1 (0.1)
町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）	137 (8.3)
無回答	274 (16.7)
合計	1,641 (100.0)



b 現在の居住地

- ・回答者で最も多いのは「浦宿全区」の17.6%であった。
- ・次いで多いのは、「大原全区」の13.7%、「上全区」の11.7%と続いている。

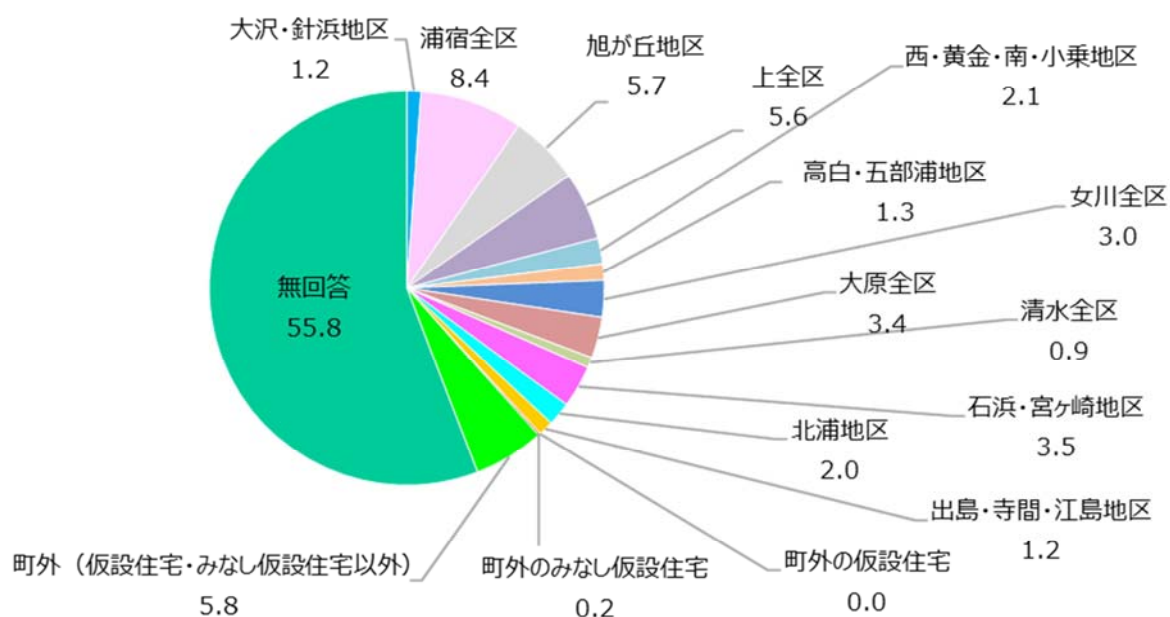
選択項目	回答数	(%)
大沢・針浜地区	56	(3.4)
浦宿全区	289	(17.6)
旭が丘地区	176	(10.7)
上全区	192	(11.7)
西・黄金・南・小乗地区	64	(3.9)
高白・五部浦地区	41	(2.5)
女川全区	98	(6.0)
大原全区	225	(13.7)
清水全区	36	(2.2)
石浜・宮ヶ崎地区	71	(4.3)
北浦地区	72	(4.4)
出島・寺間・江島地区	41	(2.5)
町外の仮設住宅	16	(1.0)
町外のみなし仮設住宅	21	(1.3)
町外（仮設住宅・のみなし仮設住宅以外）	60	(3.7)
無回答	183	(11.2)
合 計	1,641	(100.0)



c 今後の予定

- ・回答者で最も多いのは「浦宿全区」の8.4%であった。
- ・次いで多いのは、「町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）」の5.8%、「旭が丘地区」の5.7%と続いている。

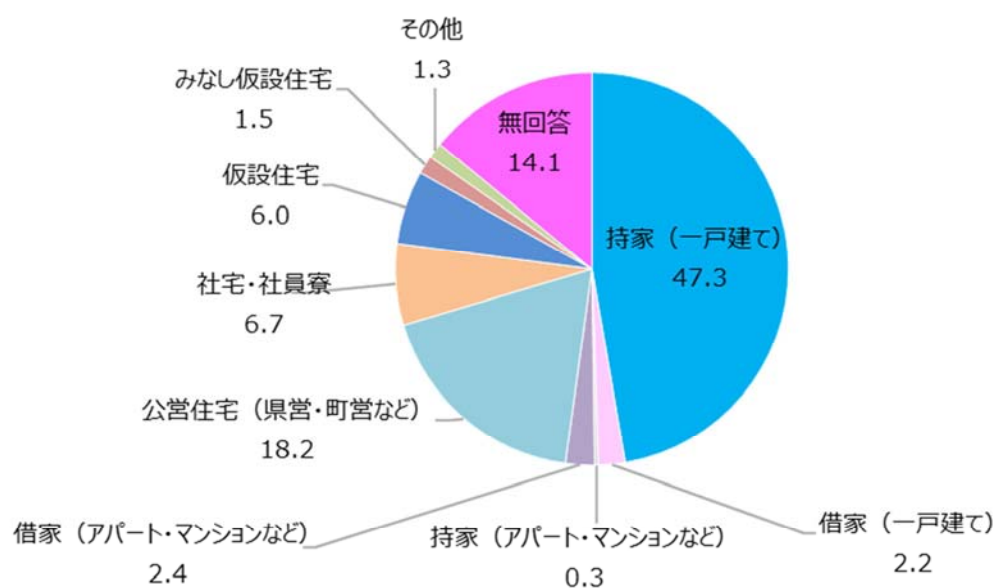
選択項目	回答数	(%)
大沢・針浜地区	19	(1.2)
浦宿全区	138	(8.4)
旭が丘地区	94	(5.7)
上全区	92	(5.6)
西・黄金・南・小乗地区	35	(2.1)
高白・五部浦地区	22	(1.3)
女川全区	49	(3.0)
大原全区	55	(3.4)
清水全区	14	(0.9)
石浜・宮ヶ崎地区	57	(3.5)
北浦地区	32	(2.0)
出島・寺間・江島地区	20	(1.2)
町外の仮設住宅	0	(-)
町外のみなし仮設住宅	3	(0.2)
町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）	95	(5.8)
無回答	916	(55.8)
合 計	1,641	(100.0)



b 現在の居住形態

- ・回答者で最も多いのは「持家（一戸建て）」の47.3%であった。
- ・次いで多いのは、「公営住宅（県営・町営など）」の18.2%、「社宅・社員寮」の6.7%と続いている。

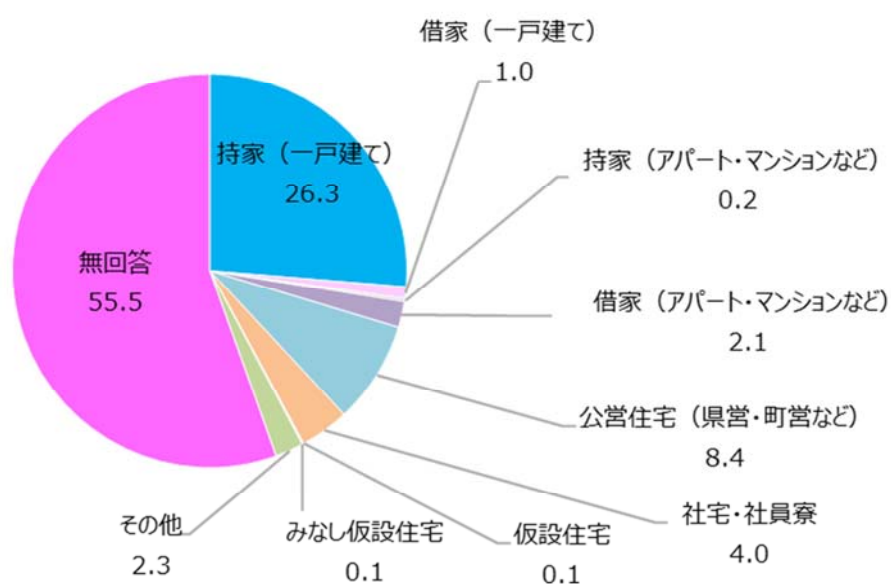
選択項目	回答数	(%)
持家（一戸建て）	776	(47.3)
借家（一戸建て）	36	(2.2)
持家（アパート・マンションなど）	5	(0.3)
借家（アパート・マンションなど）	39	(2.4)
公営住宅（県営・町営など）	299	(18.2)
社宅・社員寮	110	(6.7)
仮設住宅	99	(6.0)
みなし仮設住宅	25	(1.5)
その他	21	(1.3)
無回答	231	(14.1)
合 計	1,641	(100.0)



c 今後の予定

- ・回答者で最も多いのは「持家（一戸建て）」の26.3%であった。
- ・次いで多いのは、「公営住宅（県営・町営など）」の8.4%、「社宅・社員寮」の4.0%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
持家（一戸建て）	432	(26.3)
借家（一戸建て）	16	(1.0)
持家（アパート・マンションなど）	4	(0.2)
借家（アパート・マンションなど）	35	(2.1)
公営住宅（県営・町営など）	138	(8.4)
社宅・社員寮	66	(4.0)
仮設住宅	1	(0.1)
みなし仮設住宅	1	(0.1)
その他	38	(2.3)
無回答	910	(55.5)
合計	1,641	(100.0)



(3) 震災時の被害状況

※り災証明書の記載内容を参考にお答えください。

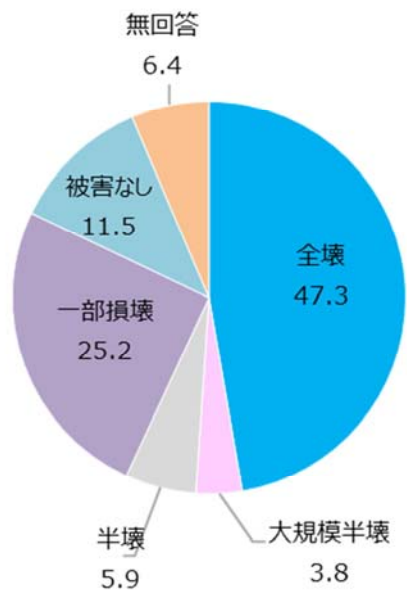
り災証明書を取得されていない方は、ご自身の判断で結構です。

被害の程度	【当てはまるもの1つに○をつけてください】 ① 全壊 ② 大規模半壊 ③ 半壊 ④ 一部損壊 ⑤ 被害なし
被害の要因	【当てはまるもの1つに○をつけてください】 ① 津波 ② 地震 ③ 被害なし ④ その他 ()

<被害の程度>

- ・回答者で最も多いのは「全壊」の47.3%であった。
- ・次いで多いのは、「一部損壊」の25.2%、「被害なし」の11.5%と続いている。

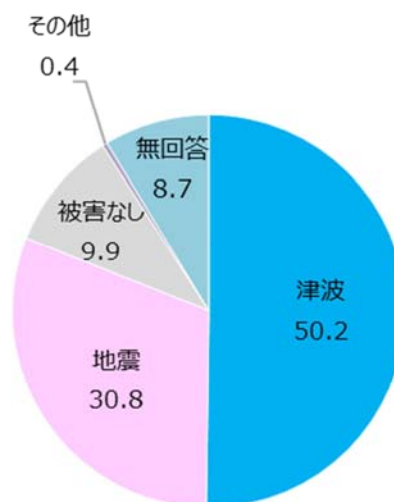
選択項目	回答数	(%)
全壊	776	(47.3)
大規模半壊	62	(3.8)
半壊	96	(5.9)
一部損壊	413	(25.2)
被害なし	189	(11.5)
無回答	105	(6.4)
合計	1,641	(100.0)



＜被害の要因＞

- ・回答者で最も多いのは「津波」の50.2%であった。
- ・次いで多いのは、「地震」の30.8%、「被害なし」9.9%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
津波	824	(50.2)
地震	506	(30.8)
被害なし	162	(9.9)
その他	7	(0.4)
無回答	142	(8.7)
合計	1,641	(100.0)

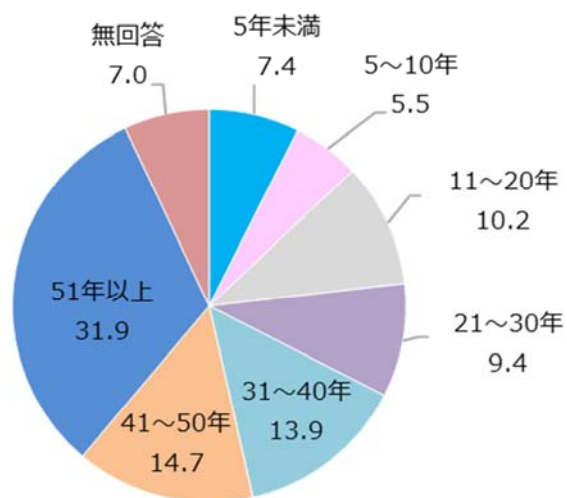


(4) 女川町での居住年数（町外仮設・みなし仮設・アパート等での居住期間含む）**【当てはまるもの1つに○をつけてください】**

- ① 5年未満 ② 5～10年 ③ 11～20年 ④ 21～30年
 ⑤ 31～40年 ⑥ 41～50年 ⑦ 51年以上

- ・回答者で最も多いのは「51年以上」の31.9%であった。
- ・次いで多いのは、「41～50年」の14.7%、「31～40年」の13.9%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
5年未満	122	(7.4)
5～10年	91	(5.5)
11～20年	167	(10.2)
21～30年	154	(9.4)
31～40年	228	(13.9)
41～50年	241	(14.7)
51年以上	523	(31.9)
無回答	115	(7.0)
合計	1,641	(100.0)



問3. 職業についてお教えてください。

(1) 震災前と現在の職業をお教えてください。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

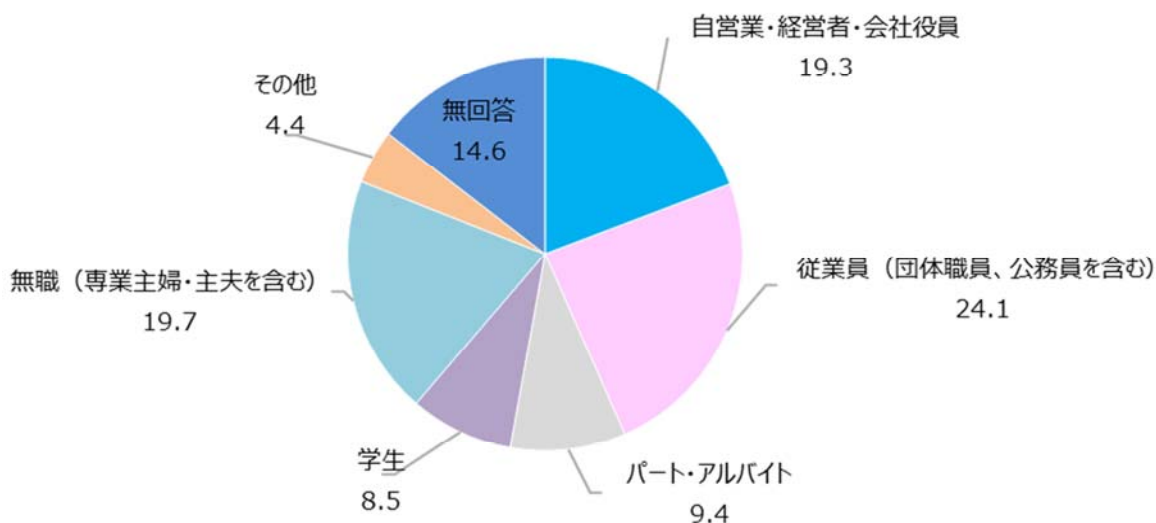
a 震災前の職業 ()、b 現在の職業 ()

① 自営業・経営者・会社役員	② 従業員（団体職員、公務員を含む）
③ パート・アルバイト	④ 学生
⑤ 無職（専業主婦・主夫を含む）	⑥ その他（ ）

a 震災前の職業

- ・回答者で最も多いのは「従業員（団体職員、公務員を含む）」の24.1%であった。
- ・次いで多いのは、「無職（専業主婦・主夫を含む）」の19.7%、「自営業・経営者・会社役員」の19.3%と続いている。

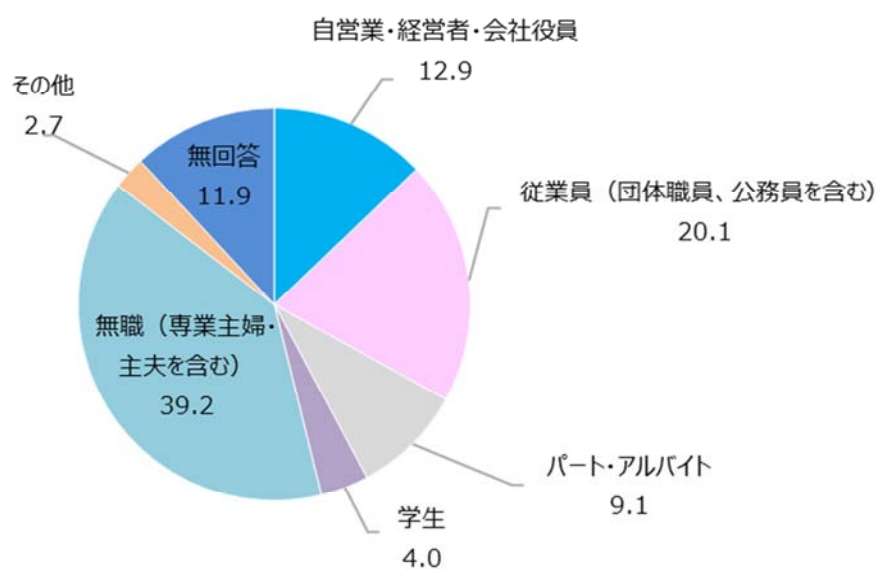
選択項目	回答数	(%)
自営業・経営者・会社役員	316	(19.3)
従業員（団体職員、公務員を含む）	396	(24.1)
パート・アルバイト	155	(9.4)
学生	139	(8.5)
無職（専業主婦・主夫を含む）	323	(19.7)
その他	73	(4.4)
無回答	239	(14.6)
合 計	1,641	(100.0)



b 現在の職業

- ・回答者で最も多いのは「無職（専業主婦・主夫を含む）」の 39.2%であった。
- ・次いで多いのは、「従業員（団体職員、公務員を含む）」の 20.1%、「自営業・経営者・会社役員」の 12.9%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
自営業・経営者・会社役員	212	(12.9)
従業員（団体職員、公務員を含む）	330	(20.1)
パート・アルバイト	150	(9.1)
学生	65	(4.0)
無職（専業主婦・主夫を含む）	644	(39.2)
その他	44	(2.7)
無回答	196	(11.9)
合 計	1,641	(100.0)



(2) 震災前と現在の職種をお教えてください。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

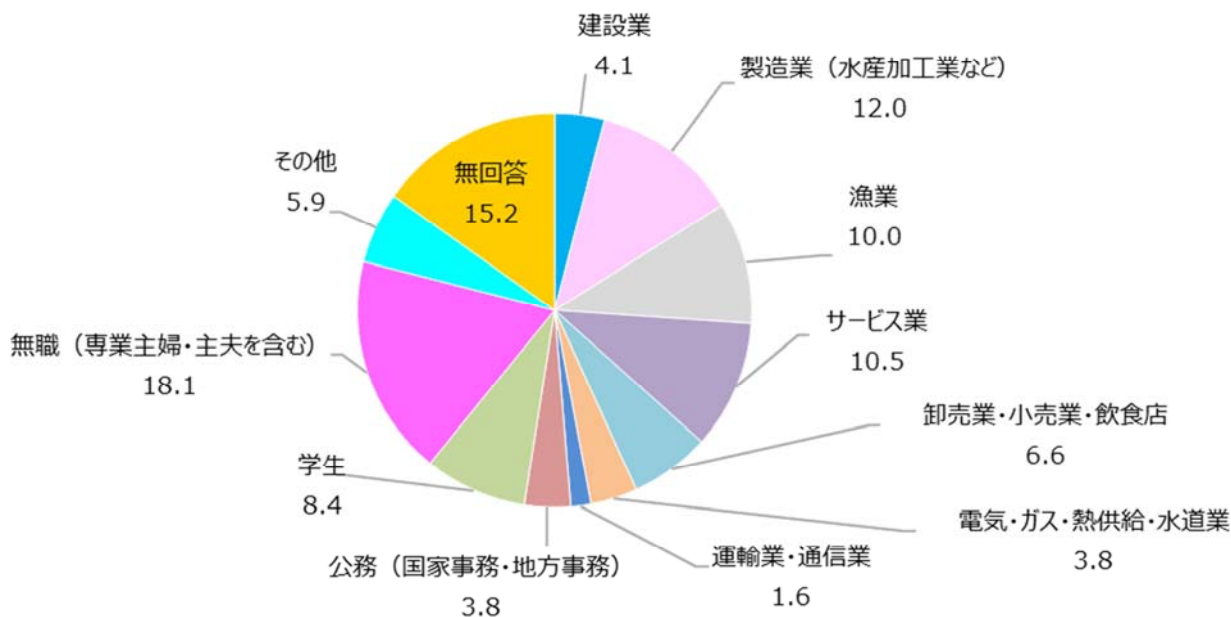
a 震災前の職種 ()、b 現在の職種 ()

① 建設業	② 製造業（水産加工業など）
③ 漁業	④ サービス業
⑤ 卸売業・小売業・飲食店	⑥ 電気・ガス・熱供給・水道業
⑦ 運輸業・通信業	⑧ 公務（国家事務・地方事務）
⑨ 学生	⑩ 無職（専業主婦・主夫を含む）
⑪ その他（ ）	

a 震災前の職種

- ・回答者で最も多いのは「無職（専業主婦・主夫を含む）」の18.1%であった。
- ・次いで多いのは、「製造業（水産加工業など）」の12.0%、「サービス業」の10.5%と続いている。

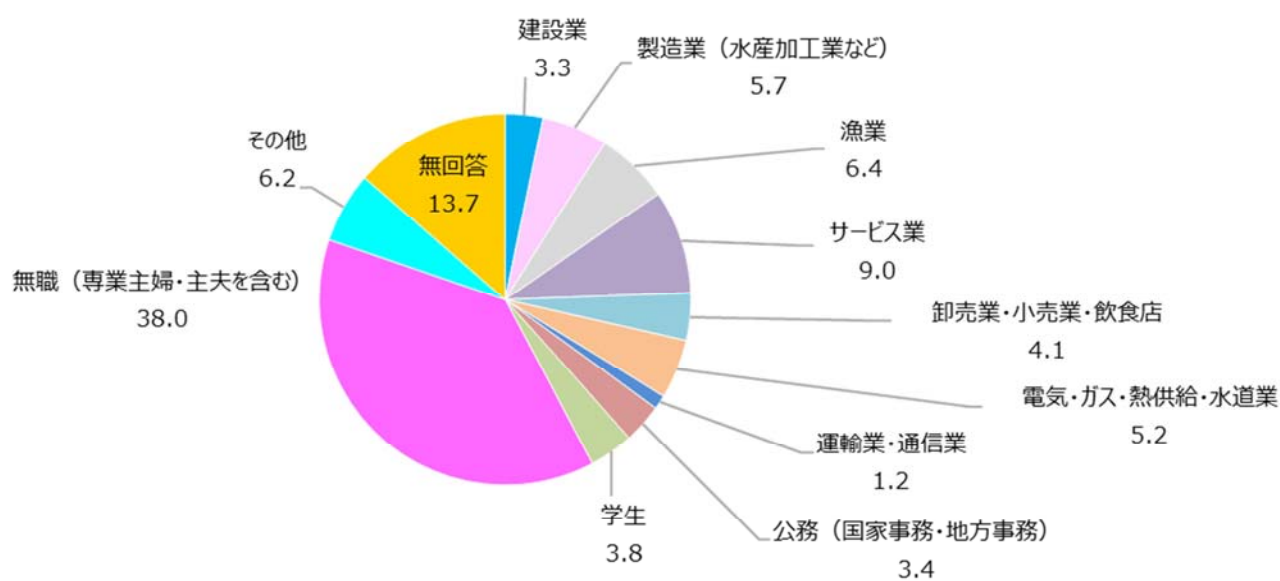
選択項目	回答数	(%)
建設業	67	(4.1)
製造業（水産加工業など）	197	(12.0)
漁業	164	(10.0)
サービス業	173	(10.5)
卸売業・小売業・飲食店	108	(6.6)
電気・ガス・熱供給・水道業	63	(3.8)
運輸業・通信業	27	(1.6)
公務（国家事務・地方事務）	62	(3.8)
学生	138	(8.4)
無職（専業主婦・主夫を含む）	297	(18.1)
その他	96	(5.9)
無回答	249	(15.2)
合計	1,641	(100.0)



b 現在の職種

- ・回答者で最も多いのは「無職（専業主婦・主夫を含む）」の38.0%であった。
- ・次いで多いのは、「サービス業」の9.0%、漁業の6.4%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
建設業	54	(3.3)
製造業（水産加工業など）	94	(5.7)
漁業	105	(6.4)
サービス業	148	(9.0)
卸売業・小売業・飲食店	68	(4.1)
電気・ガス・熱供給・水道業	85	(5.2)
運輸業・通信業	20	(1.2)
公務（国家事務・地方事務）	56	(3.4)
学生	63	(3.8)
無職（専業主婦・主夫を含む）	623	(38.0)
その他	101	(6.2)
無回答	224	(13.7)
合計	1,641	(100.0)

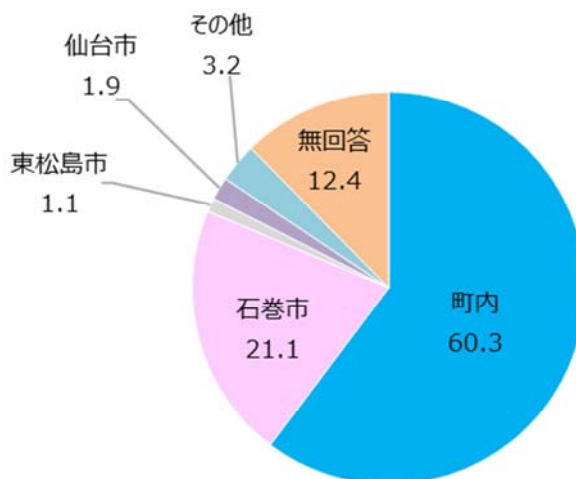


(3) 勤務地・通学先をお教えてください。**【当てはまるもの1つに○をつけてください】**

① 町内 ② 石巻市 ③ 東松島市 ④ 仙台市 ⑤ その他 ()

- ・回答者で最も多いのは「町内」の60.3%であった。
- ・次いで多いのは、「石巻市」の21.1%、「その他」の3.2%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
町内	483 (60.3)
石巻市	169 (21.1)
東松島市	9 (1.1)
仙台市	15 (1.9)
その他	26 (3.2)
無回答	99 (12.4)
合計	801 (100.0)

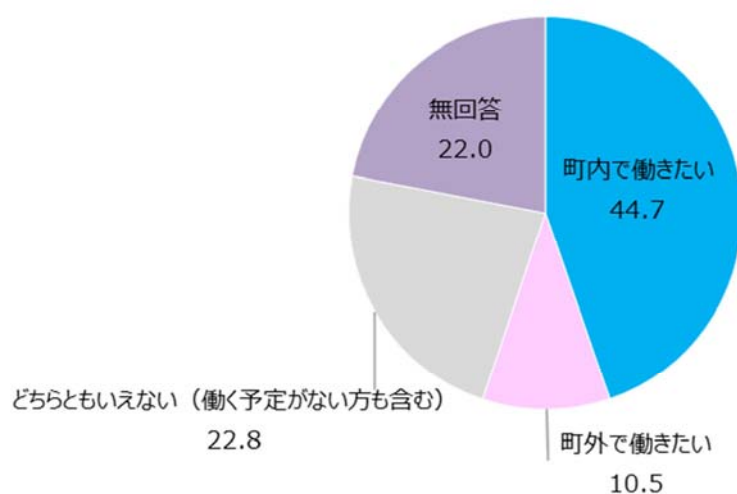


(4) あなたは、できれば町内で働きたい（働き続けたい）と思いますか。**【当てはまるもの1つに○をつけてください】**

① 町内で働きたい ② 町外で働きたい ③ どちらともいえない（働く予定がない方も含む）

- ・回答者で最も多いのは「町内で働きたい」の44.7%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない（働く予定がない方も含む）」の22.8%、「町外で働きたい」の10.5%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
町内で働きたい	358	(44.7)
町外で働きたい	84	(10.5)
どちらともいえない（働く予定がない方も含む）	183	(22.8)
無回答	176	(22.0)
合計	801	(100.0)



問4. 普段の交通について教えてください。

(1) 主な交通手段をお教えてください。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

a 通勤・通学の主な交通手段 ()

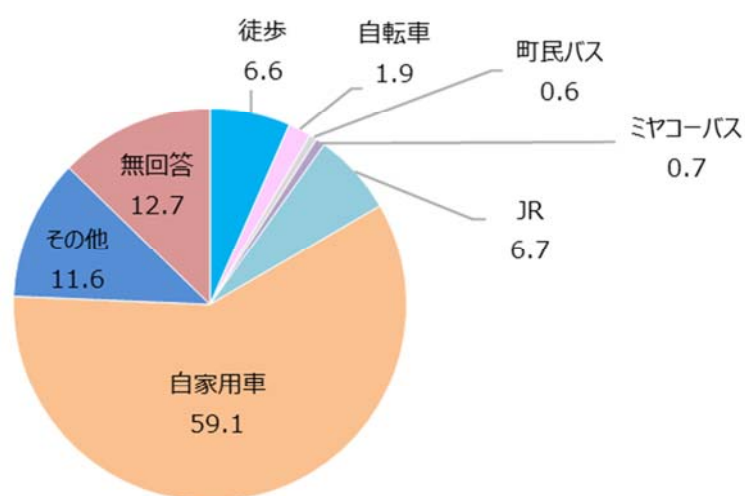
b 買い物・通院などで主に利用している交通手段 ()

- | | | | | | |
|-----------|-------|--------|----------|------|--------|
| ① 徒歩 | ② 自転車 | ③ 町民バス | ④ ミヤコーバス | ⑤ JR | ⑥ 自家用車 |
| ⑦ その他 () | | | | | |

a 通勤・通学の主な交通手段

- ・回答者で最も多いのは「自家用車」の59.1%であった。
- ・次いで多いのは、「その他」の11.6%、「JR」の6.7%と続いている。

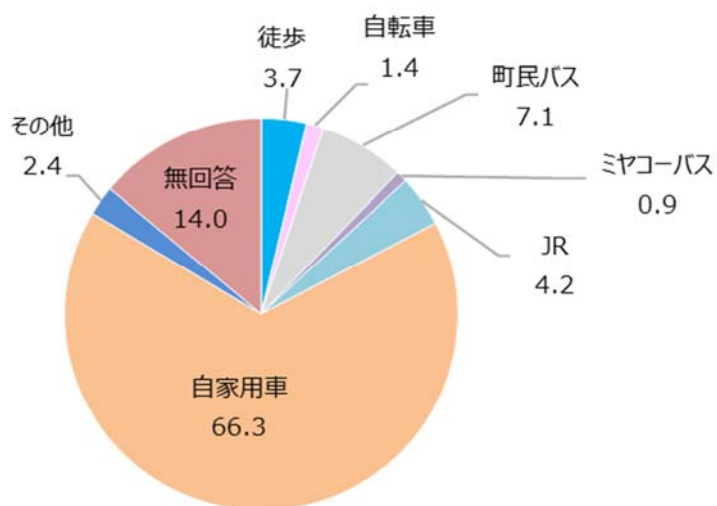
選択項目	回答数	(%)
徒歩	53	(6.6)
自転車	15	(1.9)
町民バス	5	(0.6)
ミヤコーバス	6	(0.7)
JR	54	(6.7)
自家用車	473	(59.1)
その他	93	(11.6)
無回答	102	(12.7)
合計	801	(100.0)



b 買い物・通院などで主に利用している交通手段

- ・回答者で最も多いのは「自家用車」の66.3%であった。
- ・次いで多いのは、「町民バス」の7.1%、「JR」の4.2%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
徒歩	61	(3.7)
自転車	23	(1.4)
町民バス	116	(7.1)
ミヤコーバス	15	(0.9)
JR	69	(4.2)
自家用車	1,088	(66.3)
その他	40	(2.4)
無回答	229	(14.0)
合計	1,641	(100.0)



(2) 日常生活での買い物・通院では、どこに行くことが多いですか。

【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】

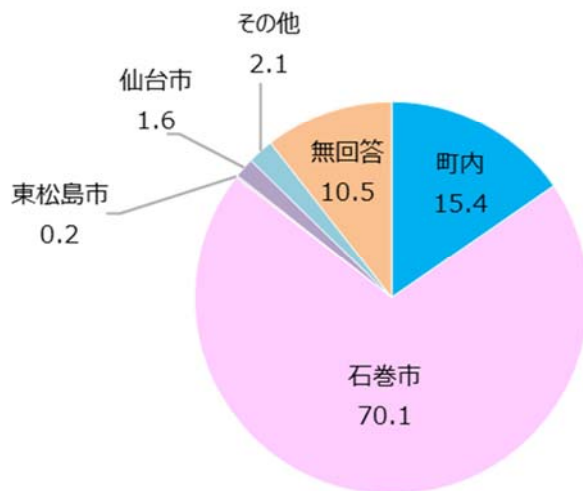
a 買い物での行き先 ()、b 通院での行き先 ()

- | | | | | |
|------|-------|--------|-------|----------|
| ① 町内 | ② 石巻市 | ③ 東松島市 | ④ 仙台市 | ⑤その他 () |
|------|-------|--------|-------|----------|

a 買い物での行き先

- ・回答者で最も多いのは「石巻市」の70.1%であった。
- ・次いで多いのは、「町内」の15.4%、「その他」の2.1%と続いている。

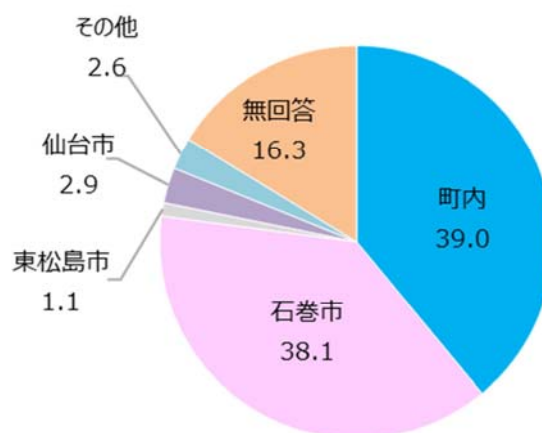
選択項目	回答数	(%)
町内	252	(15.4)
石巻市	1,151	(70.1)
東松島市	3	(0.2)
仙台市	27	(1.6)
その他	35	(2.1)
無回答	173	(10.5)
合計	1,641	(100.0)



b 通院での行き先

- ・回答者で最も多いのは「町内」の39.0%であった。
- ・次いで多いのは、「石巻市」の38.1%、「仙台市」の2.9%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
町内	640	(39.0)
石巻市	625	(38.1)
東松島市	18	(1.1)
仙台市	48	(2.9)
その他	43	(2.6)
無回答	267	(16.3)
合計	1,641	(100.0)



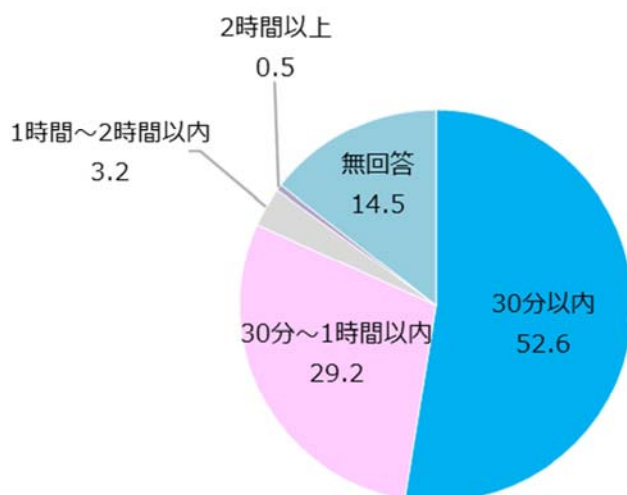
(3) 通勤・通学、買い物、通院の移動時間はどの程度ですか。**【当てはまるものを下記から選び、それぞれにご記入ください】****a 通勤・通学 (), b 買い物 (), c 通院 ()**

① 30分以内 ② 30分～1時間以内 ③ 1時間～2時間以内 ④ 2時間以上

a 通勤・通学

- ・回答者で最も多いのは「30分以内」の52.6%であった。
- ・次いで多いのは、「30分～1時間以内」の29.2%、「1時間～2時間以内」の3.2%と続いている。

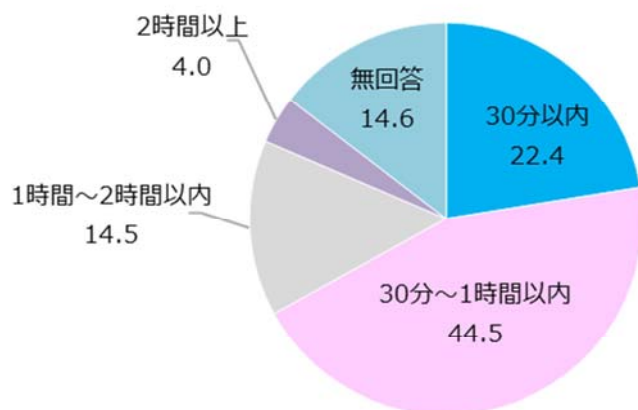
選択項目	回答数	(%)
30分以内	421	(52.6)
30分～1時間以内	234	(29.2)
1時間～2時間以内	26	(3.2)
2時間以上	4	(0.5)
無回答	116	(14.5)
合計	801	(100.0)



b 買い物

- ・回答者で最も多いのは「30分～1時間以内」の44.5%であった。
- ・次いで多いのは、「30分以内」の22.4%、「1時間～2時間以内」の14.5%と続いている。

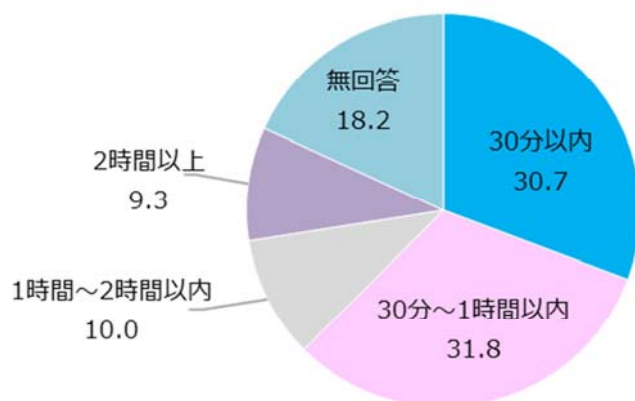
選択項目	回答数	(%)
30分以内	368	(22.4)
30分～1時間以内	731	(44.5)
1時間～2時間以内	238	(14.5)
2時間以上	65	(4.0)
無回答	239	(14.6)
合計	1,641	(100.0)



c 通院

- ・回答者で最も多いのは「30分～1時間以内」の31.8%であった。
- ・次いで多いのは、「30分以内」の30.7%、「1時間～2時間以内」の10.0%と続いている。

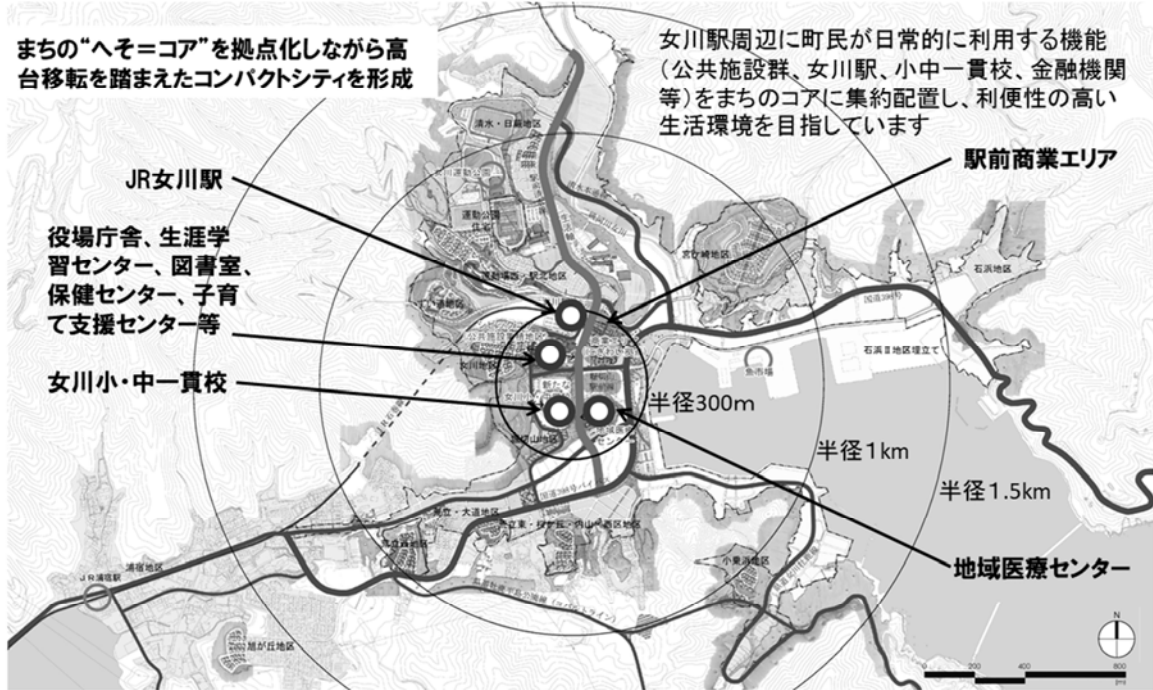
選択項目	回答数	(%)
30分以内	504	(30.7)
30分～1時間以内	522	(31.8)
1時間～2時間以内	164	(10.0)
2時間以上	153	(9.3)
無回答	298	(18.2)
合計	1,641	(100.0)



2. 女川町の復興まちづくりの評価

女川町の復興まちづくりは、離半島・中心部ともに、東日本大震災の教訓を生かし、町民の生命と住居を守るため、住宅地を高台に移転することとしています。

また、主要施設を中心部に集約配置することで、生活の利便性を高めるとともに、賑わいを生み出し続けられるまちづくりを目指します。



問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか。

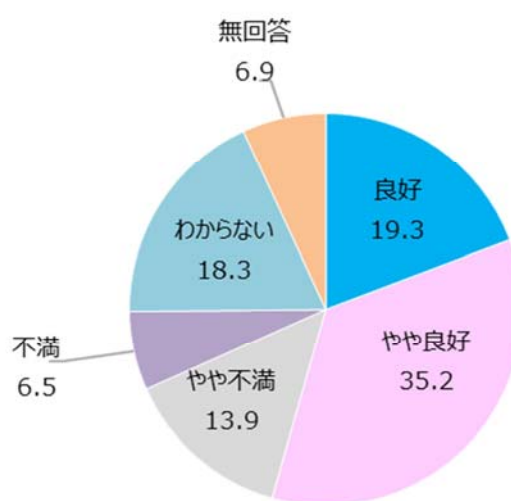
(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

① 良好 ② やや良好 ③ やや不満 ④ 不満 ⑤ わからない

- ・回答者で最も多いのは「やや良好」の35.2%であった。
- ・次いで多いのは、「良好」の19.3%、「わからない」の18.3%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
良好	316 (19.3)	
やや良好	577 (35.2)	
やや不満	228 (13.9)	
不満	107 (6.5)	
わからない	300 (18.3)	
無回答	113 (6.9)	
合計	1,641 (100.0)	

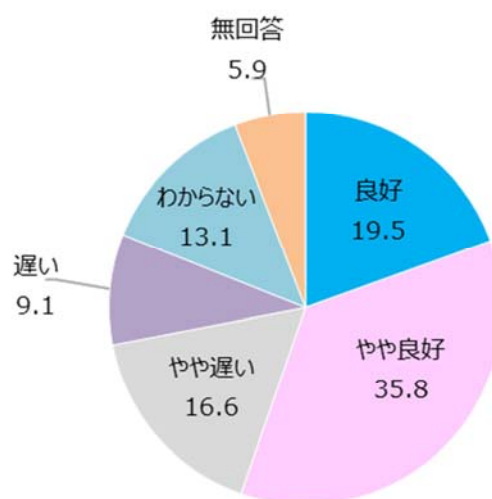


(2) 復興事業の進み具合（スピード感）**【当てはまるもの1つに○をつけてください】**

① 良好 ② やや良好 ③ やや遅い ④ 遅い ⑤ わからない

- ・回答者で最も多いのは「やや良好」の35.8%であった。
- ・次いで多いのは、「良好」の19.5%、「やや遅い」の16.6%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
良好	320 (19.5)	
やや良好	588 (35.8)	
やや遅い	273 (16.6)	
遅い	149 (9.1)	
わからない	215 (13.1)	
無回答	96 (5.9)	
合計	1,641 (100.0)	

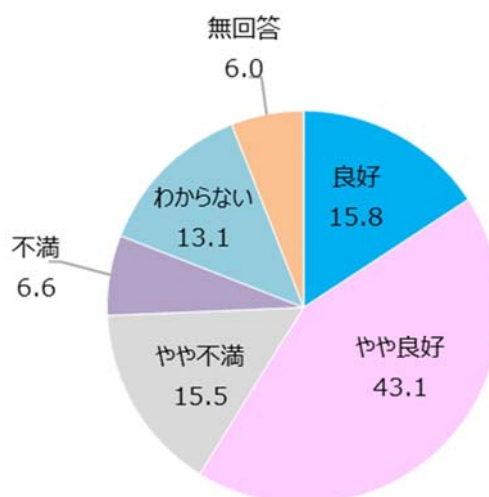


(3) 現時点の復興状況（まちの状況）**【当てはまるもの1つに○をつけてください】**

① 良好 ② やや良好 ③ やや不満 ④ 不満 ⑤ わからない

- ・回答者で最も多いのは「やや良好」の43.1%であった。
- ・次いで多いのは、「良好」の15.8%、「やや不満」の15.5%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
良好	259 (15.8)	
やや良好	707 (43.1)	
やや不満	254 (15.5)	
不満	108 (6.6)	
わからない	215 (13.1)	
無回答	98 (6.0)	
合計	1,641 (100.0)	

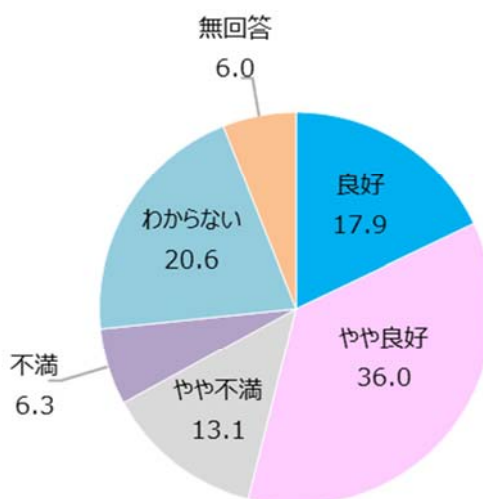


(4) 町が示しているまちづくりの方向性**【当てはまるもの1つに○をつけてください】**

- ① 良好 ② やや良好 ③ やや不満 ④ 不満 ⑤ わからない

- ・回答者で最も多いのは「やや良好」の36.0%であった。
- ・次いで多いのは、「わからない」の20.6%、「良好」の17.9%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
良好	294	(17.9)
やや良好	591	(36.0)
やや不満	215	(13.1)
不満	104	(6.3)
わからない	338	(20.6)
無回答	99	(6.0)
合計	1,641	(100.0)



問6. 「女川町復興計画」に基づく各項目（町の取り組み）について、あなたが感じる「重要度」と「現状の評価」をそれぞれ 5 段階評価でお教えてください。

重要度

以下の 1～29 の各項目は、あなたの将来の生活にとって、どのくらい重要なことですか？
 下記の 5 つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ **1 つだけ**○を付けてください。
 ※わからない場合は、3をお選びください。

現状の評価

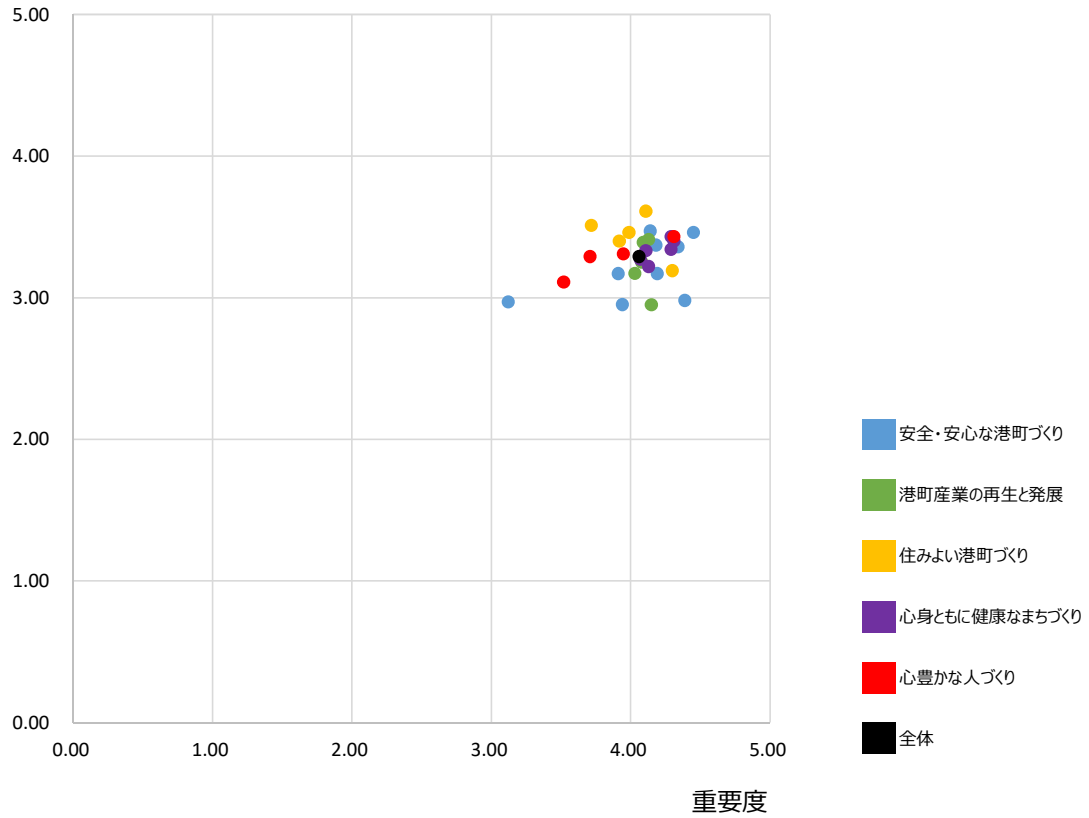
以下の 1～29 の各項目について、どのくらい満足されていますか？
 下記の 5 つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ **1 つだけ**○を付けてください。
 ※わからない場合は、3をお選びください。

- ・まちの取組みで最も重要度が高いのは「2 津波避難対策」の 4.45 であり、その現状評価は 3.46 であった。
- ・現状評価が最も高いのは、「16 町中心部の安全な居住地の確保」の 3.61 であり、その重要度は 4.11 であった。
- ・重要度の全項目の平均は 4.06、現状評価の全項目の平均は 3.29 であった。

表 重要度と現状の評価

復興計画に基づく町の取り組み		平均-重要度	平均-現状評価
	項目		
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.14	3.47
	2 津波避難対策	4.45	3.46
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.18	3.37
	4 学校等避難所の機能強化	4.34	3.36
	5 防災道路ネットワークの整備	4.39	2.98
	6 自立型エネルギー [※] の整備	3.94	2.95
	7 地域防災力の強化	4.19	3.17
	8 震災遺構の保存等	3.12	2.97
	9 地域防災計画の見直し	3.91	3.17
港町生産と発展の再生	10 水産業の早期回復	4.13	3.41
	11 漁港の再整備と水産業の再生	4.09	3.39
	12 商工業の再生	4.08	3.25
	13 新たな雇用の創出	4.15	2.95
	14 観光の再生・創出	4.03	3.17
住みよいくい港町	15 応急仮設住宅の確保	3.72	3.51
	16 町中心部の安全な居住地の確保	4.11	3.61
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.99	3.46
	18 恒久住宅の再建・供給	3.92	3.40
	19 公共交通機関の再開・整備	4.30	3.19
なまちもに健康	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	4.11	3.33
	21 心のケアの実施	4.07	3.27
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.29	3.43
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.31	3.40
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	4.13	3.22
人々が豊かになり	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.29	3.34
	26 安全・安心な学校教育の確保	4.31	3.43
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.95	3.31
	28 学術研究拠点の構築	3.52	3.11
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.71	3.29
全体		4.06	3.29

現状評価



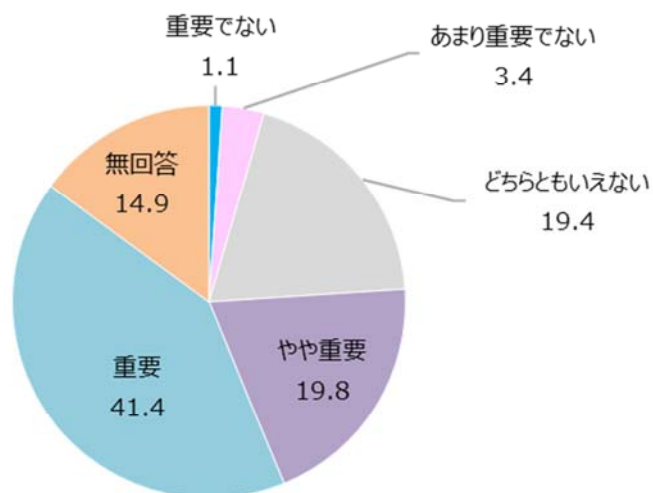
復興計画に基づく町の取り組み		重要度					現状の評価							
		1 重要でない	2 あまり重要でない	3 どちらともいえない	4 やや重要	5 重要	1 不満	2 やや不満	3 どちらともいえない	4 やや良好	5 良好			
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備													
	2 津波避難対策													
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化													
	4 学校等避難所の機能強化													
	5 防災道路ネットワークの整備													
	6 自立型エネルギー [*] の整備													
	7 地域防災力の強化													
	8 震災遺構の保存等													
	9 地域防災計画の見直し													
港町産業の再生と発展の再	10 水産業の早期回復													
	11 漁港の再整備と水産業の再生													
	12 商工業の再生													
	13 新たな雇用の創出													
住みよい港町	14 観光の再生・創出													
	15 応急仮設住宅の確保													
心身ともに健康なまちづくり	16 町中心部の安全な居住地の確保													
	17 離半島部の安全な居住地の確保													
	18 恒久住宅の再建・供給													
	19 公共交通機関の再開・整備													
心豊かな人づくり	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防													
	21 心のケアの実施													
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供													
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供													
	24 生活環境に応じた自立生活の支援													
安全・安心な港町づくり	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化													
	26 安全・安心な学校教育の確保													
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進													
	28 学術研究拠点の構築													
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進													

図 重要度と現状の評価

重要度 1. 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備

- ・回答者で最も多いのは「重要」の41.4%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の19.8%、「どちらともいえない」の19.4%と続いている。

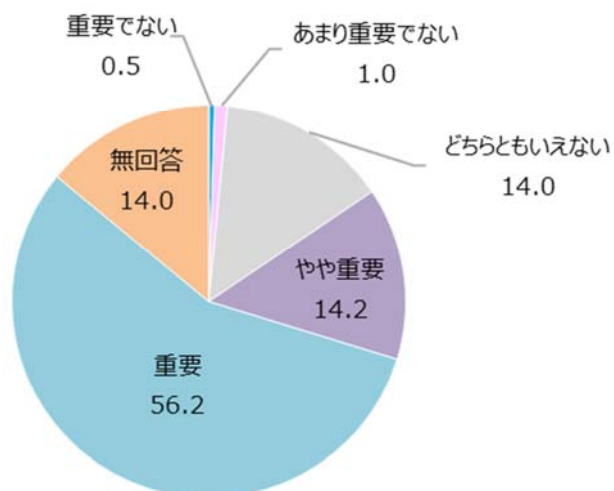
選択項目	回答数	(%)
重要でない	18	(1.1)
あまり重要でない	56	(3.4)
どちらともいえない	319	(19.4)
やや重要	325	(19.8)
重要	679	(41.4)
無回答	244	(14.9)
合計	1,641	(100.0)



重要度 2. 津波避難対策

- ・回答者で最も多いのは「重要」の56.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の14.2%、「どちらともいえない」の14.0%と続いている。

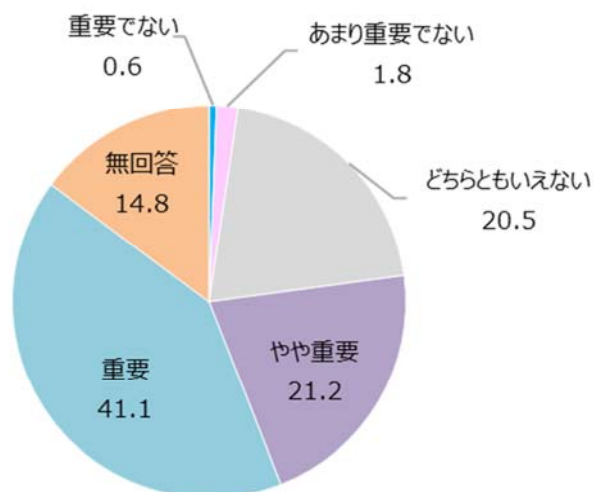
選択項目	回答数	(%)
重要でない	8	(0.5)
あまり重要でない	17	(1.0)
どちらともいえない	230	(14.0)
やや重要	233	(14.2)
重要	923	(56.2)
無回答	230	(14.0)
合計	1,641	(100.0)



重要度 3. 防災上必要な施設の集約・拠点化

- ・回答者で最も多いのは「重要」の41.1%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の21.2%、「どちらともいえない」の20.5%と続いている。

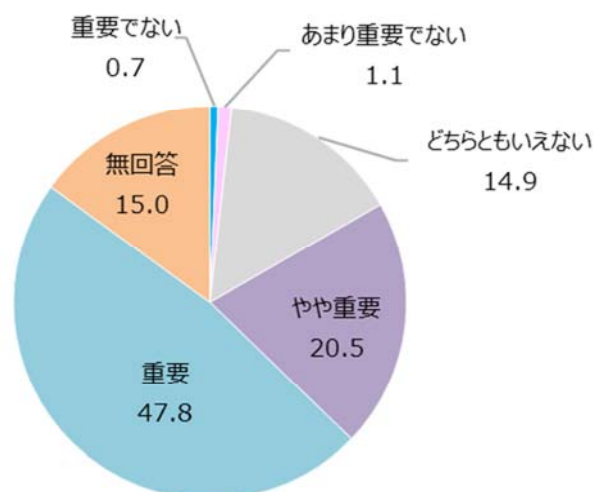
選択項目	回答数	(%)
重要でない	10 (0.6)
あまり重要でない	29 (1.8)
どちらともいえない	336 (20.5)
やや重要	348 (21.2)
重要	675 (41.1)
無回答	243 (14.8)
合計	1,641 (100.0)



重要度 4. 学校等避難所の機能強化

- ・回答者で最も多いのは「重要」の47.8%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の20.5%、「どちらともいえない」の14.9%と続いている。

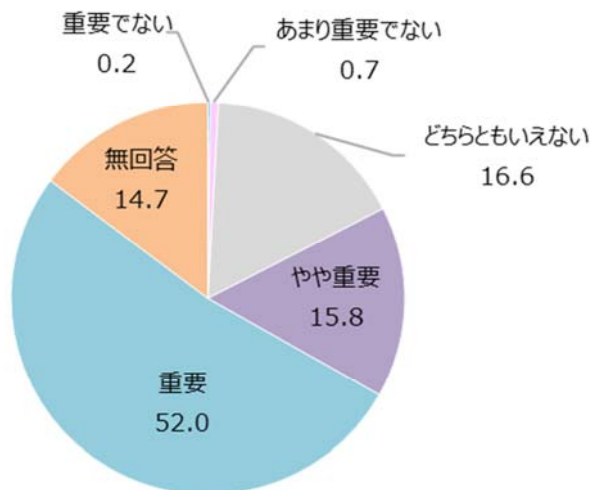
選択項目	回答数	(%)
重要でない	11 (0.7)
あまり重要でない	18 (1.1)
どちらともいえない	245 (14.9)
やや重要	337 (20.5)
重要	784 (47.8)
無回答	246 (15.0)
合計	1,641 (100.0)



重要度 5. 防災道路ネットワークの整備

- ・回答者で最も多いのは「重要」の52.0%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の16.6%、「やや重要」の15.8%と続いている。

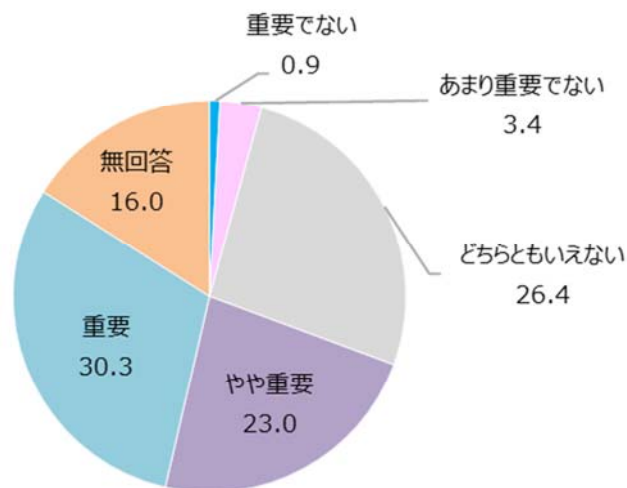
選択項目	回答数	(%)
重要でない	3 (0.2)
あまり重要でない	11 (0.7)
どちらともいえない	272 (16.6)
やや重要	259 (15.8)
重要	854 (52.0)
無回答	242 (14.7)
合計	1,641 (100.0)



重要度 6. 自立型エネルギーの整備

- ・回答者で最も多いのは「重要」の30.3%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の26.4%、「やや重要」の23.0%と続いている。

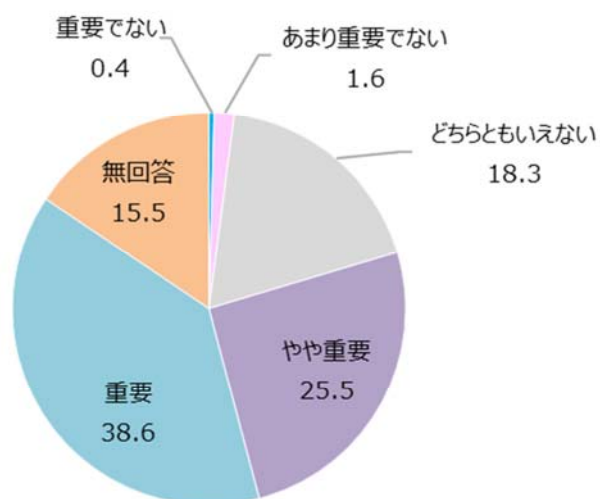
選択項目	回答数	(%)
重要でない	14 (0.9)
あまり重要でない	56 (3.4)
どちらともいえない	433 (26.4)
やや重要	377 (23.0)
重要	498 (30.3)
無回答	263 (16.0)
合計	1,641 (100.0)



重要度 7. 地域防災力の強化

- ・回答者で最も多いのは「重要」の38.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の25.5%、「どちらともいえない」の18.3%と続いている。

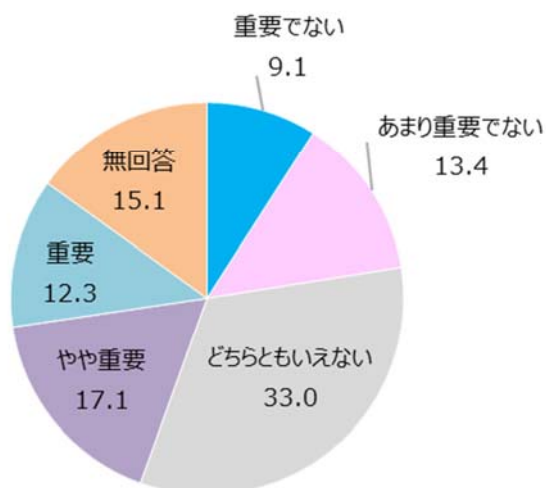
選択項目	回答数	(%)
重要でない	7 (0.4)
あまり重要でない	27 (1.6)
どちらともいえない	300 (18.3)
やや重要	419 (25.5)
重要	633 (38.6)
無回答	255 (15.5)
合計	1,641 (100.0)



重要度 8. 震災遺構の保存等

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の17.1%、「あまり重要でない」の13.4%と続いている。

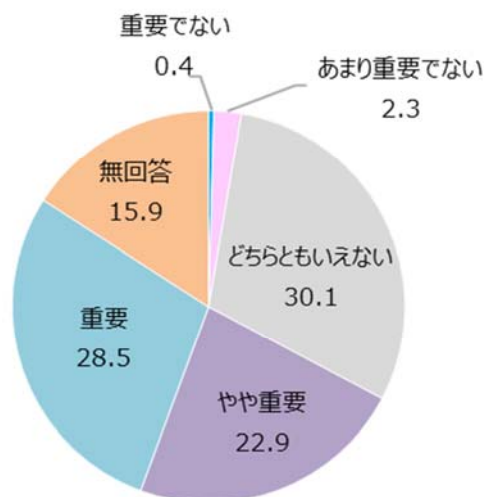
選択項目	回答数	(%)
重要でない	149 (9.1)
あまり重要でない	220 (13.4)
どちらともいえない	542 (33.0)
やや重要	281 (17.1)
重要	202 (12.3)
無回答	247 (15.1)
合計	1,641 (100.0)



重要度 9. 地域防災計画の見直し

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の30.1%であった。
- ・次いで多いのは、「重要」の28.5%、「やや重要」の22.9%と続いている。

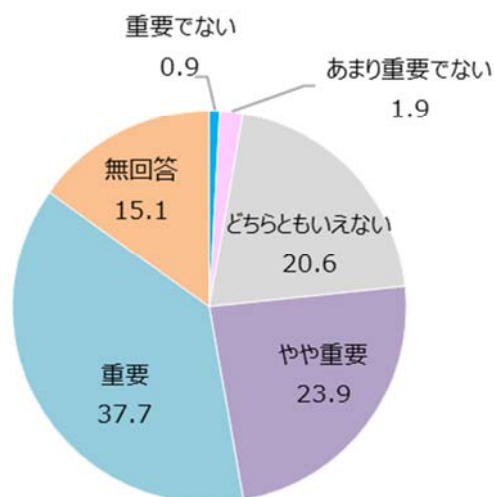
選択項目	回答数	(%)
重要でない	7 (0.4)
あまり重要でない	37 (2.3)
どちらともいえない	494 (30.1)
やや重要	375 (22.9)
重要	467 (28.5)
無回答	261 (15.9)
合計	1,641 (100.0)



重要度 10. 水産業の早期回復

- ・回答者で最も多いのは「重要」の37.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の23.9%、「どちらともいえない」の20.6%と続いている。

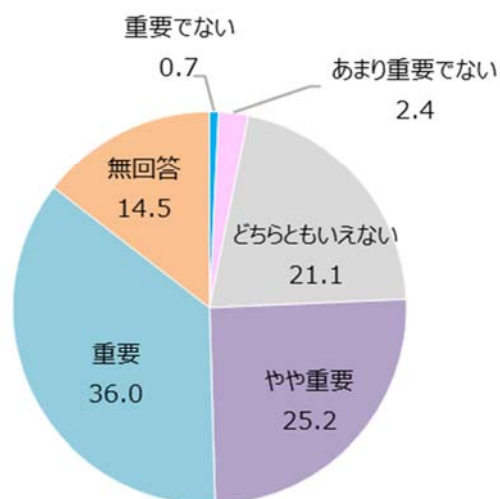
選択項目	回答数	(%)
重要でない	14 (0.9)
あまり重要でない	31 (1.9)
どちらともいえない	338 (20.6)
やや重要	392 (23.9)
重要	619 (37.7)
無回答	247 (15.1)
合計	1,641 (100.0)



重要度 1 1. 漁港の再整備と水産業の再生

- ・回答者で最も多いのは「重要」の36.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の25.2%、「どちらともいえない」の21.1%と続いている。

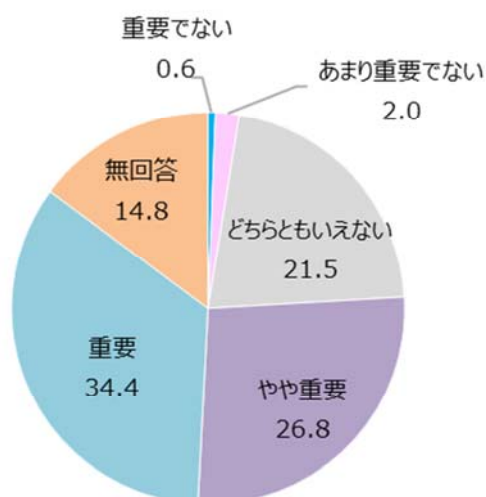
選択項目	回答数	(%)
重要でない	12 (0.7)
あまり重要でない	40 (2.4)
どちらともいえない	347 (21.1)
やや重要	414 (25.2)
重要	590 (36.0)
無回答	238 (14.5)
合計	1,641 (100.0)



重要度 1 2. 商工業の再生

- ・回答者で最も多いのは「重要」の34.4%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の26.8%、「どちらともいえない」の21.5%と続いている。

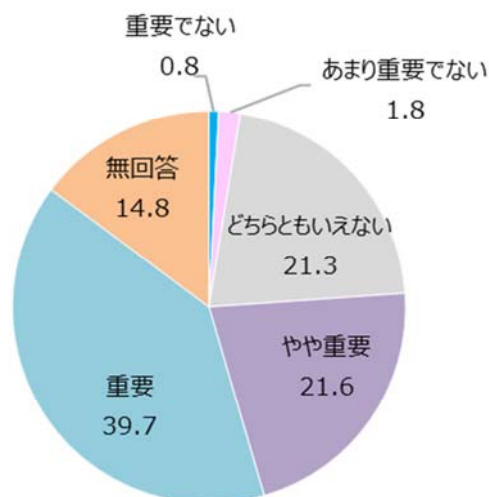
選択項目	回答数	(%)
重要でない	10 (0.6)
あまり重要でない	32 (2.0)
どちらともいえない	353 (21.5)
やや重要	439 (26.8)
重要	564 (34.4)
無回答	243 (14.8)
合計	1,641 (100.0)



重要度 13. 新たな雇用の創出

- ・回答者で最も多いのは「重要」の39.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の21.6%、「どちらともいえない」の21.3%と続いている。

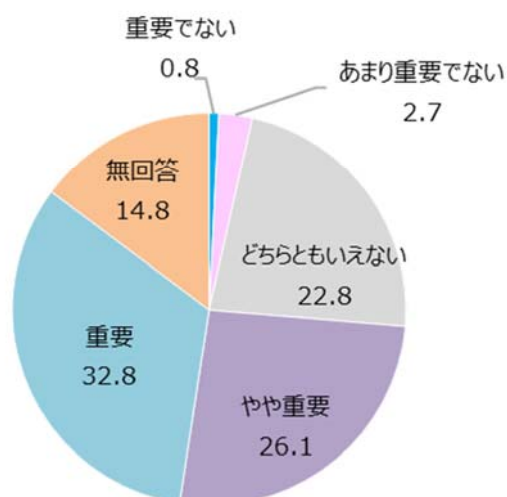
選択項目	回答数	(%)
重要でない	13 (0.8)
あまり重要でない	29 (1.8)
どちらともいえない	350 (21.3)
やや重要	354 (21.6)
重要	652 (39.7)
無回答	243 (14.8)
合計	1,641 (100.0)



重要度 14. 観光の再生・創出

- ・回答者で最も多いのは「重要」の32.8%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の26.1%、「どちらともいえない」の22.8%と続いている。

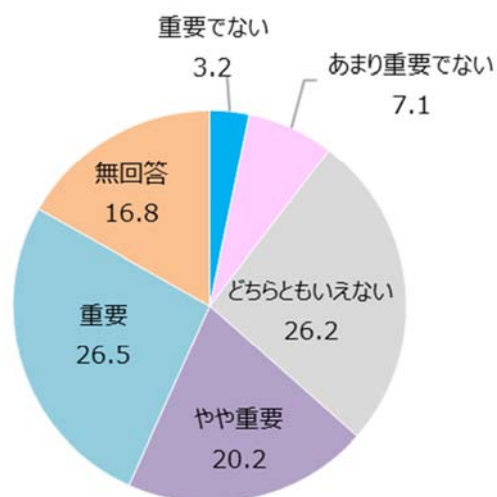
選択項目	回答数	(%)
重要でない	13 (0.8)
あまり重要でない	45 (2.7)
どちらともいえない	374 (22.8)
やや重要	428 (26.1)
重要	538 (32.8)
無回答	243 (14.8)
合計	1,641 (100.0)



重要度 15. 応急仮設住宅の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の26.5%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の26.2%、「やや重要」の20.2%と続いている。

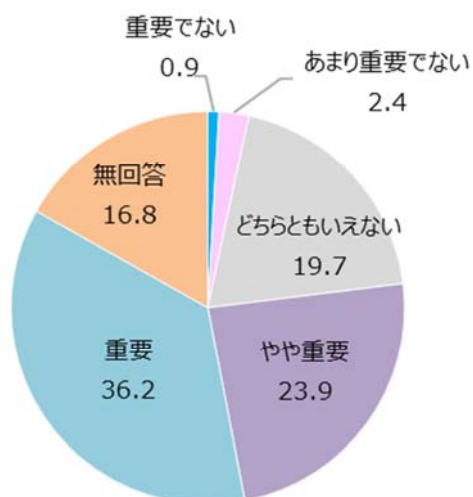
選択項目	回答数	(%)
重要でない	53 (3.2)
あまり重要でない	117 (7.1)
どちらともいえない	430 (26.2)
やや重要	331 (20.2)
重要	435 (26.5)
無回答	275 (16.8)
合計	1,641 (100.0)



重要度 16. 町中心部の安全な居住地の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の36.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の23.9%、「どちらともいえない」の19.7%と続いている。

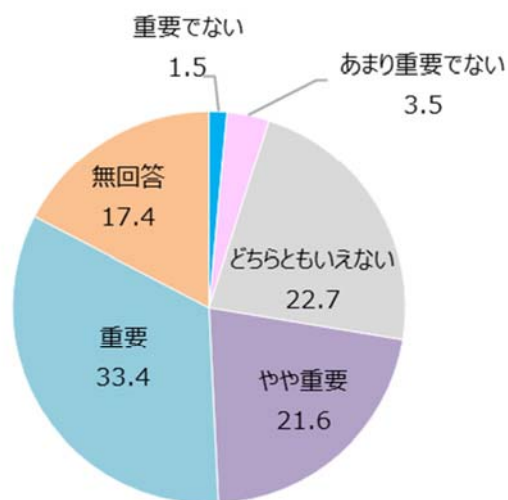
選択項目	回答数	(%)
重要でない	15 (0.9)
あまり重要でない	40 (2.4)
どちらともいえない	323 (19.7)
やや重要	393 (23.9)
重要	594 (36.2)
無回答	276 (16.8)
合計	1,641 (100.0)



重要度 17. 離半島部の安全な居住地の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の33.4%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の22.7%、「やや重要」の21.6%と続いている。

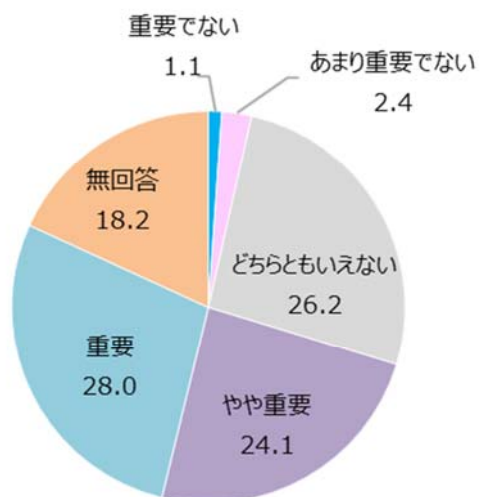
選択項目	回答数	(%)
重要でない	24 (1.5)
あまり重要でない	57 (3.5)
どちらともいえない	372 (22.7)
やや重要	355 (21.6)
重要	548 (33.4)
無回答	285 (17.4)
合計	1,641 (100.0)



重要度 18. 恒久住宅の再建・供給

- ・回答者で最も多いのは「重要」の28.0%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の26.2%、「やや重要」の24.1%と続いている。

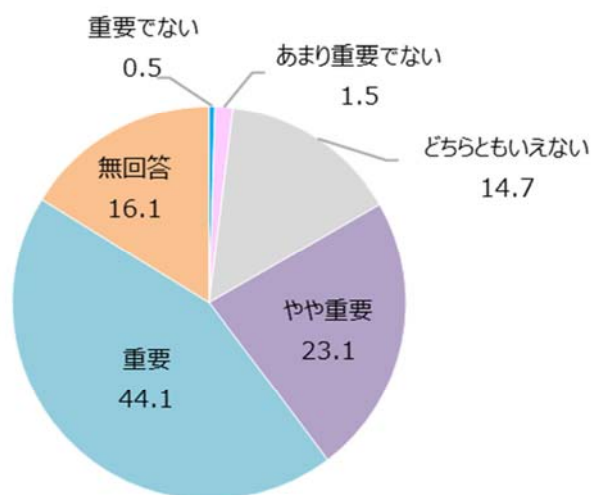
選択項目	回答数	(%)
重要でない	18 (1.1)
あまり重要でない	40 (2.4)
どちらともいえない	430 (26.2)
やや重要	395 (24.1)
重要	460 (28.0)
無回答	298 (18.2)
合計	1,641 (100.0)



重要度 19. 公共交通機関の再開・整備

- ・回答者で最も多いのは「重要」の44.1%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の23.1%、「どちらともいえない」の14.7%と続いている。

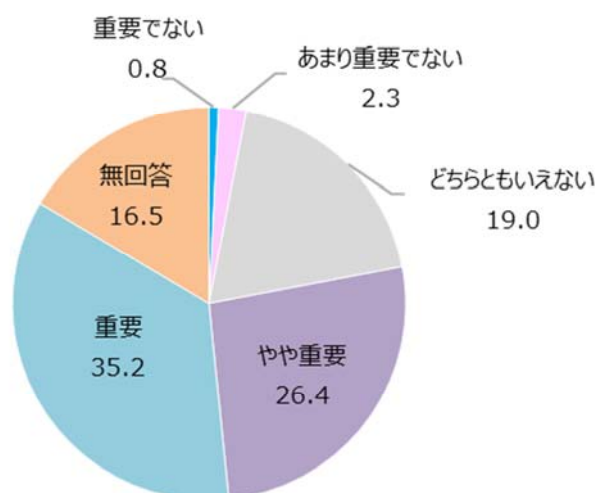
選択項目	回答数	(%)
重要でない	8 (0.5)
あまり重要でない	24 (1.5)
どちらともいえない	241 (14.7)
やや重要	379 (23.1)
重要	724 (44.1)
無回答	265 (16.1)
合計	1,641 (100.0)



重要度 20. 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防

- ・回答者で最も多いのは「重要」の35.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の26.4%、「どちらともいえない」の19.0%と続いている。

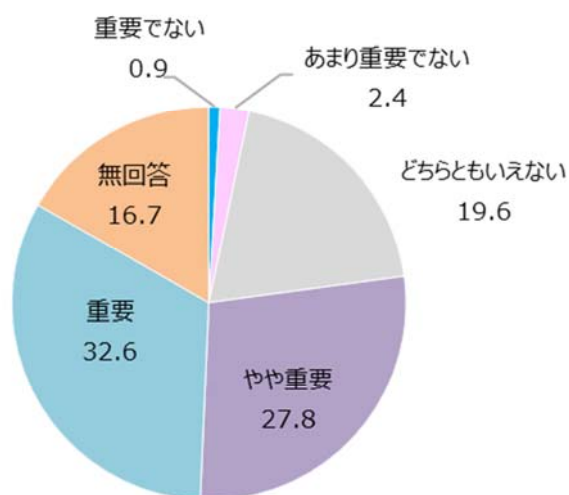
選択項目	回答数	(%)
重要でない	13 (0.8)
あまり重要でない	37 (2.3)
どちらともいえない	311 (19.0)
やや重要	433 (26.4)
重要	577 (35.2)
無回答	270 (16.5)
合計	1,641 (100.0)



重要度 21. 心のケアの実施

- ・回答者で最も多いのは「重要」の32.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の27.8%、「どちらともいえない」の19.6%と続いている。

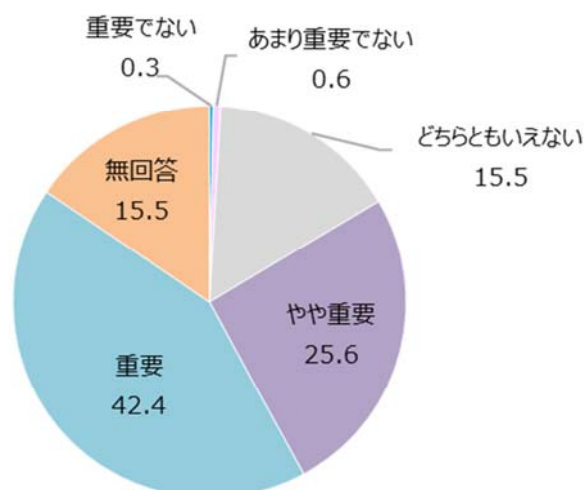
選択項目	回答数	(%)
重要でない	15 (0.9)
あまり重要でない	39 (2.4)
どちらともいえない	321 (19.6)
やや重要	457 (27.8)
重要	535 (32.6)
無回答	274 (16.7)
合計	1,641 (100.0)



重要度 22. 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供

- ・回答者で最も多いのは「重要」の42.4%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の25.6%、「どちらともいえない」の15.5%と続いている。

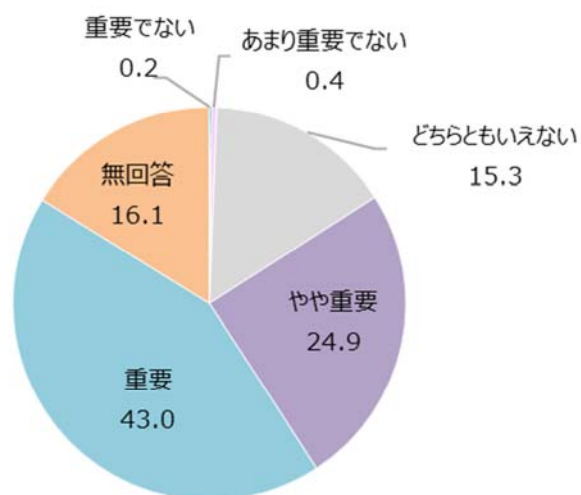
選択項目	回答数	(%)
重要でない	5 (0.3)
あまり重要でない	10 (0.6)
どちらともいえない	255 (15.5)
やや重要	420 (25.6)
重要	696 (42.4)
無回答	255 (15.5)
合計	1,641 (100.0)



重要度 23. 地域に根差した包括的な医療サービスの提供

- ・回答者で最も多いのは「重要」の43.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の24.9%、「どちらともいえない」の15.3%と続いている。

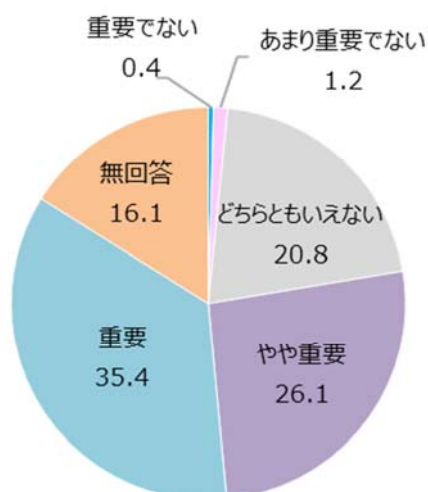
選択項目	回答数	(%)
重要でない	3 (0.2)
あまり重要でない	7 (0.4)
どちらともいえない	251 (15.3)
やや重要	409 (24.9)
重要	706 (43.0)
無回答	265 (16.1)
合計	1,641 (100.0)



重要度 24. 生活環境に応じた自立生活の支援

- ・回答者で最も多いのは「重要」の35.4%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の26.1%、「どちらともいえない」の20.8%と続いている。

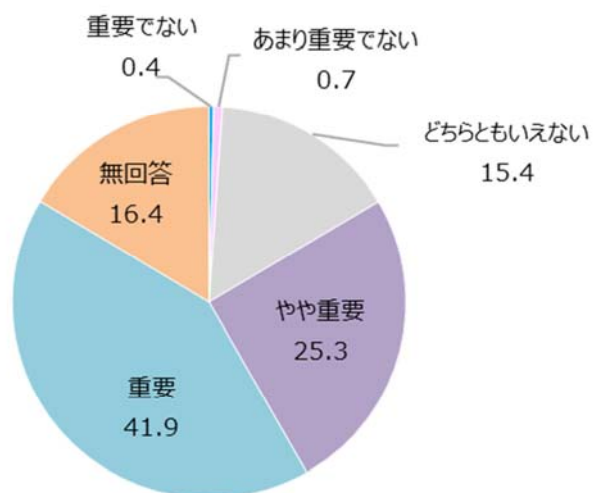
選択項目	回答数	(%)
重要でない	7 (0.4)
あまり重要でない	19 (1.2)
どちらともいえない	341 (20.8)
やや重要	429 (26.1)
重要	581 (35.4)
無回答	264 (16.1)
合計	1,641 (100.0)



重要度 25. 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化

- ・回答者で最も多いのは「重要」の41.9%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の25.3%、「どちらともいえない」の15.4%と続いている。

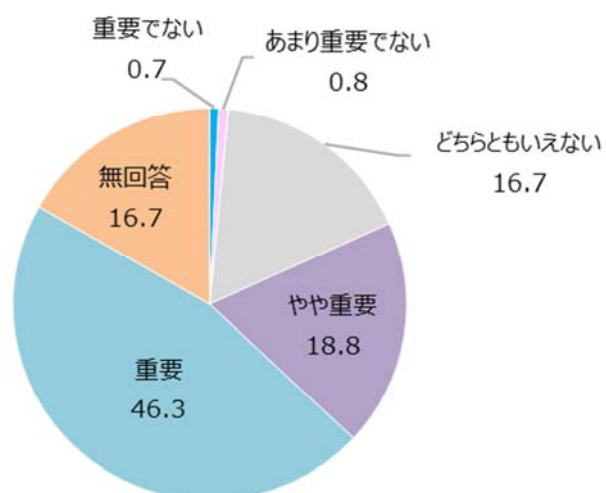
選択項目	回答数	(%)
重要でない	6 (0.4)
あまり重要でない	12 (0.7)
どちらともいえない	252 (15.4)
やや重要	415 (25.3)
重要	687 (41.9)
無回答	269 (16.4)
合計	1,641 (100.0)



重要度 26. 安全・安心な学校教育の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の46.3%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の18.8%、「どちらともいえない」の16.7%と続いている。

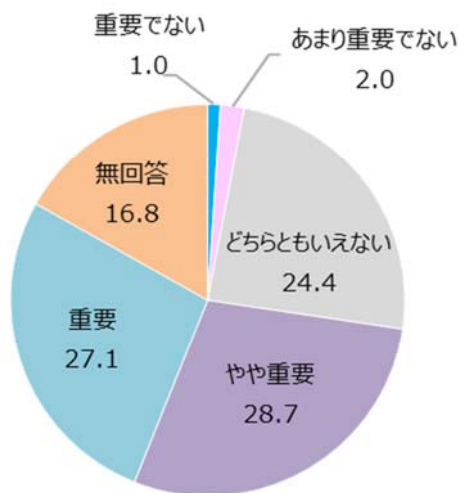
選択項目	回答数	(%)
重要でない	12 (0.7)
あまり重要でない	13 (0.8)
どちらともいえない	274 (16.7)
やや重要	308 (18.8)
重要	760 (46.3)
無回答	274 (16.7)
合計	1,641 (100.0)



重要度 27. 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進

- ・回答者で最も多いのは「やや重要」の28.7%であった。
- ・次いで多いのは、「重要」の27.1%、「どちらともいえない」の24.4%と続いている。

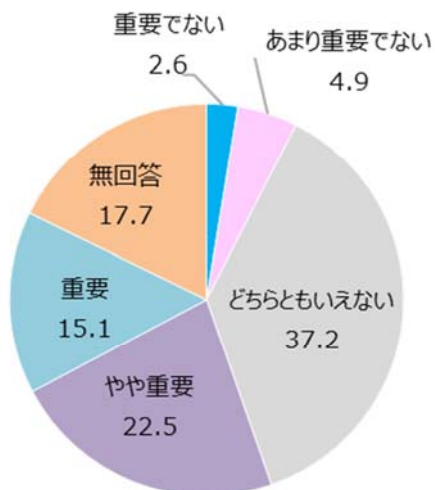
選択項目	回答数	(%)
重要でない	17	(1.0)
あまり重要でない	32	(2.0)
どちらともいえない	400	(24.4)
やや重要	471	(28.7)
重要	445	(27.1)
無回答	276	(16.8)
合計	1,641	(100.0)



重要度 28. 学術研究拠点の構築

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の37.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の22.5%、「重要」の15.1%と続いている。

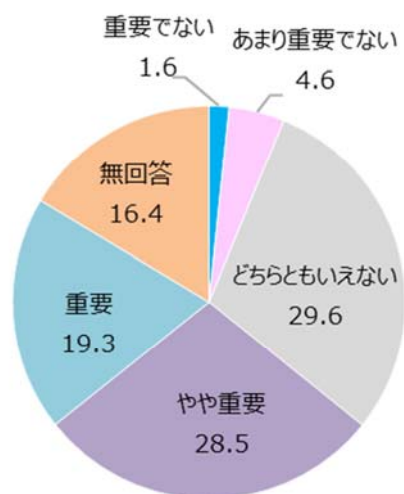
選択項目	回答数	(%)
重要でない	42	(2.6)
あまり重要でない	81	(4.9)
どちらともいえない	610	(37.2)
やや重要	370	(22.5)
重要	247	(15.1)
無回答	291	(17.7)
合計	1,641	(100.0)



重要度 29. ボランティア・各種団体等との交流の促進

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の29.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の28.5%、「重要」の19.3%と続いている。

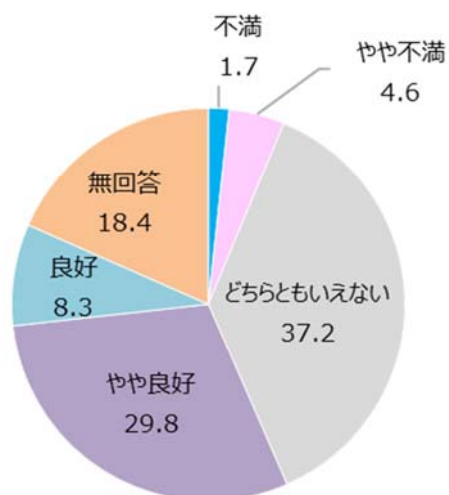
選択項目	回答数	(%)
重要でない	27	(1.6)
あまり重要でない	75	(4.6)
どちらともいえない	485	(29.6)
やや重要	468	(28.5)
重要	317	(19.3)
無回答	269	(16.4)
合計	1,641	(100.0)



現状の評価 1. 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の37.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の29.8%、「良好」の8.3%と続いている。

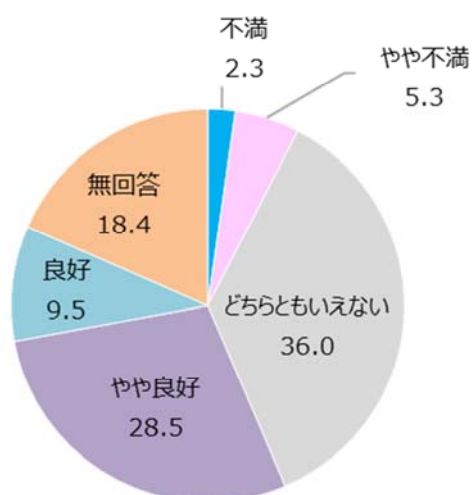
選択項目	回答数	(%)
不満	28 (1.7)
やや不満	75 (4.6)
どちらともいえない	610 (37.2)
やや良好	489 (29.8)
良好	137 (8.3)
無回答	302 (18.4)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 2. 津波避難対策

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の36.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の28.5%、「良好」の9.5%と続いている。

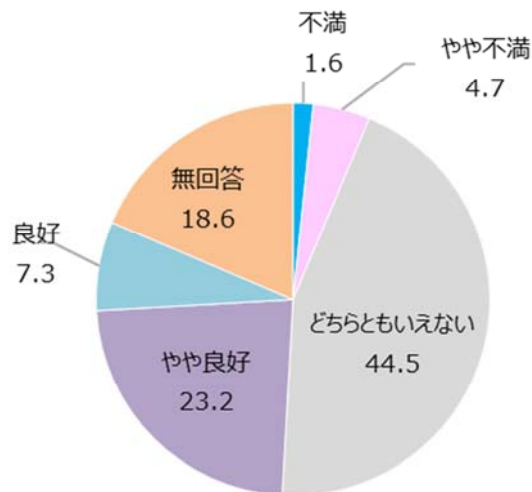
選択項目	回答数	(%)
不満	37 (2.3)
やや不満	87 (5.3)
どちらともいえない	591 (36.0)
やや良好	468 (28.5)
良好	156 (9.5)
無回答	302 (18.4)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 3. 防災上必要な施設の集約・拠点化

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の44.5%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の23.2%、「良好」の7.3%と続いている。

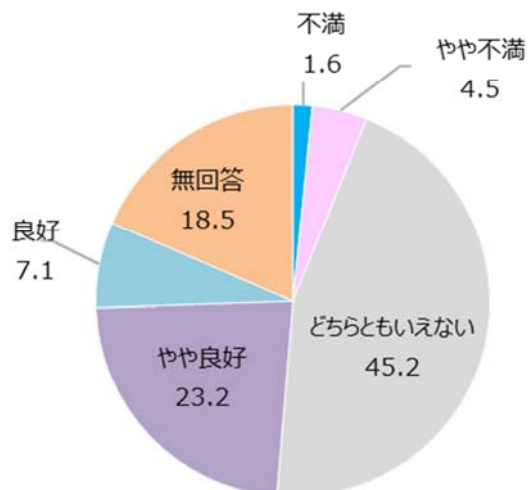
選択項目	回答数	(%)
不満	27 (1.6)
やや不満	77 (4.7)
どちらともいえない	731 (44.5)
やや良好	381 (23.2)
良好	120 (7.3)
無回答	305 (18.6)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 4. 学校等避難所の機能強化

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の45.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の23.2%、「良好」の7.1%と続いている。

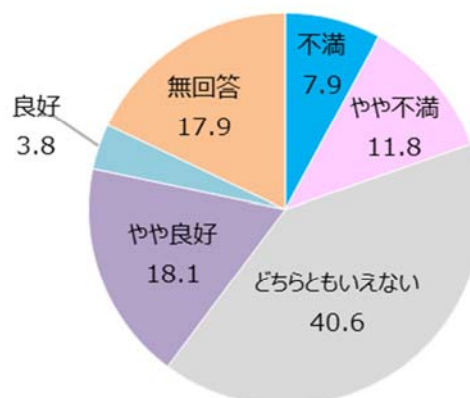
選択項目	回答数	(%)
不満	26 (1.6)
やや不満	74 (4.5)
どちらともいえない	742 (45.2)
やや良好	380 (23.2)
良好	116 (7.1)
無回答	303 (18.5)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 5. 防災道路ネットワークの整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の40.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の18.1%、「やや不満」の11.8%と続いている。

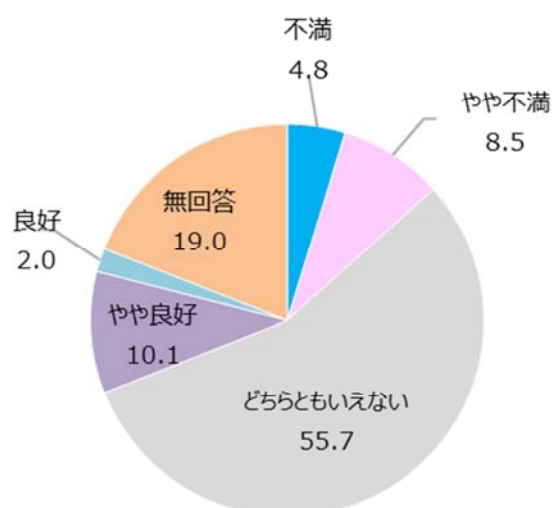
選択項目	回答数	(%)
不満	129	(7.9)
やや不満	193	(11.8)
どちらともいえない	666	(40.6)
やや良好	297	(18.1)
良好	62	(3.8)
無回答	294	(17.9)
合計	1,641	(100.0)



現状の評価 6. 自立型エネルギーの整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の55.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の10.1%、「やや不満」の8.5%と続いている。

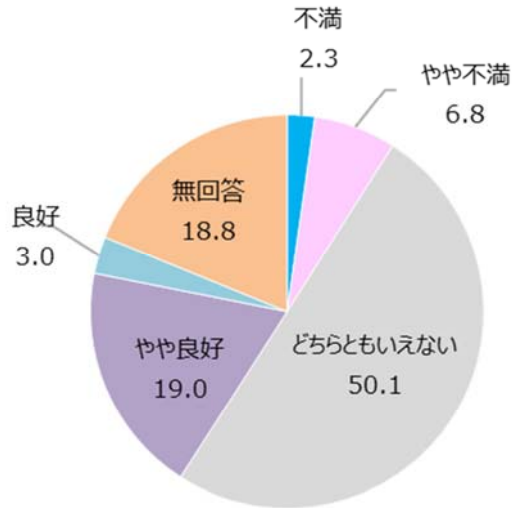
選択項目	回答数	(%)
不満	78	(4.8)
やや不満	140	(8.5)
どちらともいえない	914	(55.7)
やや良好	165	(10.1)
良好	32	(2.0)
無回答	312	(19.0)
合計	1,641	(100.0)



現状の評価 7. 地域防災力の強化

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の50.1%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の19.0%、「やや不満」の6.8%と続いている。

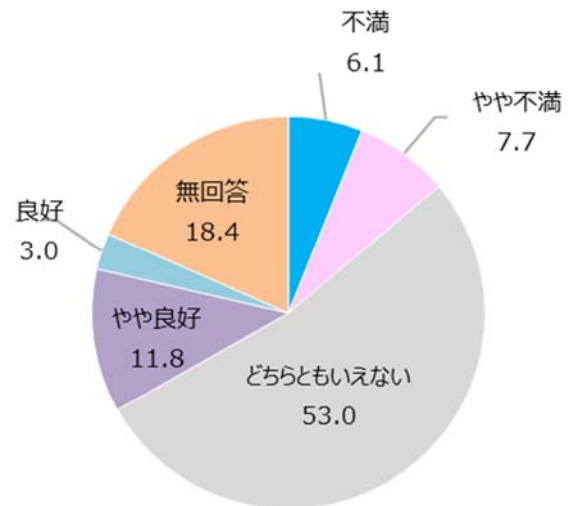
選択項目	回答数	(%)
不満	37 (2.3)
やや不満	111 (6.8)
どちらともいえない	822 (50.1)
やや良好	312 (19.0)
良好	50 (3.0)
無回答	309 (18.8)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 8. 震災遺構の保存等

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の53.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の11.8%、「やや不満」の7.7%と続いている。

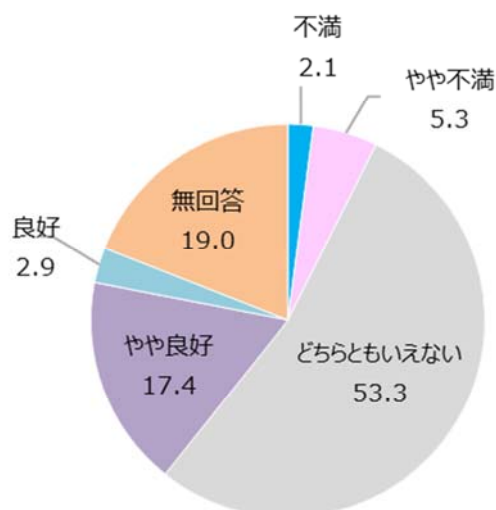
選択項目	回答数	(%)
不満	100 (6.1)
やや不満	127 (7.7)
どちらともいえない	869 (53.0)
やや良好	194 (11.8)
良好	49 (3.0)
無回答	302 (18.4)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 9. 地域防災計画の見直し

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の53.3%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の17.4%、「やや不満」の5.3%と続いている。

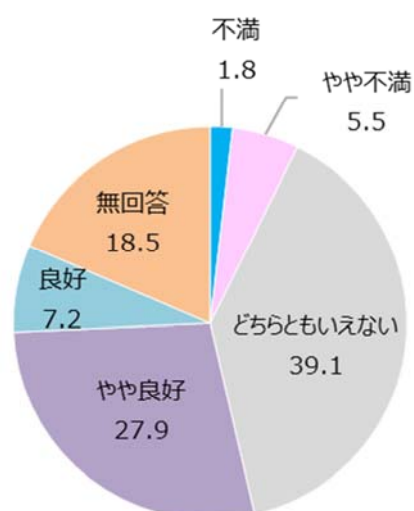
選択項目	回答数	(%)
不満	34 (2.1)
やや不満	87 (5.3)
どちらともいえない	875 (53.3)
やや良好	285 (17.4)
良好	48 (2.9)
無回答	312 (19.0)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 10. 水産業の早期回復

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の39.1%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の27.9%、「良好」の7.2%と続いている。

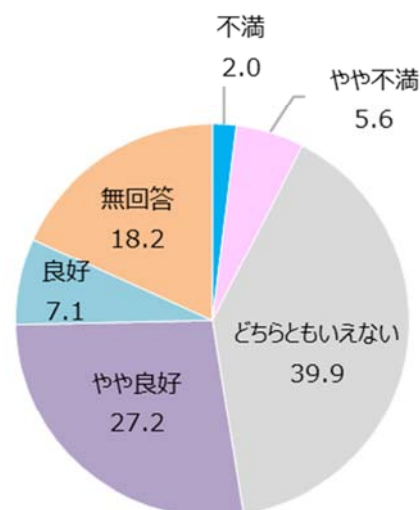
選択項目	回答数	(%)
不満	30 (1.8)
やや不満	90 (5.5)
どちらともいえない	641 (39.1)
やや良好	458 (27.9)
良好	118 (7.2)
無回答	304 (18.5)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 1 1. 漁港の再整備と水産業の再生

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の 39.9%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の 27.2%、「良好」の 7.1%と続いている。

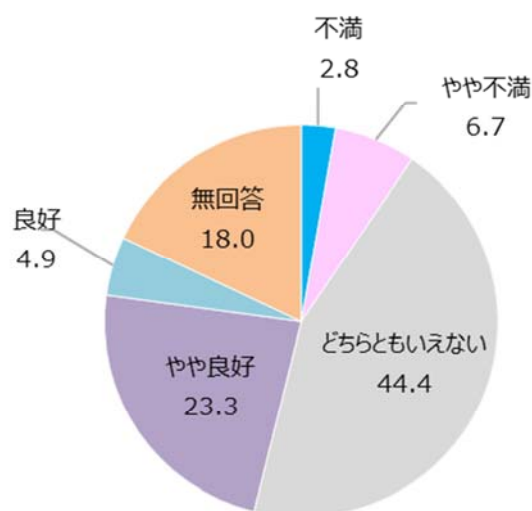
選択項目	回答数	(%)
不満	32 (2.0)
やや不満	92 (5.6)
どちらともいえない	655 (39.9)
やや良好	446 (27.2)
良好	117 (7.1)
無回答	299 (18.2)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 1 2. 商工業の再生

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の 44.4%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の 23.3%、「やや不満」の 6.7%と続いている。

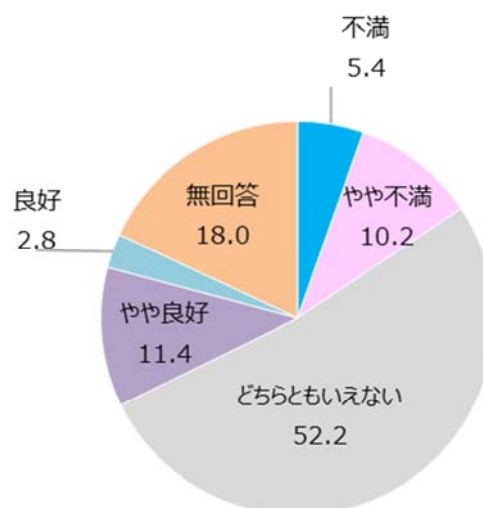
選択項目	回答数	(%)
不満	46 (2.8)
やや不満	110 (6.7)
どちらともいえない	728 (44.4)
やや良好	382 (23.3)
良好	80 (4.9)
無回答	295 (18.0)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 13. 新たな雇用の創出

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の52.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の11.4%、「やや不満」の10.2%と続いている。

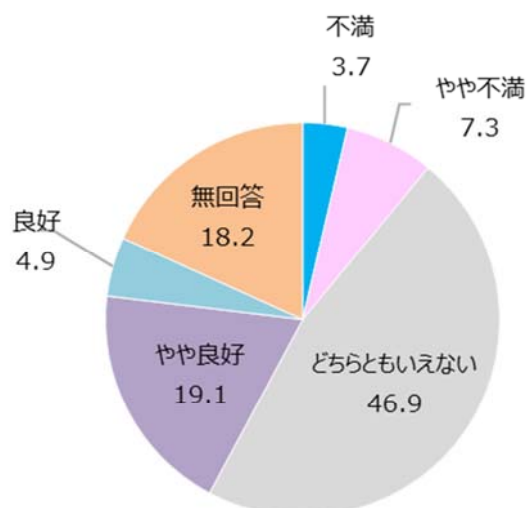
選択項目	回答数	(%)
不満	89	(5.4)
やや不満	167	(10.2)
どちらともいえない	856	(52.2)
やや良好	187	(11.4)
良好	46	(2.8)
無回答	296	(18.0)
合計	1,641	(100.0)



現状の評価 14. 観光の再生・創出

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の46.9%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の19.1%、「やや不満」の7.3%と続いている。

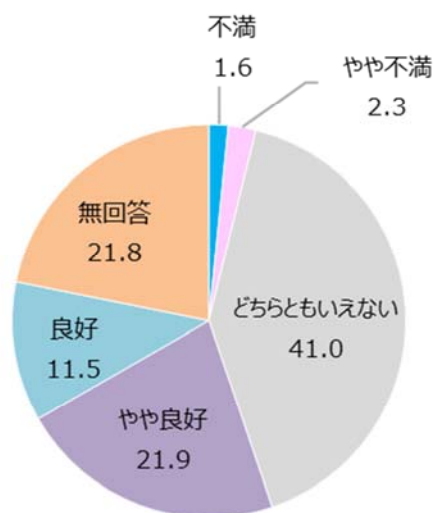
選択項目	回答数	(%)
不満	60	(3.7)
やや不満	120	(7.3)
どちらともいえない	769	(46.9)
やや良好	313	(19.1)
良好	80	(4.9)
無回答	299	(18.2)
合計	1,641	(100.0)



現状の評価 15. 応急仮設住宅の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の41.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の21.9%、「良好」の11.5%と続いている。

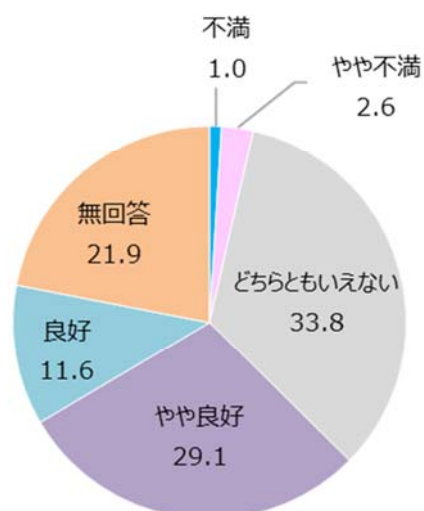
選択項目	回答数	(%)
不満	26 (1.6)
やや不満	37 (2.3)
どちらともいえない	672 (41.0)
やや良好	359 (21.9)
良好	189 (11.5)
無回答	358 (21.8)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 16. 町中心部の安全な居住地の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.8%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の29.1%、「良好」の11.6%と続いている。

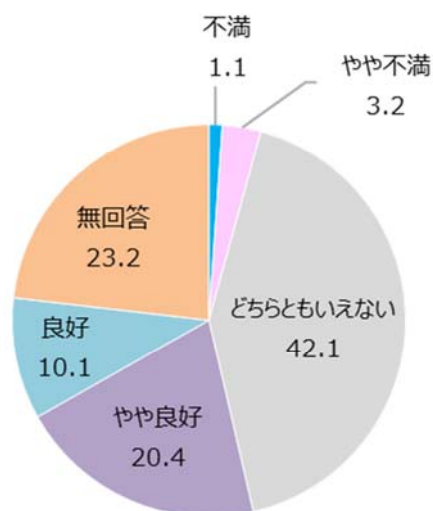
選択項目	回答数	(%)
不満	16 (1.0)
やや不満	43 (2.6)
どちらともいえない	555 (33.8)
やや良好	477 (29.1)
良好	190 (11.6)
無回答	360 (21.9)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 17. 離半島部の安全な居住地の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の42.1%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の20.4%、「良好」の10.1%と続いている。

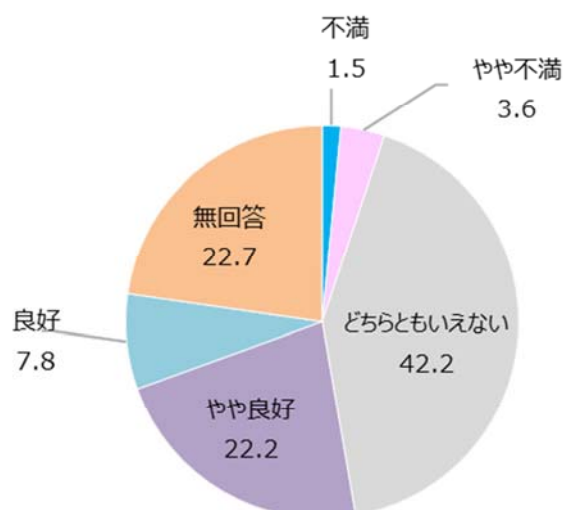
選択項目	回答数	(%)
不満	18 (1.1)
やや不満	52 (3.2)
どちらともいえない	691 (42.1)
やや良好	335 (20.4)
良好	165 (10.1)
無回答	380 (23.2)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 18. 恒久住宅の再建・供給

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の42.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の22.2%、「良好」の7.8%と続いている。

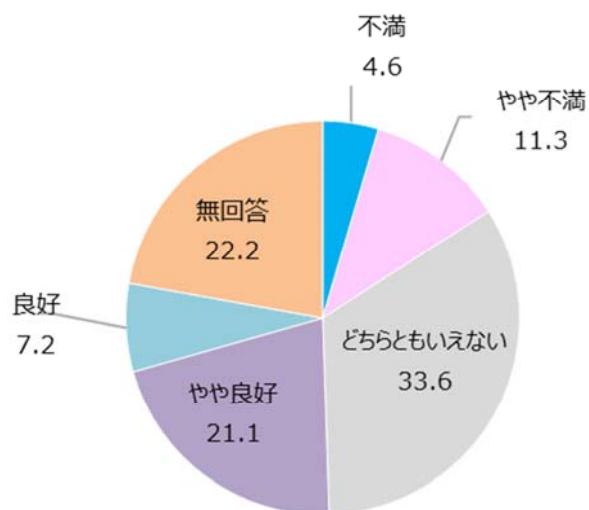
選択項目	回答数	(%)
不満	25 (1.5)
やや不満	59 (3.6)
どちらともいえない	692 (42.2)
やや良好	364 (22.2)
良好	128 (7.8)
無回答	373 (22.7)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 19. 公共交通機関の再開・整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の21.1%、「やや不満」の11.3%と続いている。

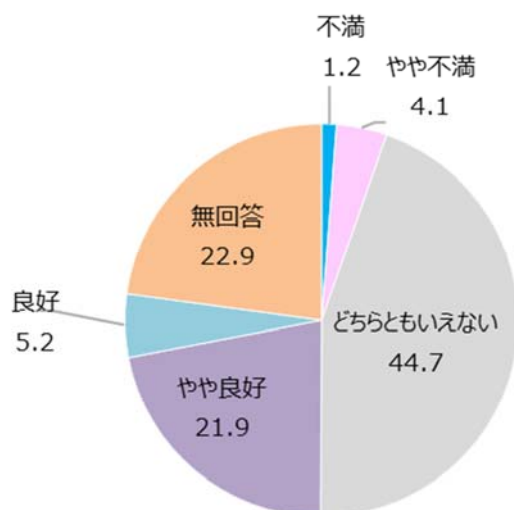
選択項目	回答数	(%)
不満	75 (4.6)
やや不満	186 (11.3)
どちらともいえない	551 (33.6)
やや良好	347 (21.1)
良好	118 (7.2)
無回答	364 (22.2)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 20. 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の44.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の21.9%、「良好」の5.2%と続いている。

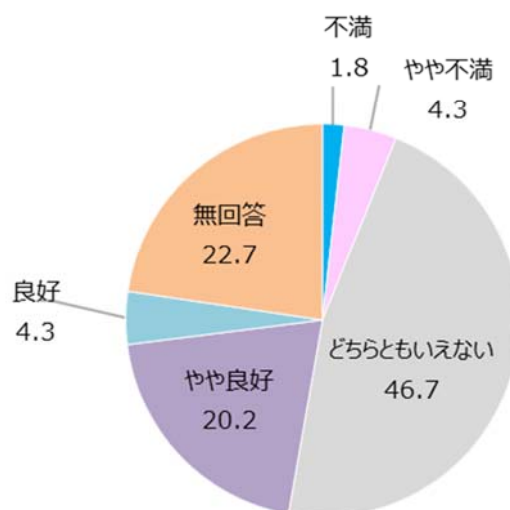
選択項目	回答数	(%)
不満	20 (1.2)
やや不満	68 (4.1)
どちらともいえない	734 (44.7)
やや良好	359 (21.9)
良好	85 (5.2)
無回答	375 (22.9)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 21. 心のケアの実施

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の46.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の20.2%、「やや不満」および「良好」の4.3%と続いている。

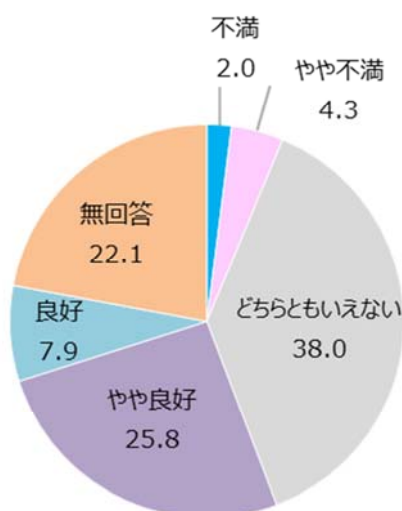
選択項目	回答数	(%)
不満	29 (1.8)
やや不満	71 (4.3)
どちらともいえない	766 (46.7)
やや良好	332 (20.2)
良好	71 (4.3)
無回答	372 (22.7)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 22. 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の38.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の25.8%、「良好」の7.9%と続いている。

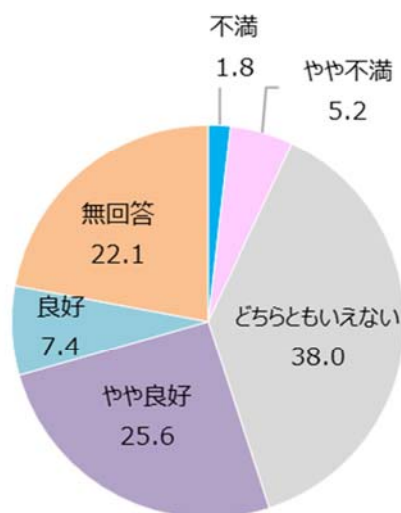
選択項目	回答数	(%)
不満	33 (2.0)
やや不満	70 (4.3)
どちらともいえない	623 (38.0)
やや良好	424 (25.8)
良好	129 (7.9)
無回答	362 (22.1)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 23. 地域に根差した包括的な医療サービスの提供

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の38.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の25.6%、「良好」の7.4%と続いている。

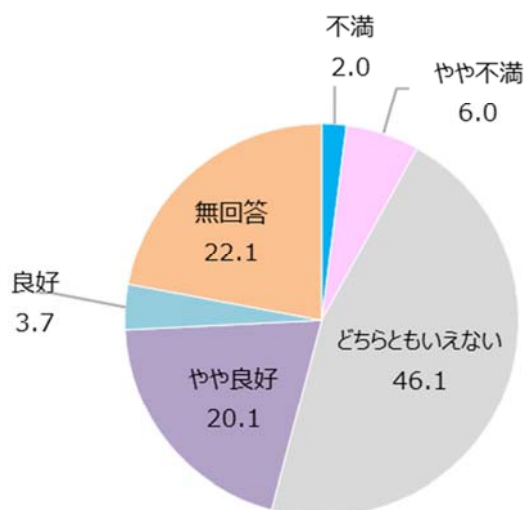
選択項目	回答数	(%)
不満	30 (1.8)
やや不満	85 (5.2)
どちらともいえない	623 (38.0)
やや良好	420 (25.6)
良好	121 (7.4)
無回答	362 (22.1)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 24. 生活環境に応じた自立生活の支援

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の46.1%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の20.1%、「やや不満」の6.0%と続いている。

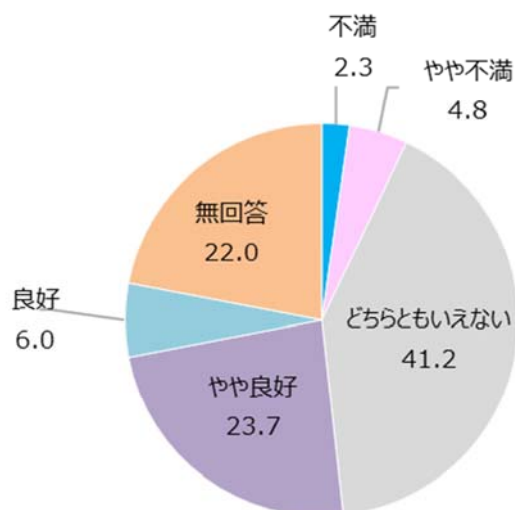
選択項目	回答数	(%)
不満	33 (2.0)
やや不満	99 (6.0)
どちらともいえない	756 (46.1)
やや良好	330 (20.1)
良好	61 (3.7)
無回答	362 (22.1)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 25. 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の41.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の23.7%、「良好」の6.0%と続いている。

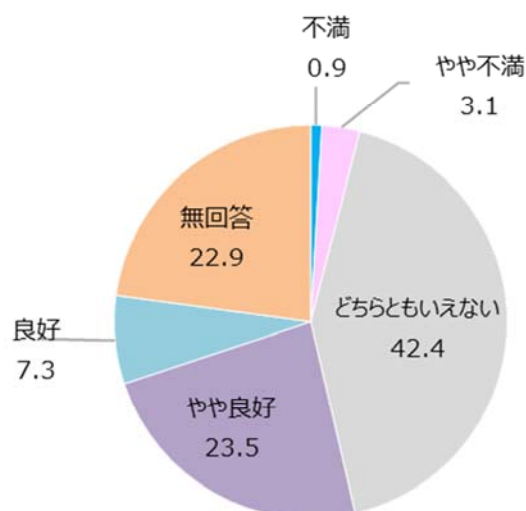
選択項目	回答数	(%)
不満	37 (2.3)
やや不満	79 (4.8)
どちらともいえない	676 (41.2)
やや良好	389 (23.7)
良好	99 (6.0)
無回答	361 (22.0)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 26. 安全・安心な学校教育の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の42.4%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の23.5%、「良好」の7.3%と続いている。

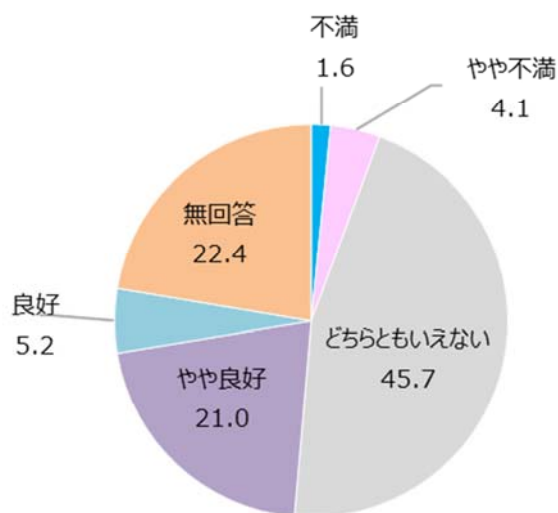
選択項目	回答数	(%)
不満	15 (0.9)
やや不満	51 (3.1)
どちらともいえない	695 (42.4)
やや良好	386 (23.5)
良好	119 (7.3)
無回答	375 (22.9)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 27. 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の45.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の21.0%、「良好」の5.2%と続いている。

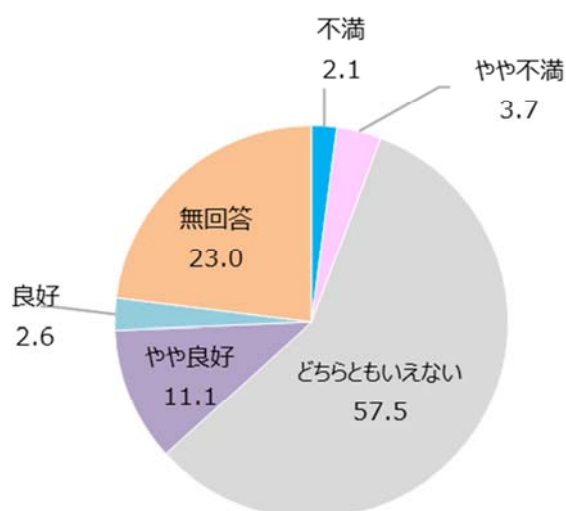
選択項目	回答数	(%)
不満	26 (1.6)
やや不満	67 (4.1)
どちらともいえない	750 (45.7)
やや良好	345 (21.0)
良好	86 (5.2)
無回答	367 (22.4)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 28. 学術研究拠点の構築

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の57.5%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の11.1%、「やや不満」の3.7%と続いている。

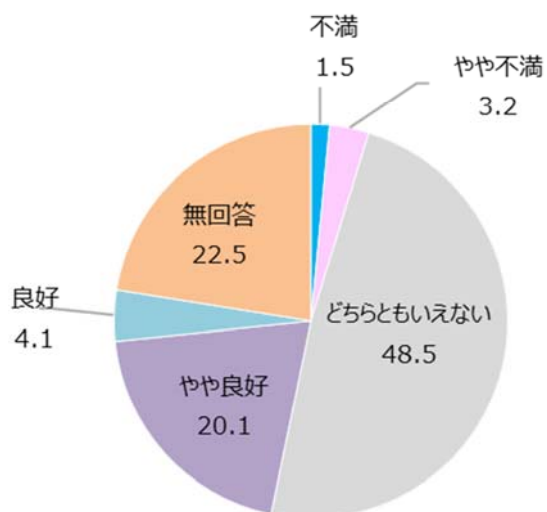
選択項目	回答数	(%)
不満	34 (2.1)
やや不満	60 (3.7)
どちらともいえない	944 (57.5)
やや良好	182 (11.1)
良好	43 (2.6)
無回答	378 (23.0)
合計	1,641 (100.0)



現状の評価 29. ボランティア・各種団体等との交流の促進

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の48.5%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の20.1%、「良好」の4.1%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
不満	25	(1.5)
やや不満	53	(3.2)
どちらともいえない	796	(48.5)
やや良好	330	(20.1)
良好	68	(4.1)
無回答	369	(22.5)
合計	1,641	(100.0)



問7. 問6の1～29の各項目について、特に重要と思っている項目がある場合は、項目番号を1つお選びいただき、その理由をお教えてください。

あり：特に重要と思っている項目番号（ ）※1つだけお選びください ・ なし
 【理由（自由にご記入ください）】

- ・回答者で最も多いのは「5 防災道路ネットワークの整備」の4.6%（76件）であった。
- ・次いで多いのは、「13 たな雇用の創出」と「19 公共交通機関の再開・整備」が2.6%（43件）で続く。

選択項目	回答数	(%)
1. 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	17	(1.0)
2. 津波避難対策	31	(1.9)
3. 防災上必要な施設の集約・拠点化	10	(0.6)
4. 学校等避難所の機能強化	8	(0.5)
5. 防災道路ネットワークの整備	76	(4.6)
6. 自立型エネルギーの整備	15	(0.9)
7. 地域防災力の強化	5	(0.3)
8. 震災遺構の保存等	3	(0.2)
9. 地域防災計画の見直し	5	(0.3)
10. 水産業の早期回復	19	(1.2)
11. 漁港の再整備と水産業の再生	8	(0.5)
12. 商工業の再生	8	(0.5)
13. 新たな雇用の創出	43	(2.6)
14. 観光の再生・創出	20	(1.2)
15. 応急仮設住宅の確保	2	(0.1)
16. 町中心部の安全な居住地の確保	8	(0.5)
17. 離半島部の安全な居住地の確保	4	(0.2)
18. 恒久住宅の再建・供給	11	(0.7)
19. 公共交通機関の再開・整備	43	(2.6)
20. 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	0	-
21. 心のケアの実施	15	(0.9)
22. 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	27	(1.6)
23. 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	17	(1.0)
24. 生活環境に応じた自立生活の支援	12	(0.7)
25. 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	32	(2.0)
26. 安全・安心な学校教育の確保	28	(1.7)
27. 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	15	(0.9)
28. 学術研究拠点の構築	2	(0.1)
29. ボランティア・各種団体等との交流の促進	2	(0.1)
無回答	1,155	(70.4)
合計	1,641	(100.0)

3. 定住意向について

問8. あなたは、現在お住まいの地域の住みやすさについて、どう感じていますか。

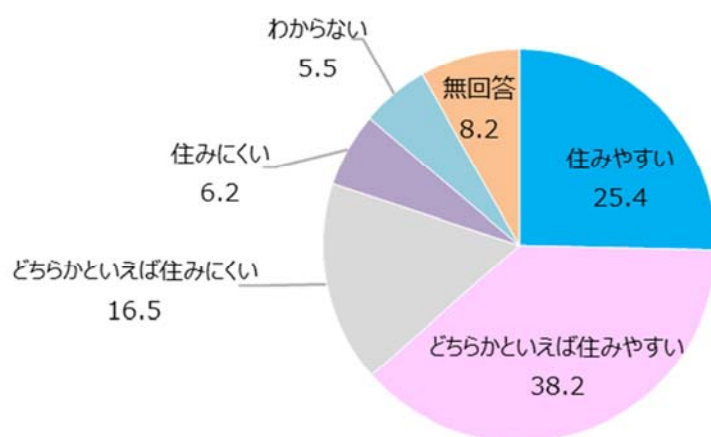
(1) 現在お住まいの地域の住みやすさ

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① 住みやすい | ② どちらかといえば住みやすい |
| ③ どちらかといえば住みにくい | ④ 住みにくい |
| ⑤ わからない | |

- ・回答者で最も多いのは「どちらかといえば住みやすい」の38.2%であった。
- ・次いで多いのは、「住みやすい」の25.4%、「どちらかといえば住みにくい」の16.5%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
住みやすい	416	(25.4)
どちらかといえば住みやすい	627	(38.2)
どちらかといえば住みにくい	271	(16.5)
住みにくい	101	(6.2)
わからない	91	(5.5)
無回答	135	(8.2)
合計	1,641	(100.0)



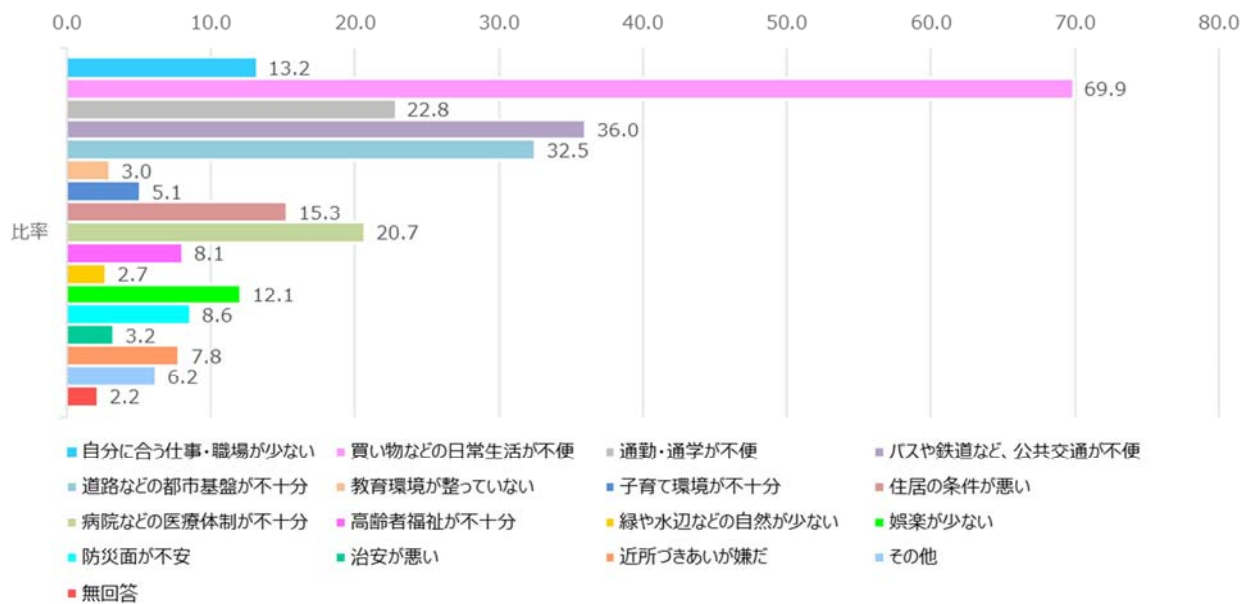
(2) 住みにくい理由

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- | | |
|------------------|-------------------|
| ① 自分に合う仕事・職場が少ない | ② 買い物などの日常生活が不便 |
| ③ 通勤・通学が不便 | ④ バスや鉄道など、公共交通が不便 |
| ⑤ 道路などの都市基盤が不十分 | ⑥ 教育環境が整っていない |
| ⑦ 子育て環境が不十分 | ⑧ 住居の条件が悪い |
| ⑨ 病院などの医療体制が不十分 | ⑩ 高齢者福祉が不十分 |
| ⑪ 緑や水辺などの自然が少ない | ⑫ 娯楽が少ない |
| ⑬ 防災面が不安 | ⑭ 治安が悪い |
| ⑮ 近所づきあいが嫌だ | ⑯ その他 () |

- ・回答者で最も多いのは「買い物などの日常生活が不便」の69.9%であった。
- ・次いで多いのは、「バスや鉄道など、公共交通が不便」の36.0%、「道路などの都市基盤が不十分」の32.5%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
自分に合う仕事・職場が少ない	49	(13.2)
買い物などの日常生活が不便	260	(69.9)
通勤・通学が不便	85	(22.8)
バスや鉄道など、公共交通が不便	134	(36.0)
道路などの都市基盤が不十分	121	(32.5)
教育環境が整っていない	11	(3.0)
子育て環境が不十分	19	(5.1)
住居の条件が悪い	57	(15.3)
病院などの医療体制が不十分	77	(20.7)
高齢者福祉が不十分	30	(8.1)
緑や水辺などの自然が少ない	10	(2.7)
娯楽が少ない	45	(12.1)
防災面が不安	32	(8.6)
治安が悪い	12	(3.2)
近所づきあいが嫌だ	29	(7.8)
その他	23	(6.2)
無回答	8	(2.2)
合計	1,002	(269.4)
回答者数	372	(100.0)



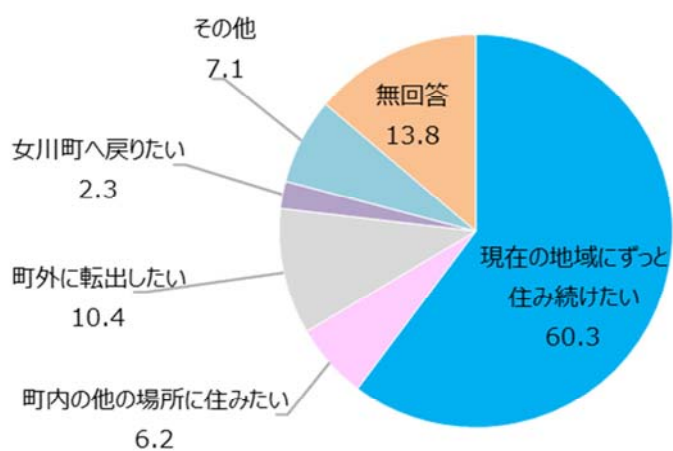
問9. あなたは現在の地域に住み続けたいと思いますか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 現在の地域にずっと住み続けたい ② 町内の他の場所に住みたい
 ③ 町外に転出したい ④ 女川町へ戻りたい
 ⑤ その他 ()

- ・ 回答者で最も多いのは「現在の地域にずっと住み続けたい」の60.3%であった。
- ・ 次いで多いのは、「町外に転出したい」の10.4%、「その他」の7.1%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
現在の地域にずっと住み続けたい	989	(60.3)
町内の他の場所に住みたい	102	(6.2)
町外に転出したい	170	(10.4)
女川町へ戻りたい	37	(2.3)
その他	116	(7.1)
無回答	227	(13.8)
合 計	1,641	(100.0)



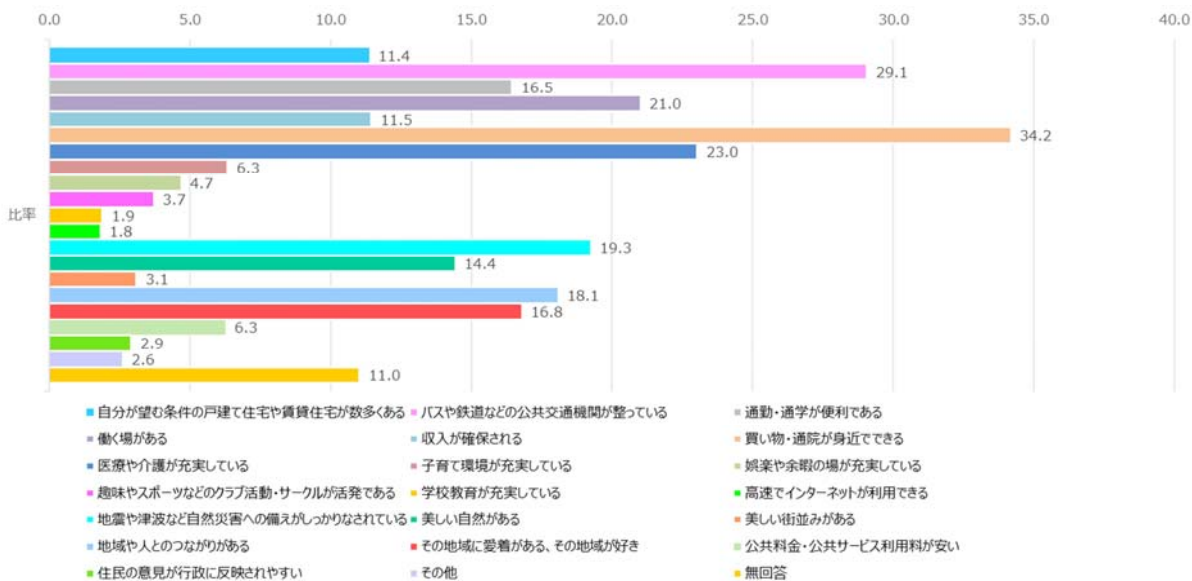
問10. あなたが居住地を決めるとき、何を重視しますか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- ① 自分が望む条件の戸建て住宅や賃貸住宅が数多くある
- ② バスや鉄道などの公共交通機関が整っている
- ③ 通勤・通学が便利である
- ④ 働く場がある
- ⑤ 収入が確保される
- ⑥ 買い物・通院が身近でできる
- ⑦ 医療や介護が充実している
- ⑧ 子育て環境が充実している
- ⑨ 娯楽や余暇の場が充実している
- ⑩ 趣味やスポーツなどのクラブ活動・サークルが活発である
- ⑪ 学校教育が充実している
- ⑫ 高速でインターネットが利用できる
- ⑬ 地震や津波など自然災害への備えがしっかりなされている
- ⑭ 美しい自然がある
- ⑮ 美しい街並みがある
- ⑯ 地域や人とのつながりがある
- ⑰ その地域に愛着がある、その地域が好き
- ⑱ 公共料金・公共サービス利用料が安い
- ⑲ 住民の意見が行政に反映されやすい
- ⑳ その他 ()

- ・回答者で最も多いのは「買い物・通院が身近でできる」の34.2%であった。
- ・次いで多いのは、「バスや鉄道などの公共交通機関が整っている」の29.1%、「医療や介護が充実している」の23.0%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
自分が望む条件の戸建て住宅や賃貸住宅が数多くある	187	(11.4)
バスや鉄道などの公共交通機関が整っている	477	(29.1)
通勤・通学が便利である	270	(16.5)
働く場がある	345	(21.0)
収入が確保される	188	(11.5)
買い物・通院が身近でできる	561	(34.2)
医療や介護が充実している	378	(23.0)
子育て環境が充実している	104	(6.3)
娯楽や余暇の場が充実している	77	(4.7)
趣味やスポーツなどのクラブ活動・サークルが活発である	61	(3.7)
学校教育が充実している	31	(1.9)
高速でインターネットが利用できる	30	(1.8)
地震や津波など自然災害への備えがしっかりなされている	316	(19.3)
美しい自然がある	237	(14.4)
美しい街並みがある	51	(3.1)
地域や人とのつながりがある	297	(18.1)
その地域に愛着がある、その地域が好き	276	(16.8)
公共料金・公共サービス利用料が安い	103	(6.3)
住民の意見が行政に反映されやすい	48	(2.9)
その他	43	(2.6)
無回答	181	(11.0)
合計	4,261	(259.7)
回答者数	1,641	(100.0)



4. まちづくりについて

問11. あなたは、女川町のまちづくりについてどのようなところが課題と感じていますか。また、これからの女川町のまちづくりは、どのような方向に進むのがよいと思いますか。

【最も当てはまるものを下記から3つ選び、それぞれにご記入ください】

a まちづくりの課題 () () ()

b 今後のまちづくりの方向 () () ()

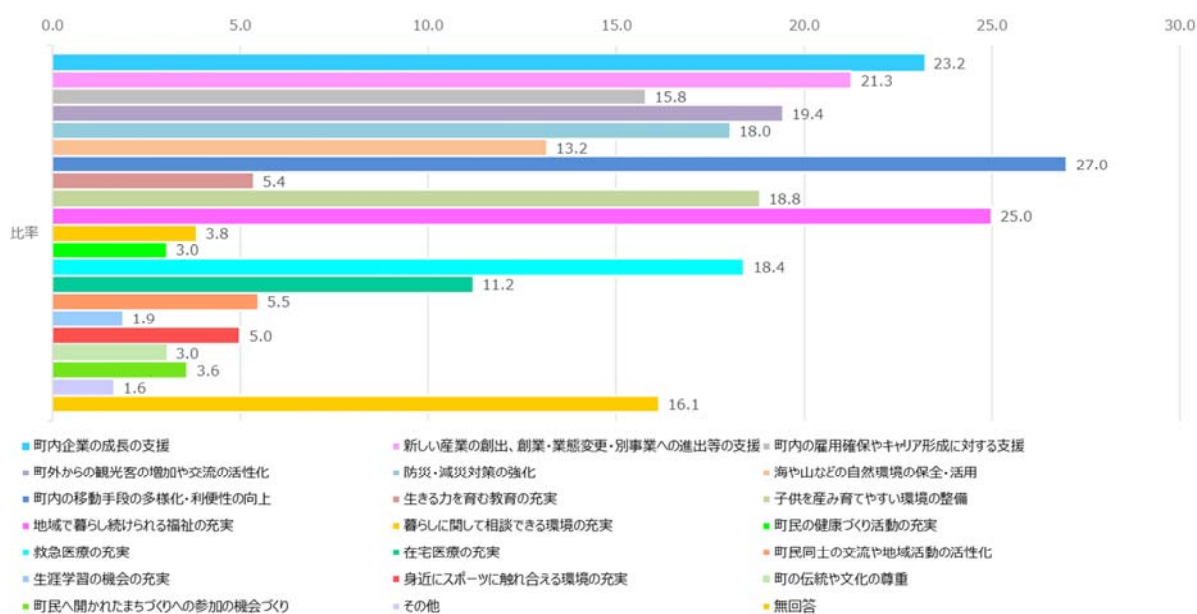
a、bの回答は
重複しても構
いません

- ① 町内企業の成長の支援
- ② 新しい産業の創出、創業・業態変更・別事業への進出等の支援
- ③ 町内の雇用確保やキャリア形成に対する支援
- ④ 町外からの観光客の増加や交流の活性化
- ⑤ 防災・減災対策の強化
- ⑥ 海や山などの自然環境の保全・活用
- ⑦ 町内の移動手段の多様化・利便性の向上
- ⑧ 生きる力を育む教育の充実
- ⑨ 子供を産み育てやすい環境の整備
- ⑩ 地域で暮らし続けられる福祉の充実
- ⑪ 暮らしに関して相談できる環境の充実
- ⑫ 町民の健康づくり活動の充実
- ⑬ 救急医療の充実
- ⑭ 在宅医療の充実
- ⑮ 町民同士の交流や地域活動の活性化
- ⑯ 生涯学習の機会の充実
- ⑰ 身近にスポーツに触れ合える環境の充実
- ⑱ 町の伝統や文化の尊重
- ⑲ 町民へ開かれたまちづくりへの参加の機会づくり
- ⑳ その他 ()

a まちづくりの課題

- ・回答者で最も多いのは「町内の移動手段の多様化・利便性の向上」の27.0%であった。
- ・次いで多いのは、「地域で暮らし続けられる福祉の充実」の25.0%、「町内企業の成長の支援」の23.2%と続いている。

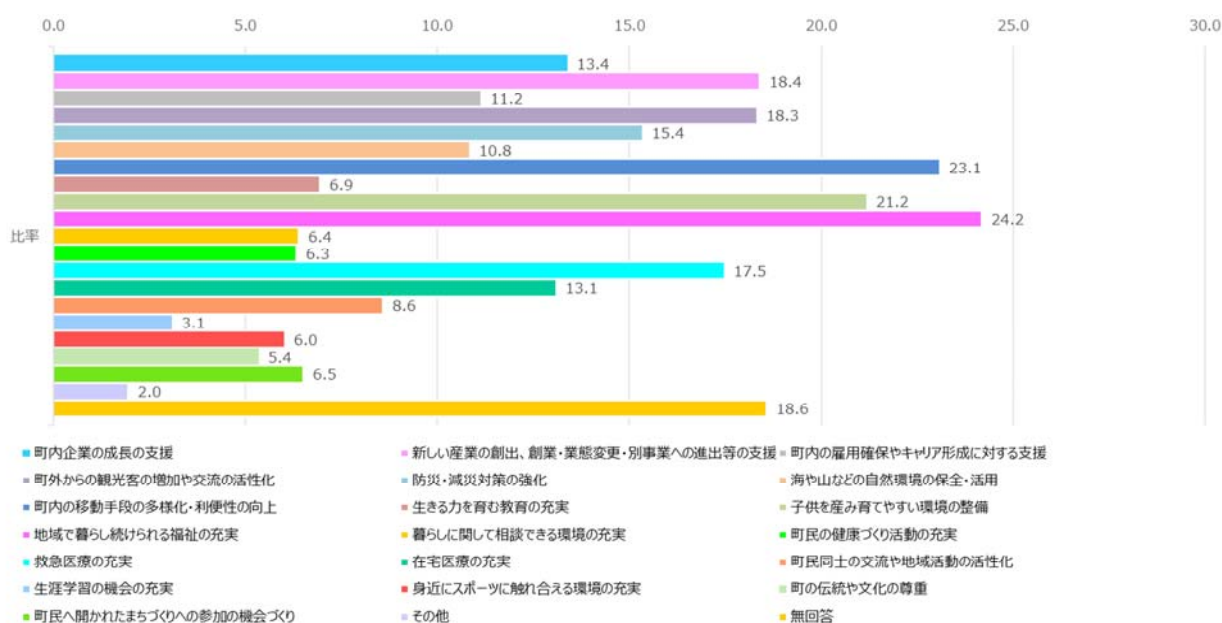
選択項目	回答数	(%)
町内企業の成長の支援	381	(23.2)
新しい産業の創出、創業・業態変更・別事業への進出等の支援	349	(21.3)
町内の雇用確保やキャリア形成に対する支援	259	(15.8)
町外からの観光客の増加や交流の活性化	319	(19.4)
防災・減災対策の強化	296	(18.0)
海や山などの自然環境の保全・活用	216	(13.2)
町内の移動手段の多様化・利便性の向上	443	(27.0)
生きる力を育む教育の充実	88	(5.4)
子供を産み育てやすい環境の整備	309	(18.8)
地域で暮らし続けられる福祉の充実	410	(25.0)
暮らしに関して相談できる環境の充実	63	(3.8)
町民の健康づくり活動の充実	50	(3.0)
救急医療の充実	302	(18.4)
在宅医療の充実	184	(11.2)
町民同士の交流や地域活動の活性化	90	(5.5)
生涯学習の機会の充実	31	(1.9)
身近にスポーツに触れ合える環境の充実	82	(5.0)
町の伝統や文化の尊重	50	(3.0)
町民へ開かれたまちづくりへの参加の機会づくり	59	(3.6)
その他	27	(1.6)
無回答	265	(16.1)
合計	4,273	(260.4)
回答者数	1,641	(100.0)

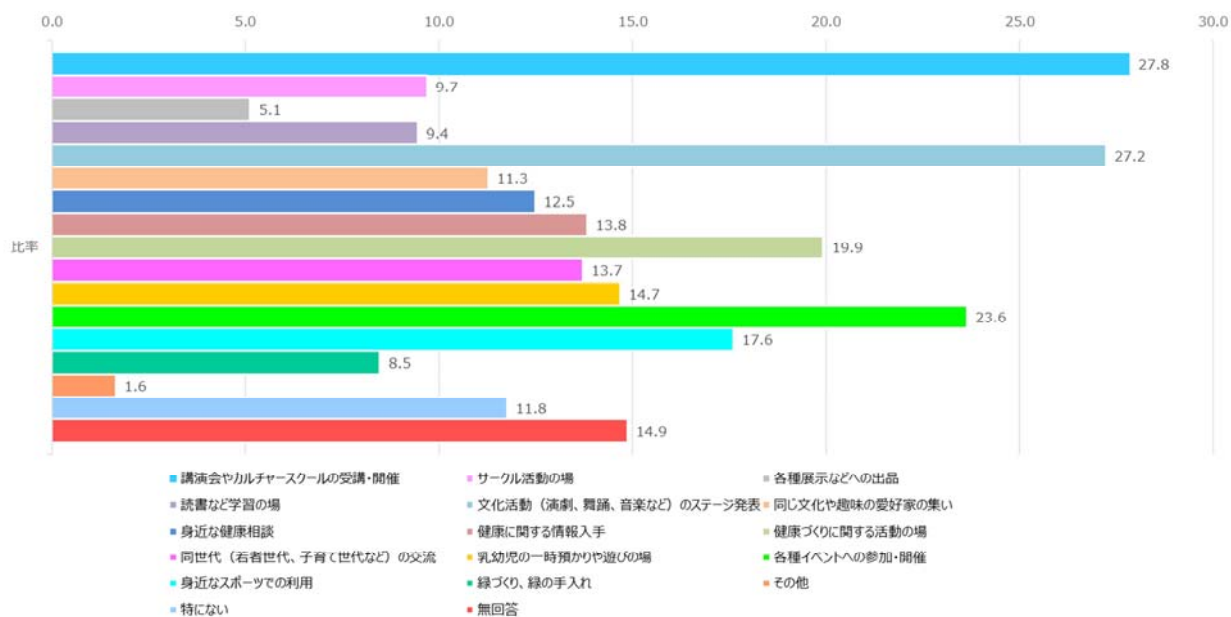


b 今後のまちづくりの方向

- ・ 回答者で最も多いのは「地域で暮らし続けられる福祉の充実」の 24.2%であった。
- ・ 次いで多いのは、「町内の移動手段の多様化・利便性の向上」の 23.1%、「子供を産み育てやすい環境の整備」の 21.2%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
町内企業の成長の支援	220	(13.4)
新しい産業の創出、創業・業態変更・別事業への進出等の支援	302	(18.4)
町内の雇用確保やキャリア形成に対する支援	183	(11.2)
町外からの観光客の増加や交流の活性化	301	(18.3)
防災・減災対策の強化	252	(15.4)
海や山などの自然環境の保全・活用	178	(10.8)
町内の移動手段の多様化・利便性の向上	379	(23.1)
生きる力を育む教育の充実	114	(6.9)
子供を産み育てやすい環境の整備	348	(21.2)
地域で暮らし続けられる福祉の充実	397	(24.2)
暮らしに関して相談できる環境の充実	105	(6.4)
町民の健康づくり活動の充実	104	(6.3)
救急医療の充実	287	(17.5)
在宅医療の充実	215	(13.1)
町民同士の交流や地域活動の活性化	141	(8.6)
生涯学習の機会の充実	51	(3.1)
身近にスポーツに触れ合える環境の充実	99	(6.0)
町の伝統や文化の尊重	88	(5.4)
町民へ開かれたまちづくりへの参加の機会づくり	107	(6.5)
その他	32	(2.0)
無回答	305	(18.6)
合計	4,208	(256.4)
回答者数	1,641	(100.0)





5. 子育てと教育の環境について

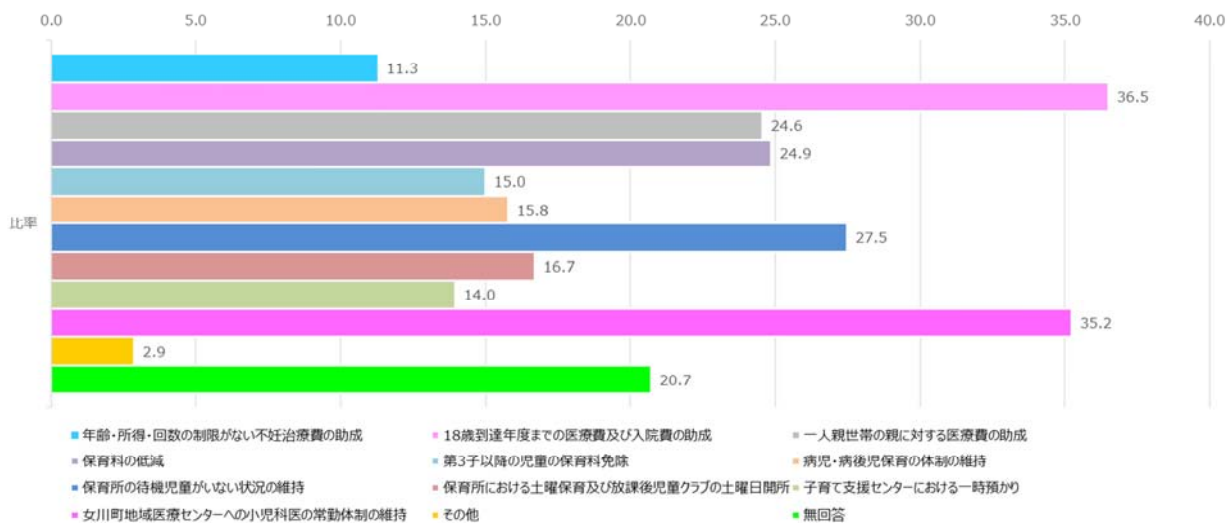
問13. あなたが、女川町の子育て支援に関して重要だと思うものはどれですか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- ① 年齢・所得・回数の制限がない不妊治療費の助成
- ② 18歳到達年度までの医療費及び入院費の助成
- ③ 一人親世帯の親に対する医療費の助成
- ④ 保育料の低減
- ⑤ 第3子以降の児童の保育料免除
- ⑥ 病児・病後児保育の体制の維持
- ⑦ 保育所の待機児童がいない状況の維持
- ⑧ 保育所における土曜保育及び放課後児童クラブの土曜日開所
- ⑨ 子育て支援センターにおける一時預かり
- ⑩ 女川町地域医療センターへの小児科医の常勤体制の維持
- ⑪ その他 ()

- ・ 回答者で最も多いのは「18歳到達年度までの医療費及び入院費の助成」の36.5%であった。
- ・ 次いで多いのは、「女川町地域医療センターへの小児科医の常勤体制の維持」の35.2%、「保育所の待機児童がいない状況の維持」の27.5%と続いている。

選択項目	回答数 (%)
年齢・所得・回数の制限がない不妊治療費の助成	185 (11.3)
18歳到達年度までの医療費及び入院費の助成	599 (36.5)
一人親世帯の親に対する医療費の助成	403 (24.6)
保育料の低減	408 (24.9)
第3子以降の児童の保育料免除	246 (15.0)
病児・病後児保育の体制の維持	259 (15.8)
保育所の待機児童がいない状況の維持	451 (27.5)
保育所における土曜保育及び放課後児童クラブの土曜日開所	274 (16.7)
子育て支援センターにおける一時預かり	229 (14.0)
女川町地域医療センターへの小児科医の常勤体制の維持	578 (35.2)
その他	47 (2.9)
無回答	340 (20.7)
合計	4,019 (244.9)
回答者数	1,641 (100.0)



問14. あなたは、子供たちの生きる力を育むためにどのような教育内容を充実させるのがよいと思いますか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- ① 義務教育9年間で最大限に生かすための小中一貫教育
- ② 読書に親しめる施設の整備や環境の充実
- ③ 生きていくうえで必要な知識・技能を身に付ける「生活実学」の実践
- ④ 少人数指導やT・T（チームティーチング）※1による、子供たち一人ひとりに対するきめ細やかな指導が可能な教育環境の充実
- ⑤ 町民が指導者となって女川の伝統文化や産業等を体験できる教育活動※2の実施
- ⑥ 小中学校への外国語指導助手の常駐による英語教育の推進
- ⑦ 子供たち一人ひとりが主体的に学び、未来を切り拓いていく活動(例：「いのちの石碑」プロジェクト※3)ができる教育活動の推進
- ⑧ 子供たちの放課後の「遊び場」「居場所」「学習時間」の確保
- ⑨ 発達障害も含めた障害のある子供たちへの特別支援教育の推進、充実
- ⑩ 学習塾や文化・スポーツ教室に通う費用の一部補助
- ⑪ 漢字検定、英語検定、算数(数学)検定の受験料の補助
- ⑫ 高等学校等に通う生徒に対する通学費等の補助
- ⑬ 高校生や大学生などに対する奨学金
- ⑭ その他（)

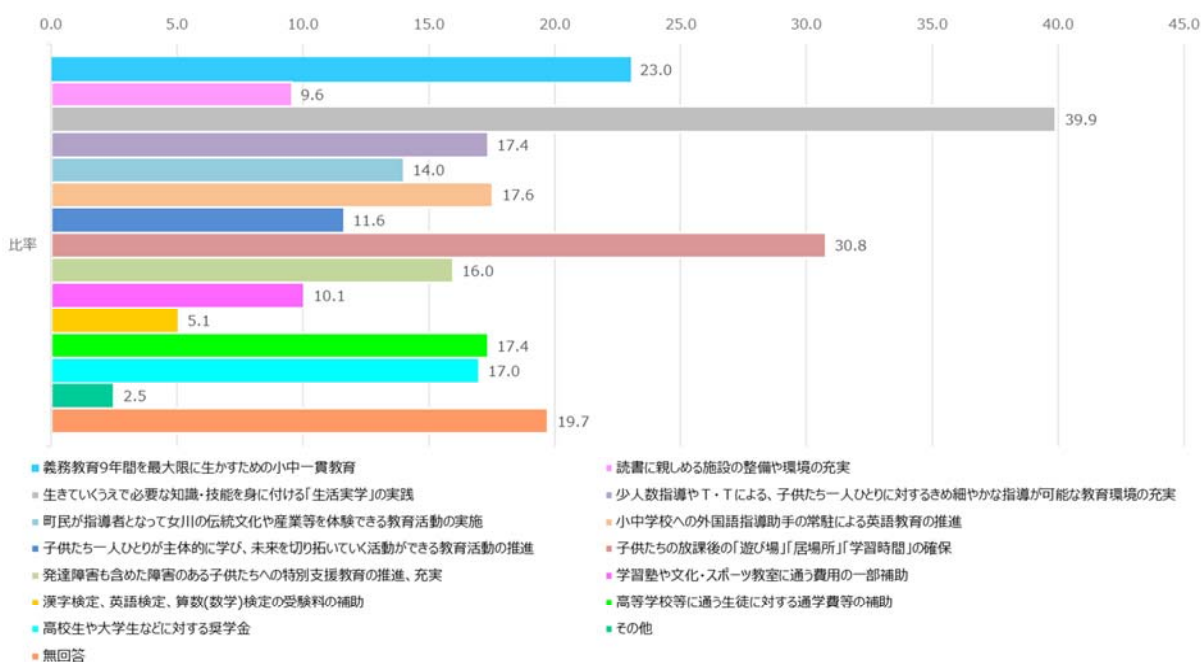
※1 複数の教員が役割を分担し、協力し合いながら指導計画を立て、指導する方式のこと。

※2 「まなびっこ」や「潮活動」などの教育活動。

※3 東日本大震災当時、小学校6年生だった子供たちが中心となり、女川中学校入学後に1,000年後の命を守るために、町内にある21の浜の津波が到達した地点より高い場所に石碑を建てるというプロジェクト。

- ・回答者で最も多いのは「生きていくうえで必要な知識・技能を身に付ける「生活実学」の実践」の39.9%であった。
- ・次いで多いのは、「子供たちの放課後の「遊び場」「居場所」「学習時間」の確保」の30.8%、「義務教育9年間で最大限に生かすための小中一貫教育」の23.0%と続いている。

選択項目	回答数 (%)
義務教育9年間で最大限に生かすための小中一貫教育	378 (23.0)
読書に親しめる施設の整備や環境の充実	157 (9.6)
生きていくうえで必要な知識・技能を身に付ける「生活実学」の実践	655 (39.9)
少人数指導やT・Tによる、子供たち一人ひとりに対するきめ細やかな指導が可能な教育環境の充実	285 (17.4)
町民が指導者となって女川の伝統文化や産業等を体験できる教育活動の実施	230 (14.0)
小中学校への外国語指導助手の常駐による英語教育の推進	288 (17.6)
子供たち一人ひとりが主体的に学び、未来を切り拓いていく活動ができる教育活動の推進	191 (11.6)
子供たちの放課後の「遊び場」「居場所」「学習時間」の確保	505 (30.8)
発達障害も含めた障害のある子供たちへの特別支援教育の推進、充実	262 (16.0)
学習塾や文化・スポーツ教室に通う費用の一部補助	165 (10.1)
漢字検定、英語検定、算数(数学)検定の受験料の補助	83 (5.1)
高等学校等に通う生徒に対する通学費等の補助	285 (17.4)
高校生や大学生などに対する奨学金	279 (17.0)
その他	41 (2.5)
無回答	324 (19.7)
合計	4,128 (251.6)
回答者数	1,641 (100.0)



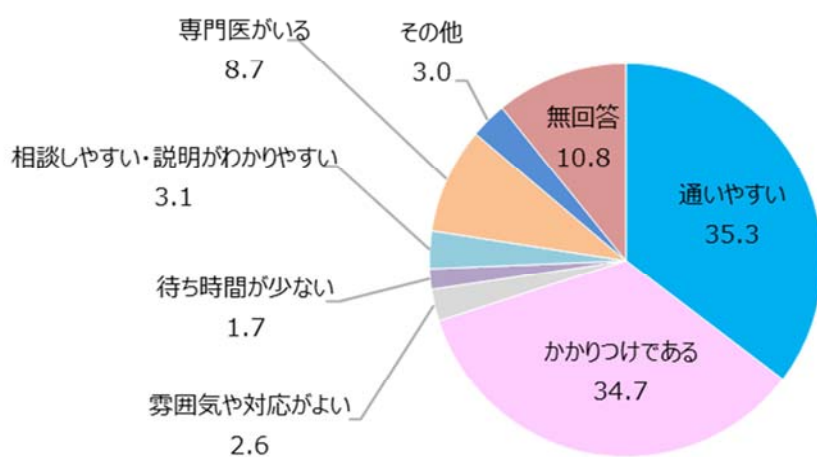
問16. 問 15 の医療機関を利用する主な理由は何ですか。

【当てはまるもの 1 つに○をつけてください】

- | | |
|--------------------|------------|
| ① 通いやすい | ② かかりつけである |
| ③ 雰囲気や対応がよい | ④ 待ち時間が少ない |
| ⑤ 相談しやすい・説明がわかりやすい | ⑥ 専門医がいる |
| ⑦ その他 () | |

- ・最も多い回答者は「通いやすい」であり、35.3%であった。
- ・次いで、「かかりつけである」の34.7%、「専門医がいる」の8.7%と続く。

選択項目	回答数	(%)
通いやすい	580	(35.3)
かかりつけである	569	(34.7)
雰囲気や対応がよい	43	(2.6)
待ち時間が少ない	28	(1.7)
相談しやすい・説明がわかりやすい	51	(3.1)
専門医がいる	143	(8.7)
その他	49	(3.0)
無回答	178	(10.8)
合 計	1,641	(100.0)



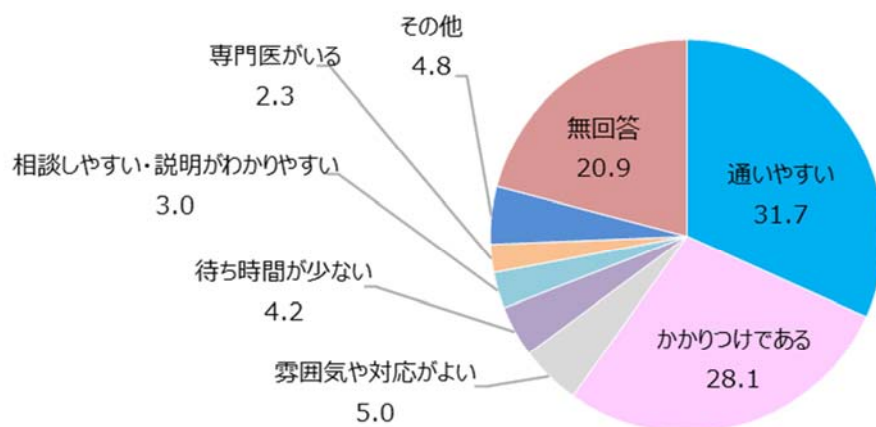
問18. 問 17 の歯科医療機関を利用する主な理由は何ですか。

【当てはまるもの 1 つに○をつけてください】

- | | |
|--------------------|------------|
| ① 通しやすい | ② かかりつけである |
| ③ 雰囲気や対応がよい | ④ 待ち時間が少ない |
| ⑤ 相談しやすい・説明がわかりやすい | ⑥ 専門医がいる |
| ⑦ その他 () | |

- ・最も多い回答者は「通しやすい」であり、31.7%であった。
- ・次いで、「かかりつけである」の28.1%、「雰囲気や対応がよい」の5.0%と続く。

選択項目	回答数	(%)
通しやすい	521	(31.7)
かかりつけである	461	(28.1)
雰囲気や対応がよい	82	(5.0)
待ち時間が少ない	69	(4.2)
相談しやすい・説明がわかりやすい	49	(3.0)
専門医がいる	38	(2.3)
その他	78	(4.8)
無回答	343	(20.9)
合計	1,641	(100.0)



7. 原子力安全対策について

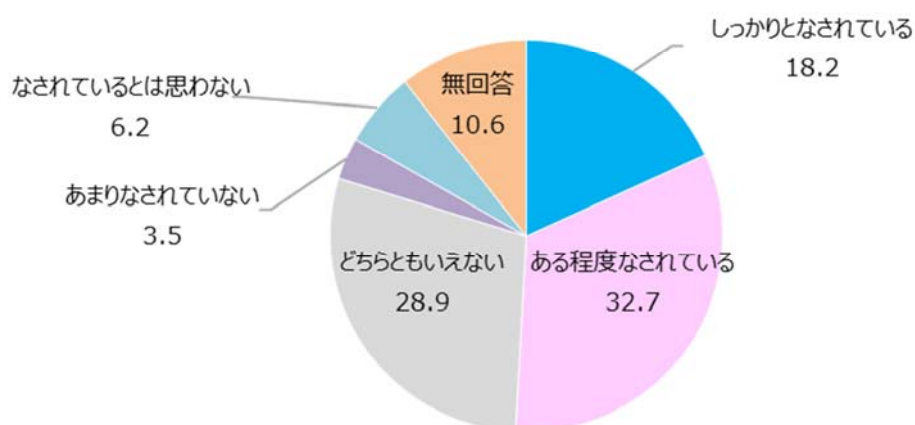
問21. あなたは、女川原子力発電所の安全対策（津波対策、耐震性強化対策、電源の確保対策、冷却機能の確保対策、訓練の充実・強化等）について、どのように思いますか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① しっかりとなされている ② ある程度なされている
 ③ どちらともいえない ④ あまりなされていない
 ⑤ なされているとは思わない

- ・回答者で最も多いのは「ある程度なされている」の32.7%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の28.9%、「しっかりとなされている」の18.2%と続いている。

選択項目	回答数 (%)
しっかりとなされている	299 (18.2)
ある程度なされている	536 (32.7)
どちらともいえない	474 (28.9)
あまりなされていない	57 (3.5)
なされているとは思わない	101 (6.2)
無回答	174 (10.6)
合計	1,641 (100.0)



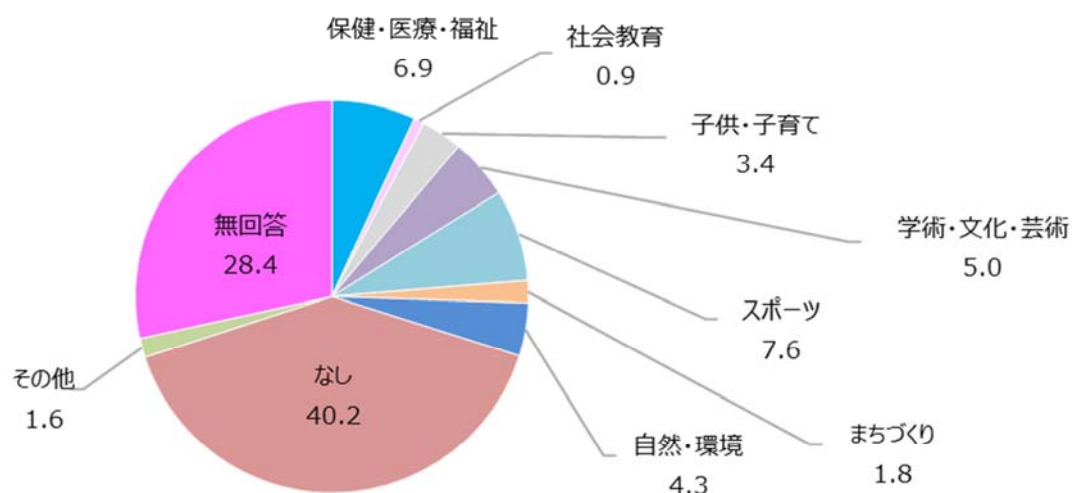
問23. あなたが、お仕事以外で取り組んでいる／今後取り組みたい女川町内での活動はありますか。

活動のテーマ	a 取り組んでいる活動のテーマ ()
	b 今後、取り組みたい活動のテーマ ()
	【当てはまるものを下記からお選びください】
	① 保健・医療・福祉 ② 社会教育 ③ 子供・子育て
	④ 学術・文化・芸術 ⑤ スポーツ ⑥ まちづくり
	⑦ 自然・環境 ⑧ なし ⑨ その他 ()
活動の目的や期待している効果	【自由にご記入ください】

a 取り組んでいる活動のテーマ

- ・回答者で最も多いのは「なし」の40.2%であった。
- ・次いで多いのは、「スポーツ」の7.6%、「保健・医療・福祉」の6.9%と続いている。

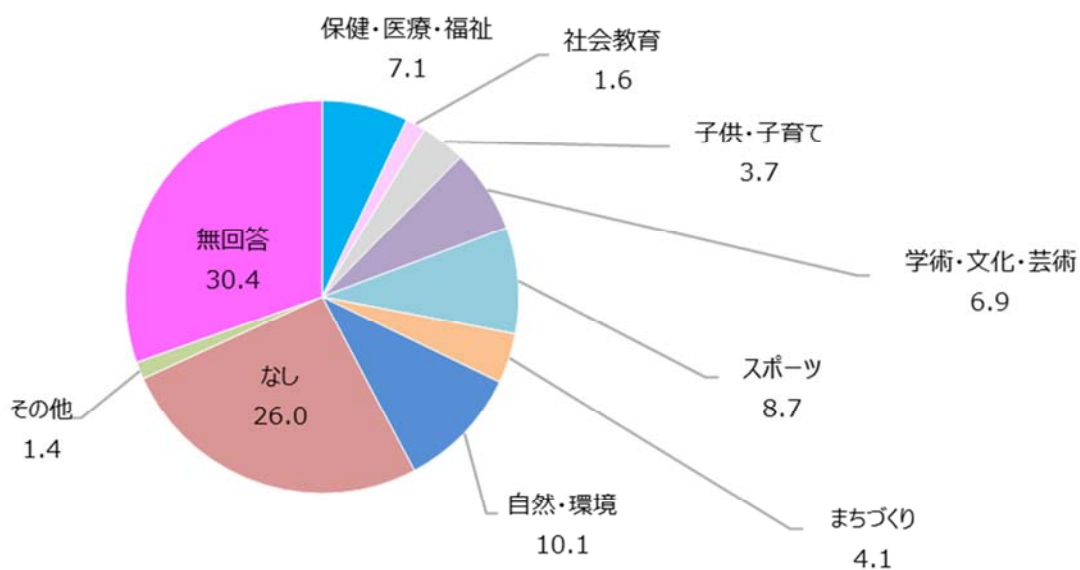
選択項目	回答数	(%)
保健・医療・福祉	113	(6.9)
社会教育	14	(0.9)
子供・子育て	56	(3.4)
学術・文化・芸術	82	(5.0)
スポーツ	124	(7.6)
まちづくり	30	(1.8)
自然・環境	71	(4.3)
なし	659	(40.2)
その他	26	(1.6)
無回答	466	(28.4)
合計	1,641	(100.0)



b 今後、取り組みたい活動のテーマ

- ・回答者で最も多いのは「なし」の26.0%であった。
- ・次いで多いのは、「自然・環境」の10.1%、「スポーツ」の8.7%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
保健・医療・福祉	116	(7.1)
社会教育	27	(1.6)
子供・子育て	61	(3.7)
学術・文化・芸術	113	(6.9)
スポーツ	143	(8.7)
まちづくり	67	(4.1)
自然・環境	166	(10.1)
なし	426	(26.0)
その他	23	(1.4)
無回答	499	(30.4)
合 計	1,641	(100.0)



9. 公共サービスの維持と町民負担について

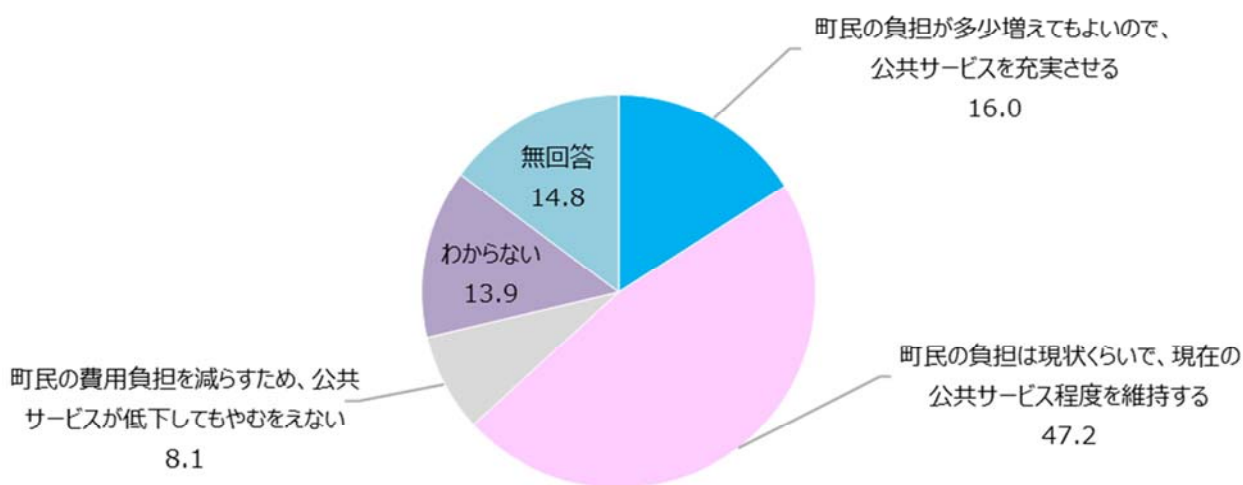
問24. 人口減少・高齢化が進み、今後、公共サービスの維持の財源が厳しくなっていくことが見込まれます。公共サービスの維持と町民負担について、あなたの意見はどれに近いですか。

【当てはまるもの1つに○をつけてください】

- ① 町民の負担が多少増えてもよいので、公共サービスを充実させる
- ② 町民の負担は現状くらいで、現在の公共サービス程度を維持する
- ③ 町民の費用負担を減らすため、公共サービスが低下してもやむをえない
- ④ わからない

- ・回答者で最も多いのは「町民の負担は現状くらいで、現在の公共サービス程度を維持する」の47.2%であった。
- ・次いで多いのは、「町民の負担が多少増えてもよいので、公共サービスを充実させる」の16.0%、「わからない」の13.9%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
町民の負担が多少増えてもよいので、公共サービスを充実させる	262	(16.0)
町民の負担は現状くらいで、現在の公共サービス程度を維持する	775	(47.2)
町民の費用負担を減らすため、公共サービスが低下してもやむをえない	133	(8.1)
わからない	228	(13.9)
無回答	243	(14.8)
合計	1,641	(100.0)



出島にお住いの方へ

出島にお住いの方は、以下の問いにご回答くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

問1. あなたがお住まいの出島を対象に、次の各項目（町の取り組み）について、あなたが感じる「重要度」と「現状の評価」をそれぞれ5段階評価でお教えてください。

重要度

以下の1～13の各項目は、あなたの生活にとって、どのくらい重要なことですか？
下記の5つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ**1つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

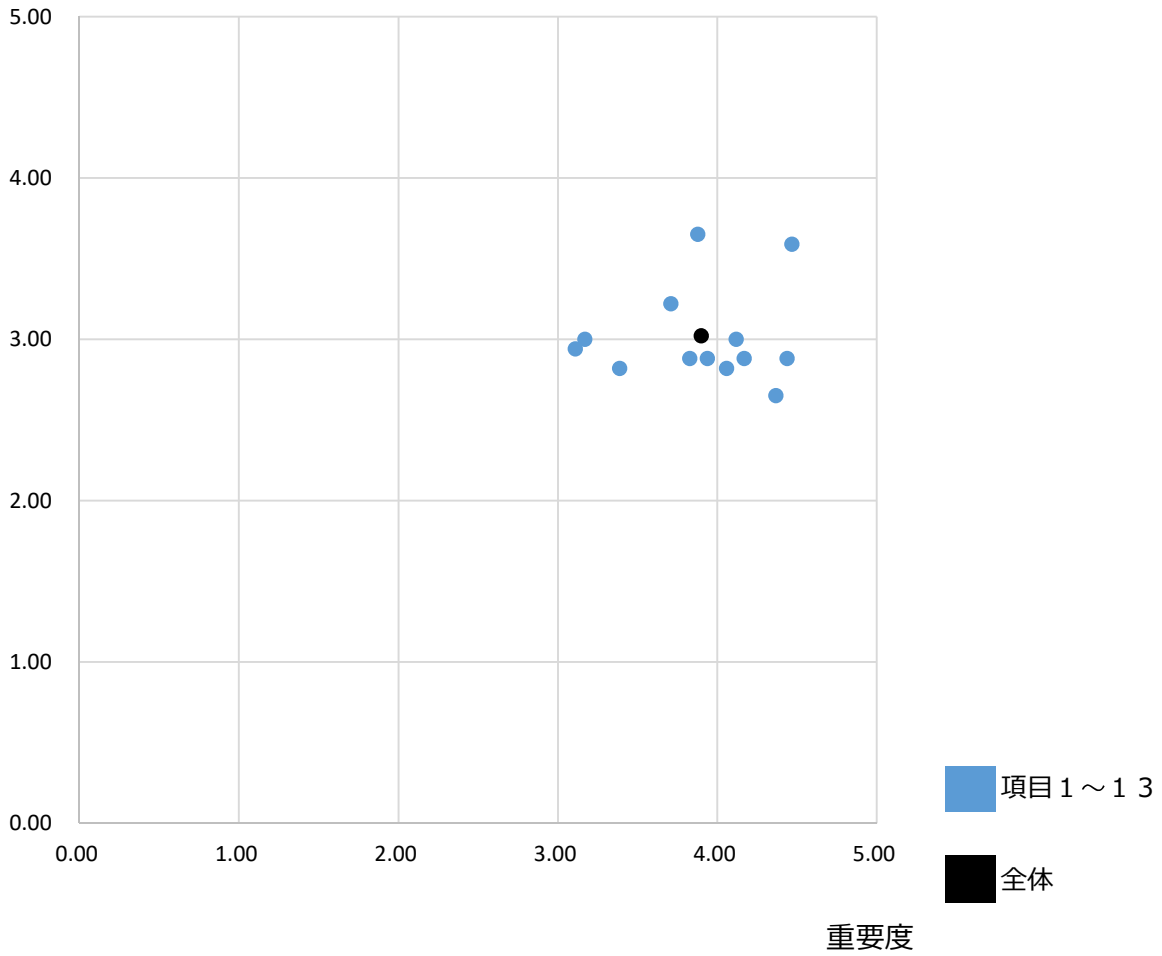
現状の評価

以下の1～13の各項目について、どのくらい満足されていますか？
下記の5つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ**1つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

表 重要度と現状の評価

項目	平均-重要度	平均-現状評価
1 交通体系の整備	4.37	2.65
2 通信体系の整備	3.83	2.88
3 産業の振興・働く場の確保	4.12	3.00
4 居住環境の整備	3.88	3.65
5 医療の確保	4.47	3.59
6 高齢者等の福祉・介護サービスの確保	4.17	2.88
7 教育・文化の振興	3.17	3.00
8 観光資源の開発	3.39	2.82
9 島内外の交流	3.71	3.22
10 自然環境の整備・保全	4.06	2.82
11 再生可能エネルギーの導入	3.11	2.94
12 防災対策	3.94	2.88
13 地域の担い手の確保	4.44	2.88
全体	3.90	3.02

現状評価



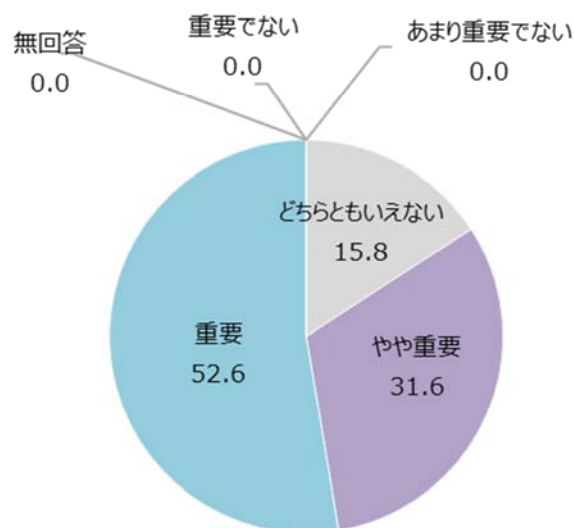
問 1 町の取り組み	重要度					現状の評価				
	1 重要でない	2 あまり重要でない	3 どちらともいえない	4 やや重要	5 重要	1 不満	2 やや不満	3 どちらともいえない	4 やや良好	5 良好
項目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1 交通体系の整備										
2 通信体系の整備										
3 産業の振興・働く場の確保										
4 居住環境の整備										
5 医療の確保										
6 高齢者等の福祉・介護サービスの確保										
7 教育・文化の振興										
8 観光資源の開発										
9 島内外の交流										
10 自然環境の整備・保全										
11 再生可能エネルギーの導入										
12 防災対策										
13 地域の担い手の確保										

図 重要度と現状の評価

重要度 1. 交通体系の整備

- ・回答者で最も多いのは「重要」の 52.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の 31.6%、「どちらともいえない」の 15.8%と続いている。

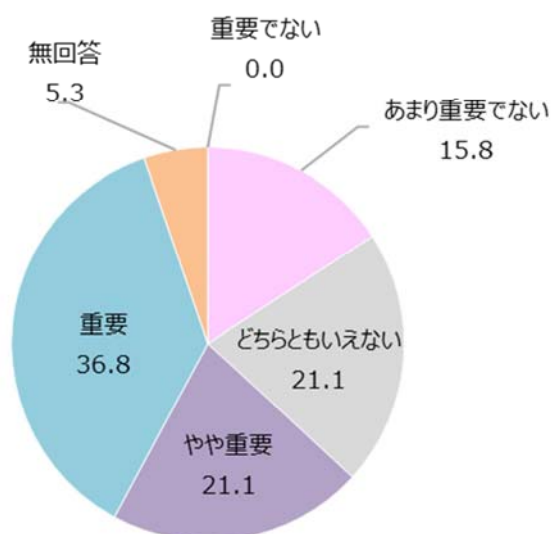
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	3	(15.8)
やや重要	6	(31.6)
重要	10	(52.6)
無回答	0	(-)
合計	19	(100.0)



重要度 2. 通信体系の整備

- ・回答者で最も多いのは「重要」の 36.8%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」および「やや重要」の 21.1%、「あまり重要でない」の 15.8%と続いている。

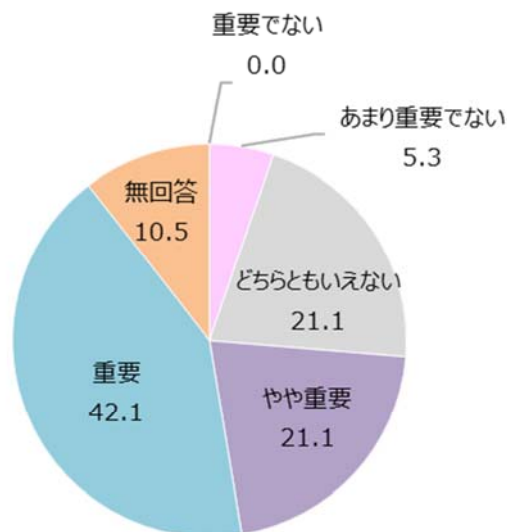
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	3	(15.8)
どちらともいえない	4	(21.1)
やや重要	4	(21.1)
重要	7	(36.8)
無回答	1	(5.3)
合計	19	(100.0)



重要度 3. 産業の振興・働く場の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の42.1%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」および「やや重要」の21.1%、「あまり重要でない」の5.3%と続いている。

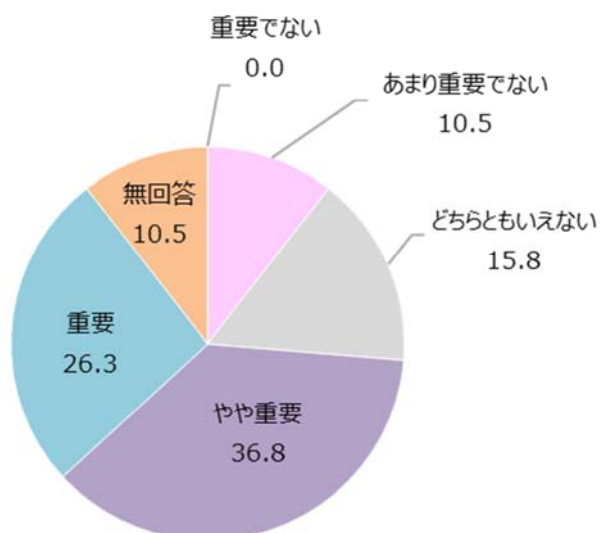
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	1	(5.3)
どちらともいえない	4	(21.1)
やや重要	4	(21.1)
重要	8	(42.1)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



重要度 4. 居住環境の整備

- ・回答者で最も多いのは「やや重要」の36.8%であった。
- ・次いで多いのは、「重要」の26.3%、「どちらともいえない」の15.8%と続いている。

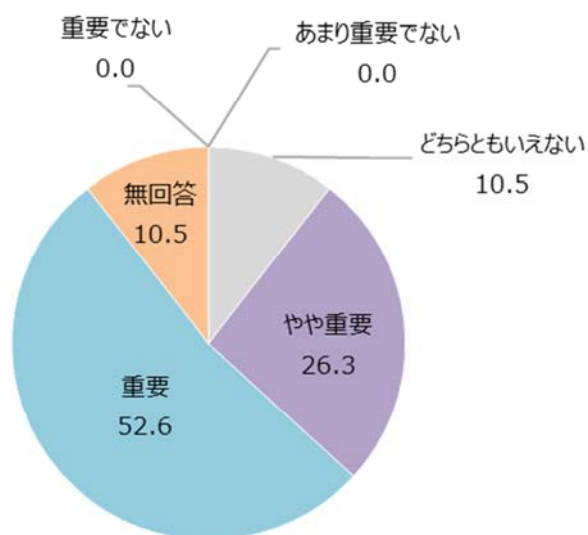
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	2	(10.5)
どちらともいえない	3	(15.8)
やや重要	7	(36.8)
重要	5	(26.3)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



重要度 5. 医療の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の52.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の26.3%、「どちらともいえない」の10.5%と続いている。

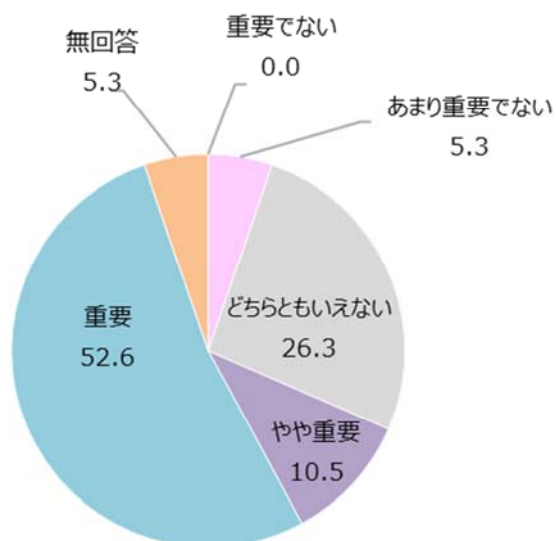
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0 (-)	
あまり重要でない	0 (-)	
どちらともいえない	2 (10.5)	
やや重要	5 (26.3)	
重要	10 (52.6)	
無回答	2 (10.5)	
合計	19 (100.0)	



重要度 6. 高齢者等の福祉・介護サービスの確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の52.6%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の26.3%、「やや重要」の10.5%と続いている。

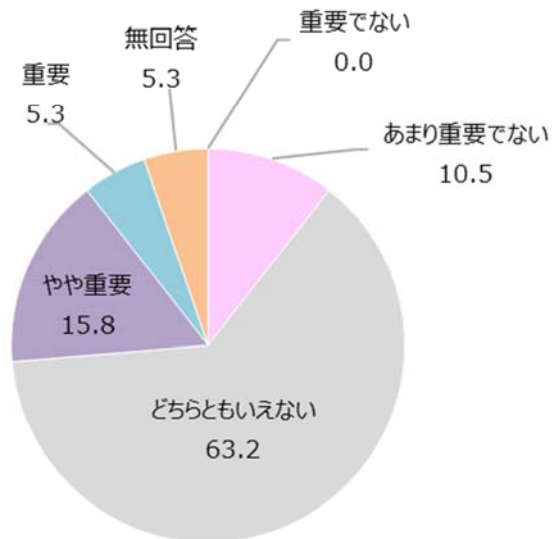
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0 (-)	
あまり重要でない	1 (5.3)	
どちらともいえない	5 (26.3)	
やや重要	2 (10.5)	
重要	10 (52.6)	
無回答	1 (5.3)	
合計	19 (100.0)	



重要度 7. 教育・文化の振興

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の63.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の15.8%、「あまり重要でない」の10.5%と続いている。

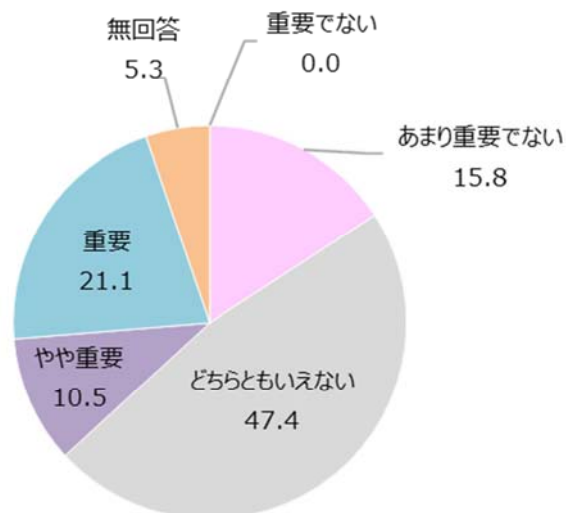
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	2	(10.5)
どちらともいえない	12	(63.2)
やや重要	3	(15.8)
重要	1	(5.3)
無回答	1	(5.3)
合計	19	(100.0)



重要度 8. 観光資源の開発

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の47.4%であった。
- ・次いで多いのは、「重要」の21.1%、「あまり重要でない」の15.8%と続いている。

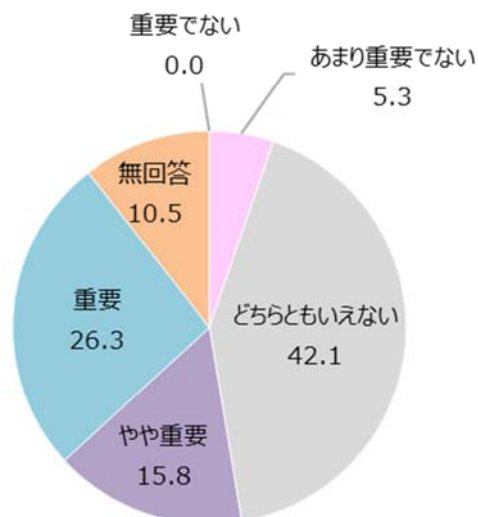
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	3	(15.8)
どちらともいえない	9	(47.4)
やや重要	2	(10.5)
重要	4	(21.1)
無回答	1	(5.3)
合計	19	(100.0)



重要度 9. 島内外の交流

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の42.1%であった。
- ・次いで多いのは、「重要」の26.3%、「やや重要」の15.8%と続いている。

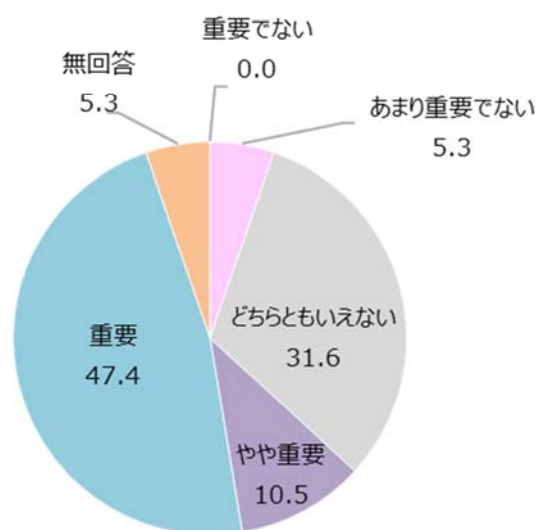
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	1	(5.3)
どちらともいえない	8	(42.1)
やや重要	3	(15.8)
重要	5	(26.3)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



重要度 10. 自然環境の整備・保全

- ・回答者で最も多いのは「重要」の47.4%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の31.6%、「やや重要」の10.5%と続いている。

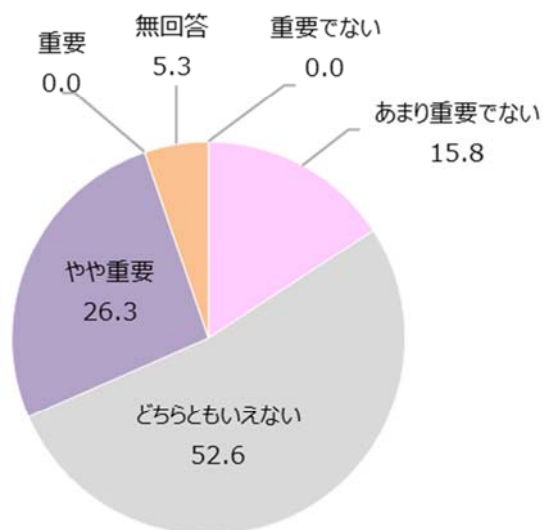
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	1	(5.3)
どちらともいえない	6	(31.6)
やや重要	2	(10.5)
重要	9	(47.4)
無回答	1	(5.3)
合計	19	(100.0)



重要度 1 1. 再生可能エネルギーの導入

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の 52.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の 26.3%、「あまり重要でない」の 15.8%と続いている。

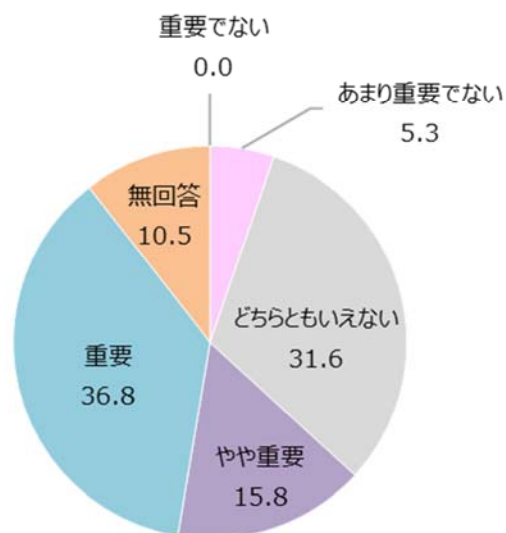
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0 (-)	
あまり重要でない	3 (15.8)	
どちらともいえない	10 (52.6)	
やや重要	5 (26.3)	
重要	0 (-)	
無回答	1 (5.3)	
合計	19 (100.0)	



重要度 1 2. 防災対策

- ・回答者で最も多いのは「重要」の 36.8%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の 31.6%、「やや重要」の 15.8%と続いている。

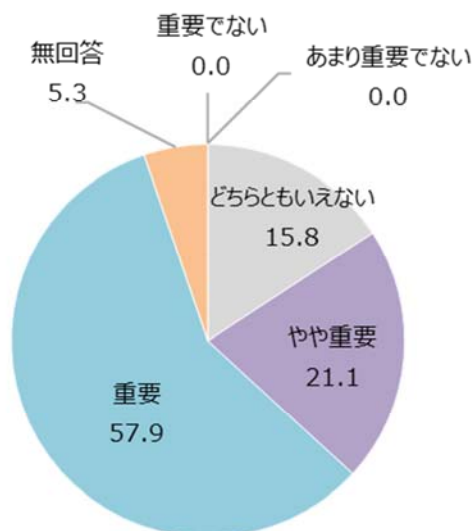
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0 (-)	
あまり重要でない	1 (5.3)	
どちらともいえない	6 (31.6)	
やや重要	3 (15.8)	
重要	7 (36.8)	
無回答	2 (10.5)	
合計	19 (100.0)	



重要度 13. 地域の担い手の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の57.9%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の21.1%、「どちらともいえない」の15.8%と続いている。

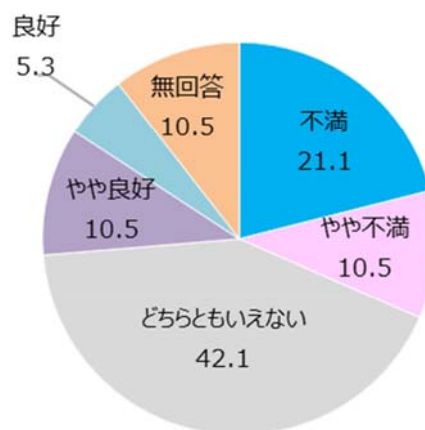
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	3	(15.8)
やや重要	4	(21.1)
重要	11	(57.9)
無回答	1	(5.3)
合計	19	(100.0)



現状の評価 1. 交通体系の整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の42.1%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」の21.1%、「やや不満」および「やや良好」の10.5%と続いている。

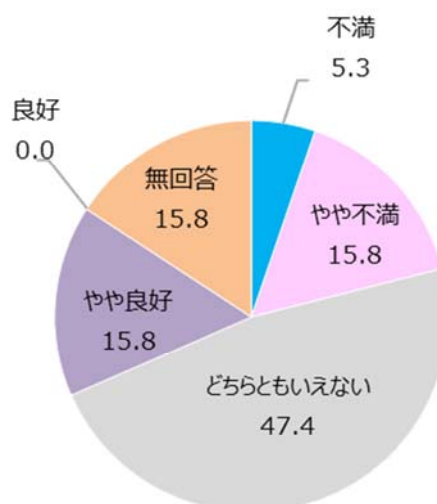
選択項目	回答数	(%)
不満	4	(21.1)
やや不満	2	(10.5)
どちらともいえない	8	(42.1)
やや良好	2	(10.5)
良好	1	(5.3)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



現状の評価 2. 通信体系の整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の47.4%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」および「やや良好」の15.8%、「不満」の5.3%と続いている。

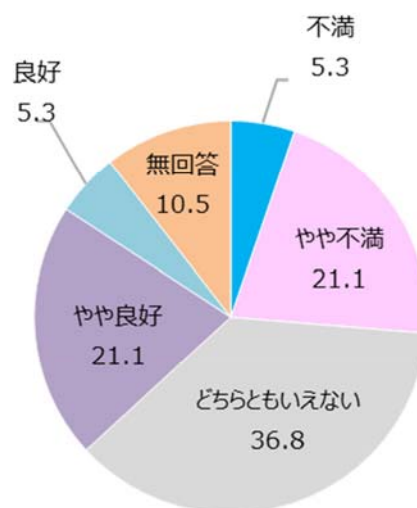
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(5.3)
やや不満	3	(15.8)
どちらともいえない	9	(47.4)
やや良好	3	(15.8)
良好	0	(-)
無回答	3	(15.8)
合計	19	(100.0)



現状の評価 3. 産業の振興・働く場の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の36.8%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」および「やや良好」の21.1%、「不満」および「良好」の5.3%と続いている。

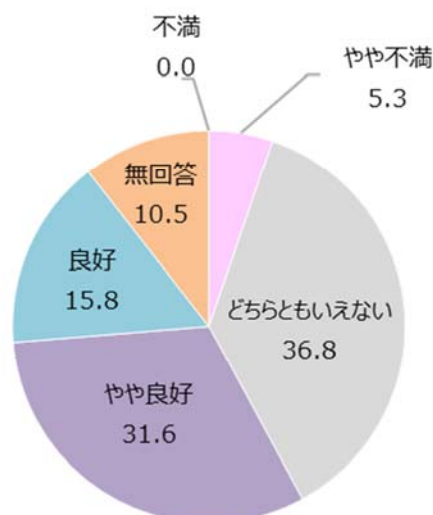
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(5.3)
やや不満	4	(21.1)
どちらともいえない	7	(36.8)
やや良好	4	(21.1)
良好	1	(5.3)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



現状の評価 4. 居住環境の整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の36.8%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の31.6%、「良好」の15.8%と続いている。

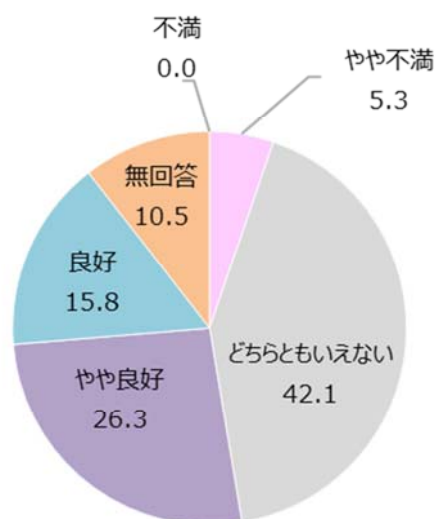
選択項目	回答数	(%)
不満	0	(-)
やや不満	1	(5.3)
どちらともいえない	7	(36.8)
やや良好	6	(31.6)
良好	3	(15.8)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



現状の評価 5. 医療の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の42.1%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の26.3%、「良好」の15.8%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
不満	0 (-)	
やや不満	1 (5.3)	
どちらともいえない	8 (42.1)	
やや良好	5 (26.3)	
良好	3 (15.8)	
無回答	2 (10.5)	
合計	19 (100.0)	



現状の評価 6. 高齢者等の福祉・介護サービスの確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の42.1%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」および「やや良好」の15.8%、「不満」の10.5%と続いている。

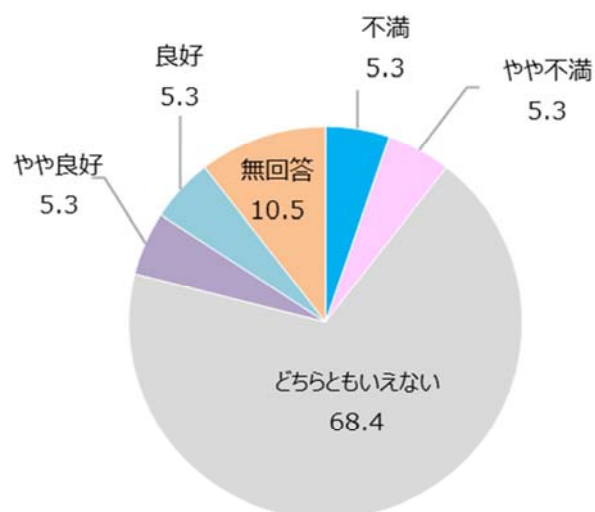
選択項目	回答数	(%)
不満	2 (10.5)	
やや不満	3 (15.8)	
どちらともいえない	8 (42.1)	
やや良好	3 (15.8)	
良好	1 (5.3)	
無回答	2 (10.5)	
合計	19 (100.0)	



現状の評価 7. 教育・文化の振興

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の68.4%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」、「やや不満」、「やや良好」および「良好」の5.3%となっている。

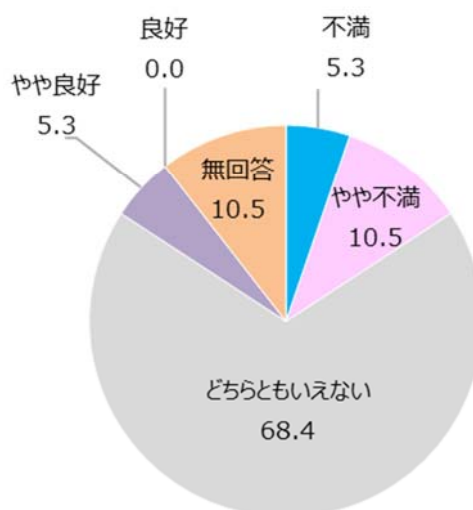
選択項目	回答数	(%)
不満	1 (5.3)
やや不満	1 (5.3)
どちらともいえない	13 (68.4)
やや良好	1 (5.3)
良好	1 (5.3)
無回答	2 (10.5)
合計	19 (100.0)



現状の評価 8. 観光資源の開発

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の68.4%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」の10.5%、「不満」および「やや良好」の5.3%と続いている。

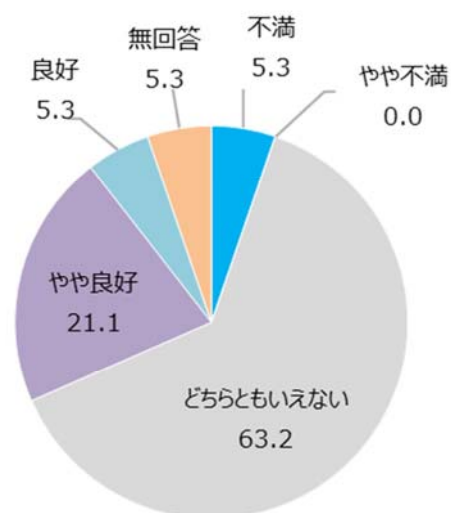
選択項目	回答数	(%)
不満	1 (5.3)
やや不満	2 (10.5)
どちらともいえない	13 (68.4)
やや良好	1 (5.3)
良好	0 (-)
無回答	2 (10.5)
合計	19 (100.0)



現状の評価 9. 島内外の交流

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の63.2%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の21.1%、「不満」および「良好」の5.3%と続いている。

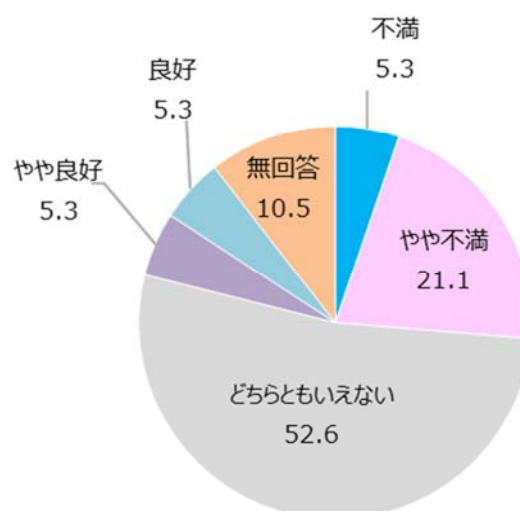
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(5.3)
やや不満	0	(-)
どちらともいえない	12	(63.2)
やや良好	4	(21.1)
良好	1	(5.3)
無回答	1	(5.3)
合計	19	(100.0)



現状の評価 10. 自然環境の整備・保全

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の52.6%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」の21.1%、「不満」、「やや良好」および「良好」の5.3%と続いている。

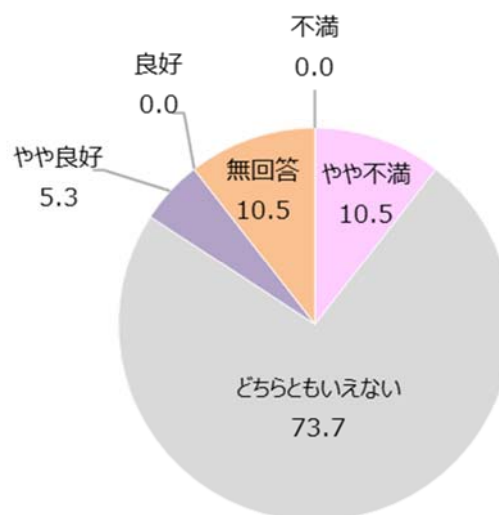
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(5.3)
やや不満	4	(21.1)
どちらともいえない	10	(52.6)
やや良好	1	(5.3)
良好	1	(5.3)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



現状の評価 1 1. 再生可能エネルギーの導入

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の 73.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」の 10.5%、「やや良好」の 5.3%と続いている。

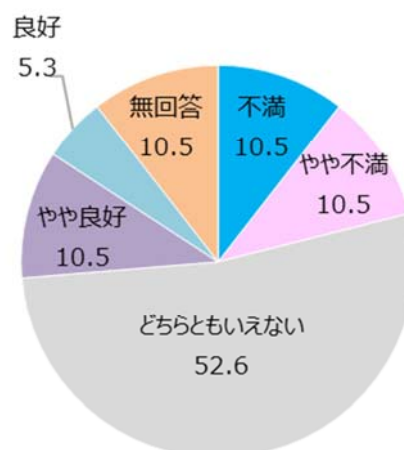
選択項目	回答数	(%)
不満	0	(-)
やや不満	2	(10.5)
どちらともいえない	14	(73.7)
やや良好	1	(5.3)
良好	0	(-)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



現状の評価 1 2. 防災対策

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の 52.6%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」、「やや不満」および「やや良好」の 10.5%、「良好」の 5.3%と続いている。

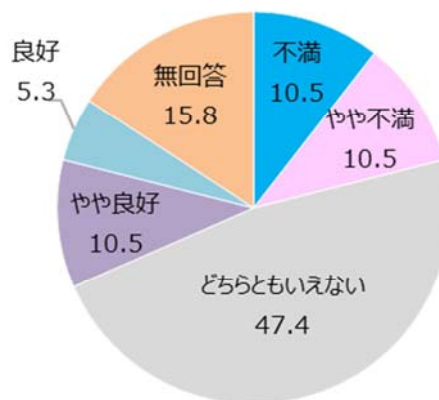
選択項目	回答数	(%)
不満	2	(10.5)
やや不満	2	(10.5)
どちらともいえない	10	(52.6)
やや良好	2	(10.5)
良好	1	(5.3)
無回答	2	(10.5)
合計	19	(100.0)



現状の評価 13. 地域の担い手の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の47.4%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」、「やや不満」および「やや良好」の10.5%、「良好」の5.3%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
不満	2	(10.5)
やや不満	2	(10.5)
どちらともいえない	9	(47.4)
やや良好	2	(10.5)
良好	1	(5.3)
無回答	3	(15.8)
合計	19	(100.0)



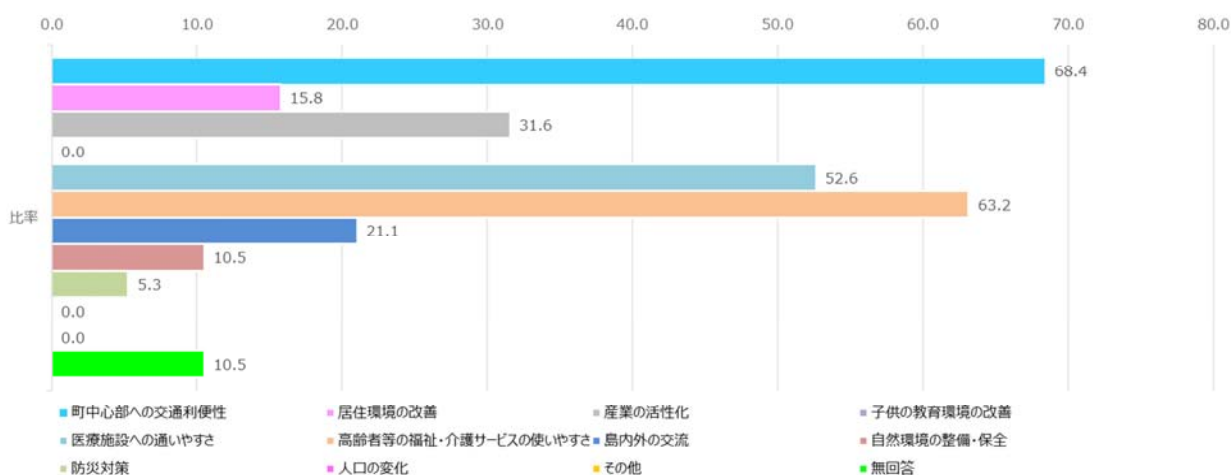
問2. 現在、出島架橋事業が、平成34年度の完成を目指して進められています。あなたが、出島架橋後の将来に対して期待することは何でしょうか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- | | |
|---------------|------------------------|
| ① 町中心部への交通利便性 | ② 居住環境の改善 |
| ③ 産業の活性化 | ④ 子供の教育環境の改善 |
| ⑤ 医療施設への通いやすさ | ⑥ 高齢者等の福祉・介護サービスの使いやすさ |
| ⑦ 島内外の交流 | ⑧ 自然環境の整備・保全 |
| ⑨ 防災対策 | ⑩ 人口の変化 |
| ⑪ その他（ | ） |

- ・回答者で最も多いのは「町中心部への交通利便性」の68.4%であった。
- ・次いで多いのは、「高齢者等の福祉・介護サービスの使いやすさ」の63.2%、「医療施設への通いやすさ」の52.6%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
町中心部への交通利便性	13	(68.4)
居住環境の改善	3	(15.8)
産業の活性化	6	(31.6)
子供の教育環境の改善	0	(-)
医療施設への通いやすさ	10	(52.6)
高齢者等の福祉・介護サービスの使いやすさ	12	(63.2)
島内外の交流	4	(21.1)
自然環境の整備・保全	2	(10.5)
防災対策	1	(5.3)
人口の変化	0	(-)
その他	0	(-)
無回答	2	(10.5)
合計	53	(278.9)
回答者数	19	(100.0)



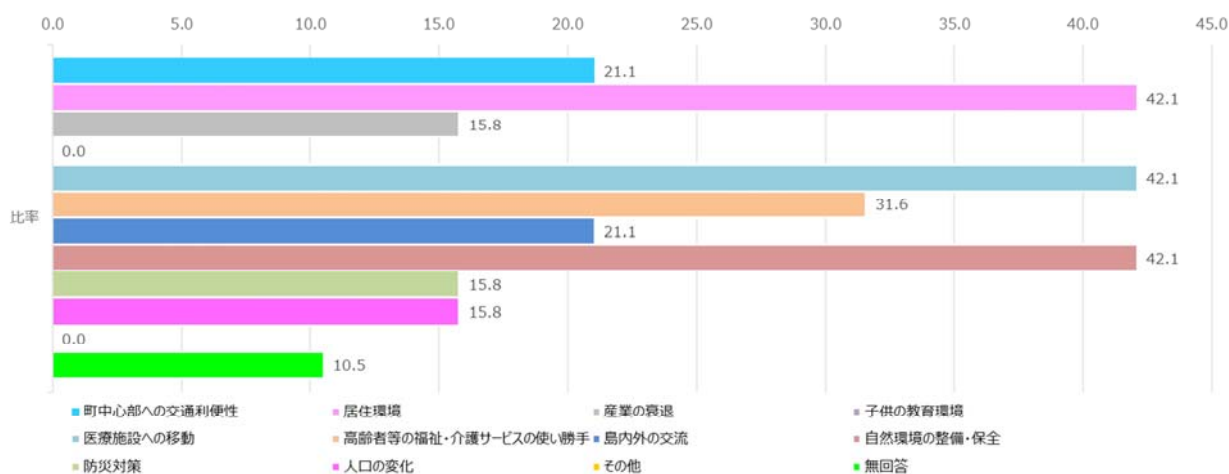
問3. あなたが、出島架橋の完成後に心配していることは何でしょうか。

【最も当てはまるもの3つに○をつけてください】

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ① 町中心部への交通利便性 | ② 居住環境 |
| ③ 産業の衰退 | ④ 子供の教育環境 |
| ⑤ 医療施設への移動 | ⑥ 高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手 |
| ⑦ 島内外の交流 | ⑧ 自然環境の整備・保全 |
| ⑨ 防災対策 | ⑩ 人口の変化 |
| ⑪ その他 () | |

- ・回答者で最も多いのは「居住環境」、「医療施設への移動」および「自然環境の整備・保全」の42.1%であった。
- ・次いで多いのは、「高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手」の31.6%、「町中心部への交通利便性」および「島内外の交流」の21.1%と続いている。

選択項目	回答数 (%)
町中心部への交通利便性	4 (21.1)
居住環境	8 (42.1)
産業の衰退	3 (15.8)
子供の教育環境	0 (-)
医療施設への移動	8 (42.1)
高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手	6 (31.6)
島内外の交流	4 (21.1)
自然環境の整備・保全	8 (42.1)
防災対策	3 (15.8)
人口の変化	3 (15.8)
その他	0 (-)
無回答	2 (10.5)
合計	49 (257.9)
回答者数	19 (100.0)



問4. 問3の①～⑪の各項目について、特に心配に思っている項目がある場合は、項目番号を1つお選びいただき、その理由をお教えてください。

特に心配に思っている項目1つ（ ）※1つだけお選びください ・ なし

【理由（自由にご記入ください）】

- ・回答があったのは、「町中心部への交通利便性」、「居住環境」（以上、2件）、「島内外の交流」、「自然環境の整備・保全」（以上、1件）であった。

選択項目	回答数	(%)
1. 町中心部への交通利便性	2	(10.5)
2. 居住環境	2	(10.5)
3. 産業の衰退	0	(-)
4. 子供の教育環境	0	(-)
5. 医療施設への移動	0	(-)
6. 高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手	0	(-)
7. 島内外の交流	1	(5.3)
8. 自然環境の整備・保全	1	(5.3)
9. 防災対策	0	(-)
10. 人口の変化	0	(-)
11. その他	0	(-)
12. 無回答	13	(68.4)
合計	19	(100.0)

江島にお住いの方へ

江島にお住いの方は、以下の問いにご回答くださいますよう、ご協力をお願いいたします。

問1. あなたがお住まいの江島を対象に、次の各項目（町の取り組み）について、あなたが感じる「重要度」と「現状の評価」をそれぞれ5段階評価でお教えてください。

重要度

以下の1～13の各項目は、あなたの生活にとって、どのくらい重要なことですか？
下記の5つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ**1つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

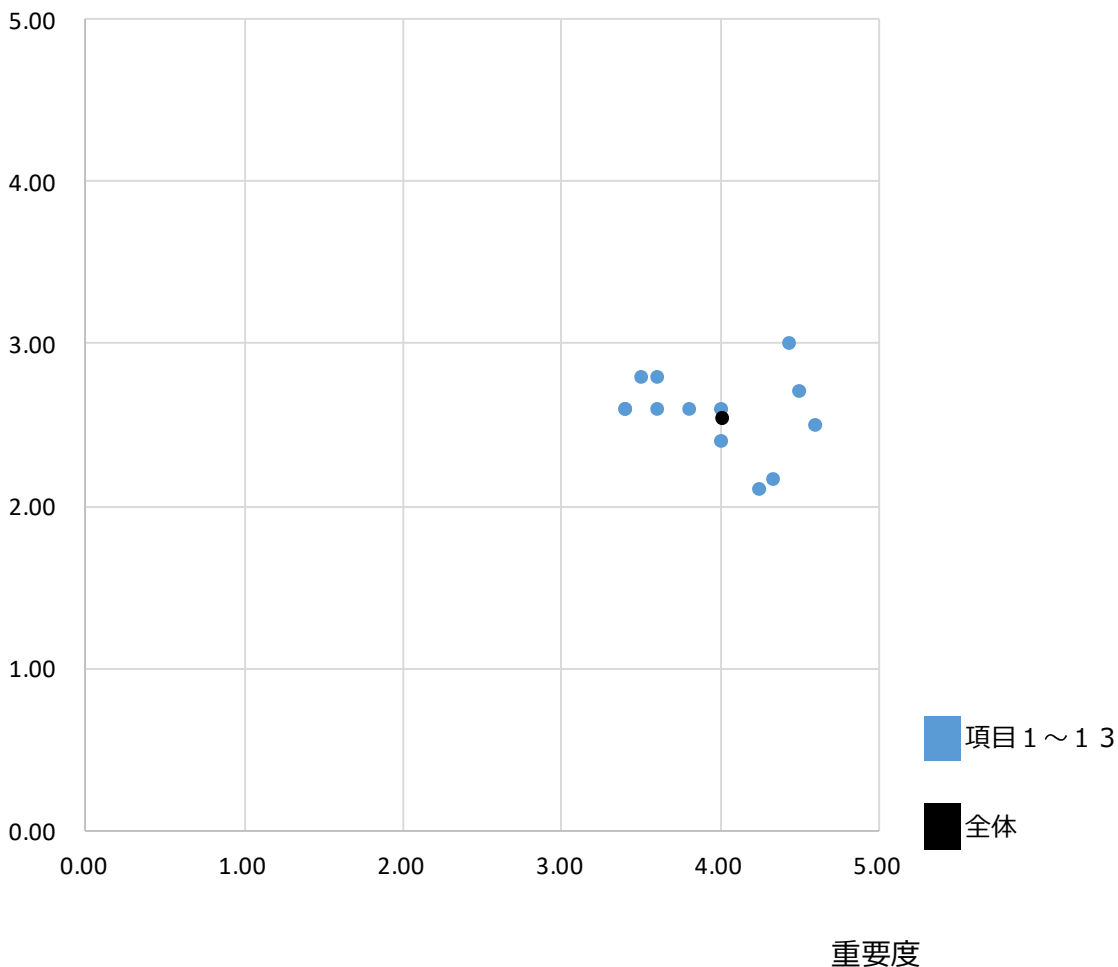
現状の評価

以下の1～13の各項目について、どのくらい満足されていますか？
下記の5つの中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ**1つだけ**○を付けてください。
※わからない場合は、3をお選びください。

表 重要度と現状の評価

問1 町の取り組み	平均-重要度	平均-現状評価
項目		
1 交通体系の整備	4.25	2.11
2 通信体系の整備	3.50	2.80
3 産業の振興・働く場の確保	4.00	2.40
4 居住環境の整備	3.80	2.60
5 医療の確保	4.50	2.71
6 高齢者等の福祉・介護サービスの確保	4.60	2.50
7 教育・文化の振興	3.40	2.60
8 観光資源の開発	3.40	2.60
9 島内外の交流	3.60	2.60
10 自然環境の整備・保全	4.00	2.60
11 再生可能エネルギーの導入	3.60	2.80
12 防災対策	4.43	3.00
13 地域の担い手の確保	4.33	2.17
全体	4.01	2.55

現状評価



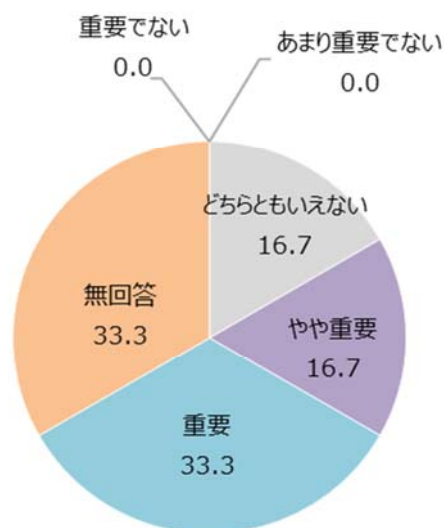
問1 町の取り組み 項目	重要度					現状の評価				
	1 重要でない	2 あまり重要でない	3 どちらともいえない	4 やや重要	5 重要	1 不満	2 やや不満	3 どちらともいえない	4 やや良好	5 良好
1 交通体系の整備					●			●		
2 通信体系の整備				●	●				●	
3 産業の振興・働く場の確保					●			●		
4 居住環境の整備				●	●			●		
5 医療の確保					●				●	
6 高齢者等の福祉・介護サービスの確保					●			●		
7 教育・文化の振興				●	●			●		
8 観光資源の開発				●	●			●		
9 島内外の交流				●	●			●		
10 自然環境の整備・保全				●	●			●		
11 再生可能エネルギーの導入				●	●			●		
12 防災対策					●				●	
13 地域の担い手の確保					●			●		

図 重要度と現状の評価

重要度 1. 交通体系の整備

- ・回答者で最も多いのは「重要」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」および「やや不満」の16.7%となっている。

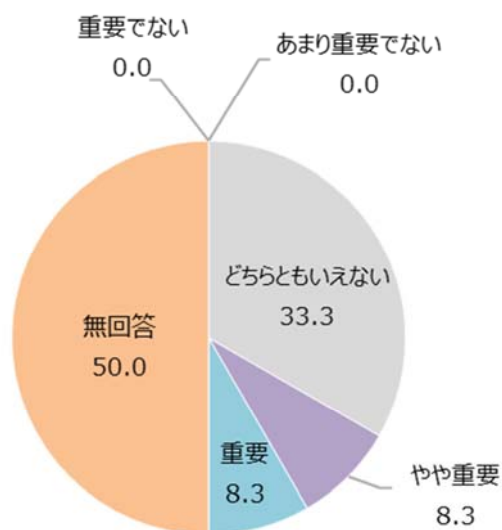
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	2	(16.7)
やや重要	2	(16.7)
重要	4	(33.3)
無回答	4	(33.3)
合計	12	(100.0)



重要度 2. 通信体系の整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」および「重要」の8.3%となっている。

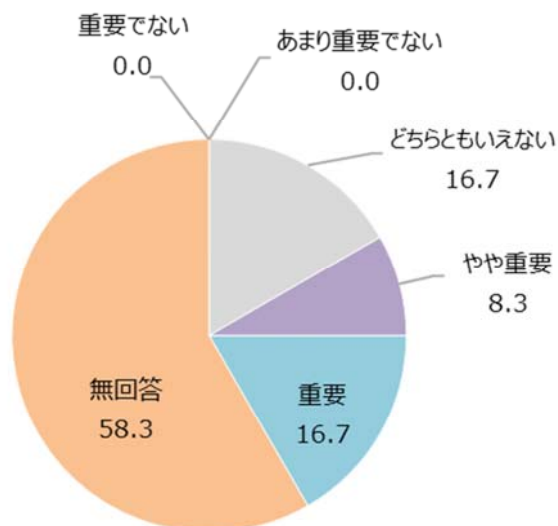
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	4	(33.3)
やや重要	1	(8.3)
重要	1	(8.3)
無回答	6	(50.0)
合計	12	(100.0)



重要度 3. 産業の振興・働く場の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」および「重要」の16.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の8.3%となっている。

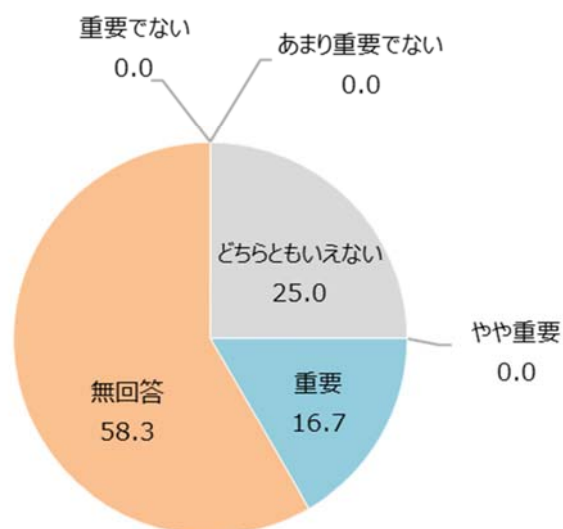
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0 (-)	
あまり重要でない	0 (-)	
どちらともいえない	2 (16.7)	
やや重要	1 (8.3)	
重要	2 (16.7)	
無回答	7 (58.3)	
合計	12 (100.0)	



重要度 4. 居住環境の整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「重要」の16.7%となっている。

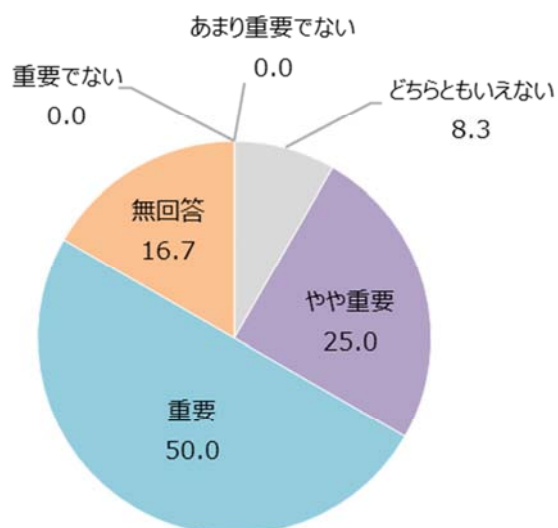
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0 (-)	
あまり重要でない	0 (-)	
どちらともいえない	3 (25.0)	
やや重要	0 (-)	
重要	2 (16.7)	
無回答	7 (58.3)	
合計	12 (100.0)	



重要度 5. 医療の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の50.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の25.0%、「どちらともいえない」の8.3%と続いている。

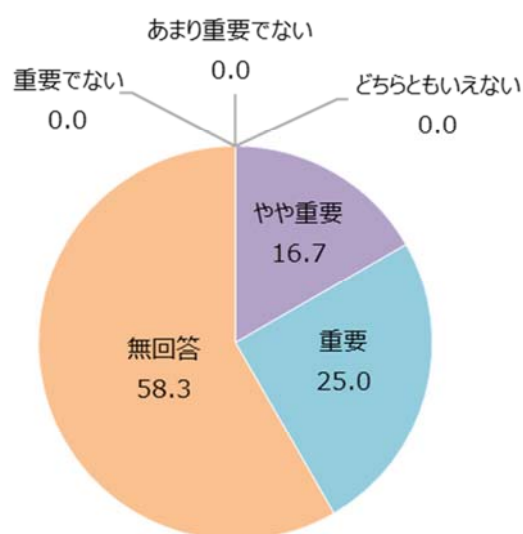
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	1	(8.3)
やや重要	3	(25.0)
重要	6	(50.0)
無回答	2	(16.7)
合計	12	(100.0)



重要度 6. 高齢者等の福祉・介護サービスの確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の16.7%となっている。

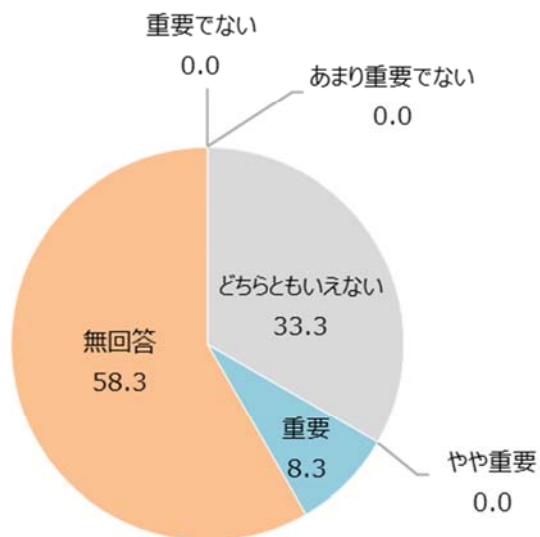
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	0	(-)
やや重要	2	(16.7)
重要	3	(25.0)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



重要度 7. 教育・文化の振興

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「重要」の8.3%となっている。

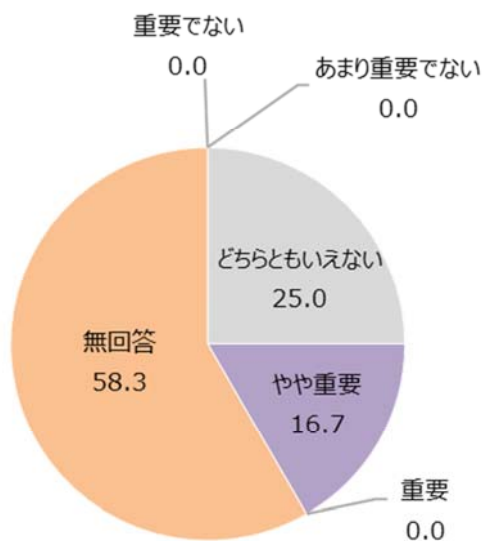
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	4	(33.3)
やや重要	0	(-)
重要	1	(8.3)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



重要度 8. 観光資源の開発

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の16.7%となっている。

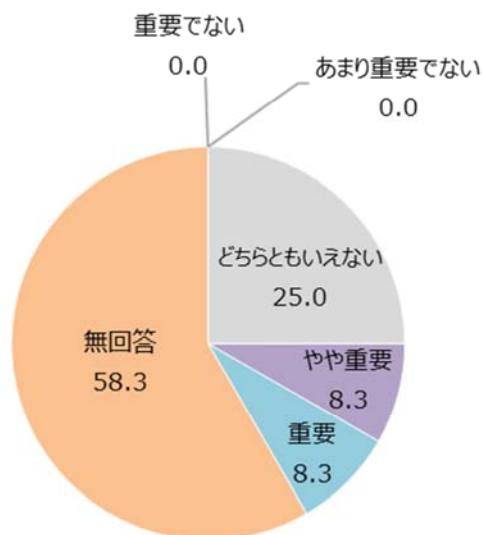
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	3	(25.0)
やや重要	2	(16.7)
重要	0	(-)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



重要度 9. 島内外の交流

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」および「重要」の8.3%となっている。

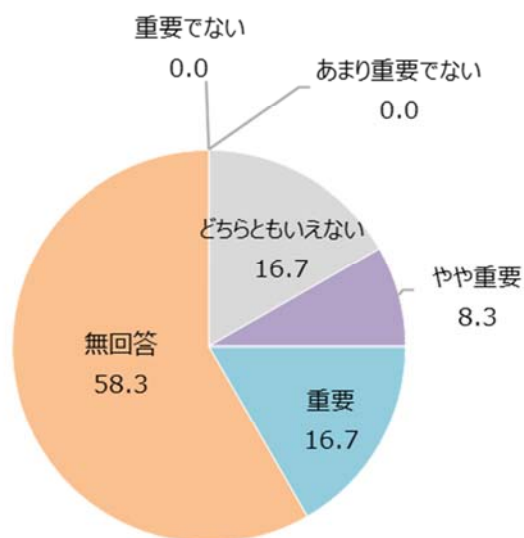
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	3	(25.0)
やや重要	1	(8.3)
重要	1	(8.3)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



重要度 10. 自然環境の整備・保全

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」および「重要」の16.7%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の8.3%となっている。

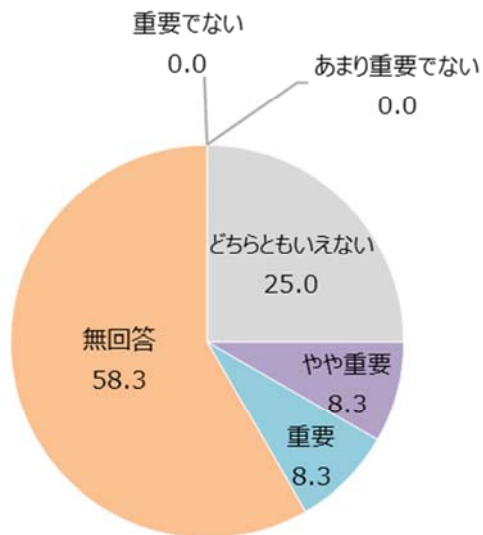
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	2	(16.7)
やや重要	1	(8.3)
重要	2	(16.7)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



重要度 1 1. 再生可能エネルギーの導入

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の 25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」および「重要」の 8.3%となっている。

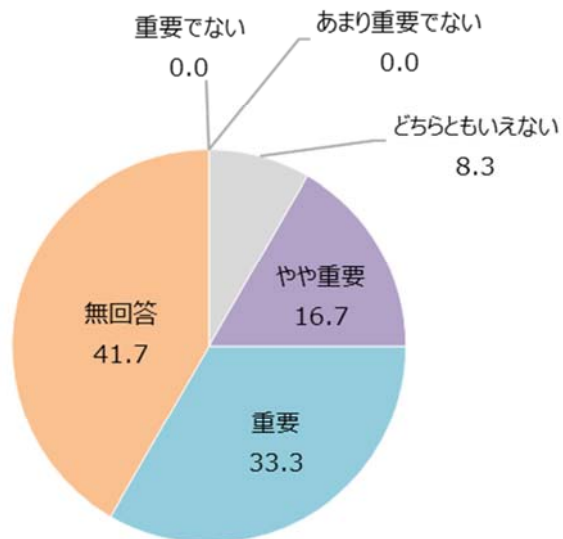
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	3	(25.0)
やや重要	1	(8.3)
重要	1	(8.3)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



重要度 1 2. 防災対策

- ・回答者で最も多いのは「重要」の 33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「やや重要」の 16.7%、「どちらともいえない」の 8.3%と続いている。

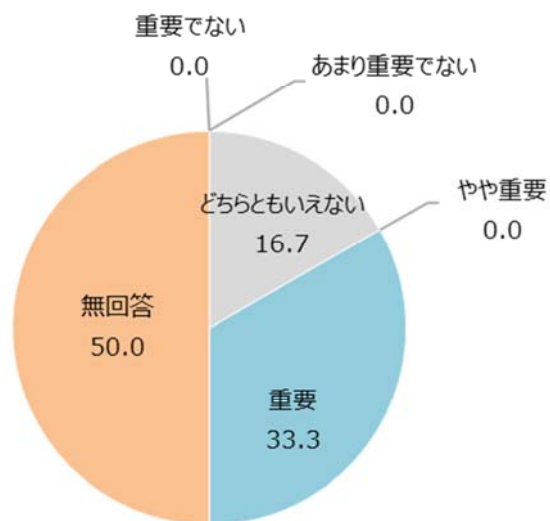
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	1	(8.3)
やや重要	2	(16.7)
重要	4	(33.3)
無回答	5	(41.7)
合計	12	(100.0)



重要度 13. 地域の担い手の確保

- ・回答者で最も多いのは「重要」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の16.7%となっている。

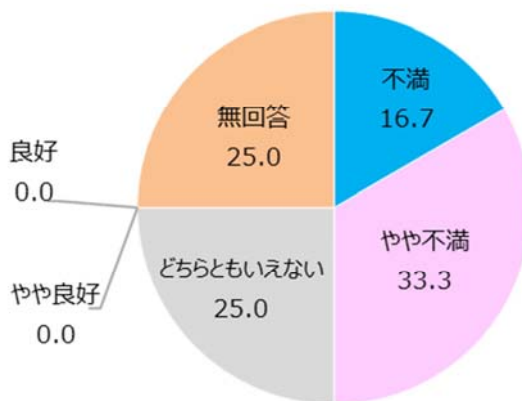
選択項目	回答数	(%)
重要でない	0	(-)
あまり重要でない	0	(-)
どちらともいえない	2	(16.7)
やや重要	0	(-)
重要	4	(33.3)
無回答	6	(50.0)
合計	12	(100.0)



現状の評価 1. 交通体系の整備

- ・回答者で最も多いのは「やや不満」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「どちらともいえない」の25.0%、「不満」の16.7%と続いている。

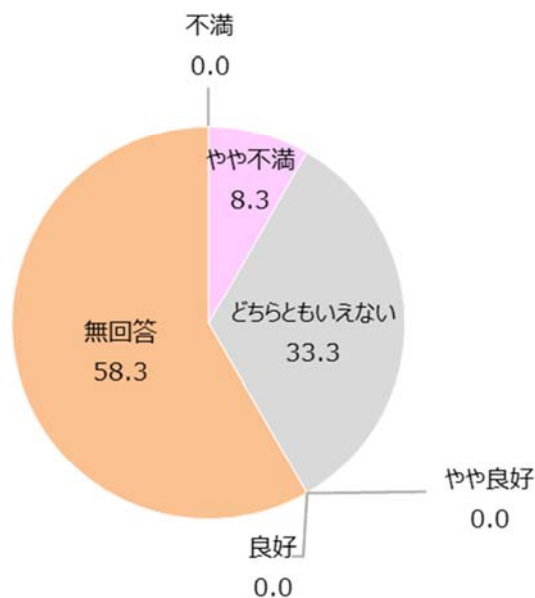
選択項目	回答数	(%)
不満	2	(16.7)
やや不満	4	(33.3)
どちらともいえない	3	(25.0)
やや良好	0	(-)
良好	0	(-)
無回答	3	(25.0)
合計	12	(100.0)



現状の評価 2. 通信体系の整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」の8.3%となっている。

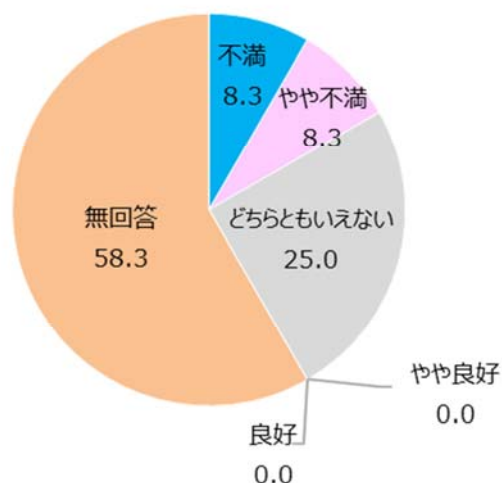
選択項目	回答数	(%)
不満	0	(-)
やや不満	1	(8.3)
どちらともいえない	4	(33.3)
やや良好	0	(-)
良好	0	(-)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



現状の評価 3. 産業の振興・働く場の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」および「不満」の8.3%となっている。

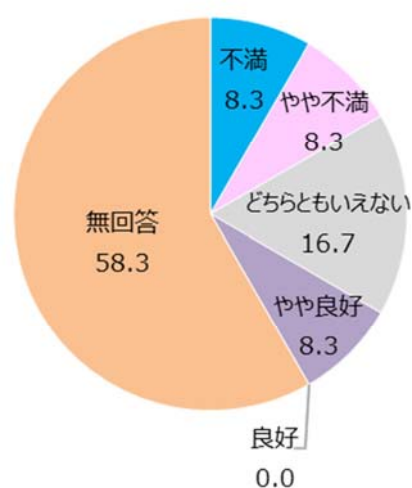
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(8.3)
やや不満	1	(8.3)
どちらともいえない	3	(25.0)
やや良好	0	(-)
良好	0	(-)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



現状の評価 4. 居住環境の整備

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の16.7%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」、「やや不満」および「やや良好」の8.3%となっている。

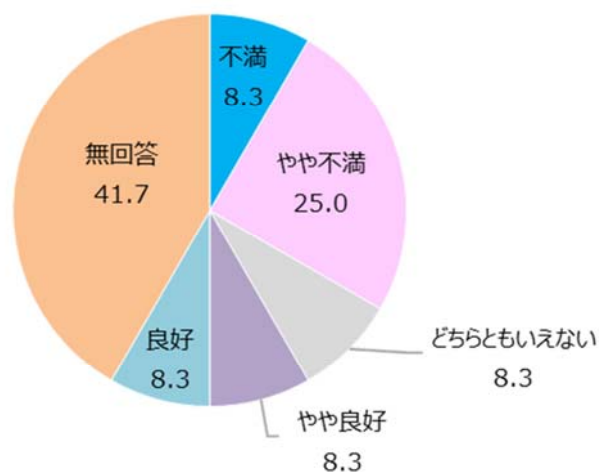
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(8.3)
やや不満	1	(8.3)
どちらともいえない	2	(16.7)
やや良好	1	(8.3)
良好	0	(-)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



現状の評価 5. 医療の確保

- ・回答者で最も多いのは「やや不満」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」、「どちらともいえない」、「やや良好」および「良好」の8.3%となっている。

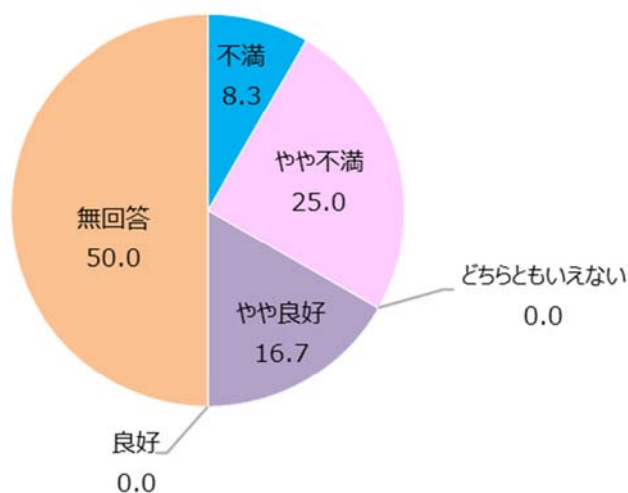
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(8.3)
やや不満	3	(25.0)
どちらともいえない	1	(8.3)
やや良好	1	(8.3)
良好	1	(8.3)
無回答	5	(41.7)
合計	12	(100.0)



現状の評価 6. 高齢者等の福祉・介護サービスの確保

- ・回答者で最も多いのは「やや不満」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや良好」の16.7%、「不満」の8.3%と続いている。

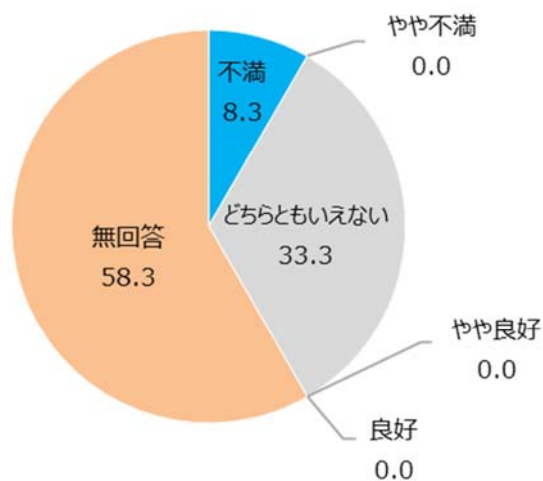
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(8.3)
やや不満	3	(25.0)
どちらともいえない	0	(-)
やや良好	2	(16.7)
良好	0	(-)
無回答	6	(50.0)
合計	12	(100.0)



現状の評価 7. 教育・文化の振興

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」の8.3%となっている。

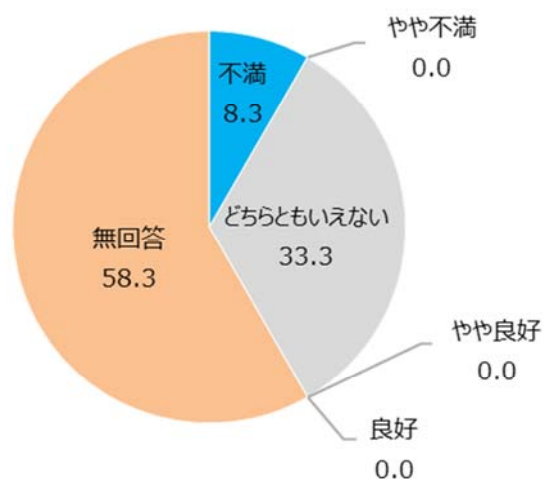
選択項目	回答数	(%)
不満	1 (8.3)
やや不満	0 (-)
どちらともいえない	4 (33.3)
やや良好	0 (-)
良好	0 (-)
無回答	7 (58.3)
合計	12 (100.0)



現状の評価 8. 観光資源の開発

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」の8.3%となっている。

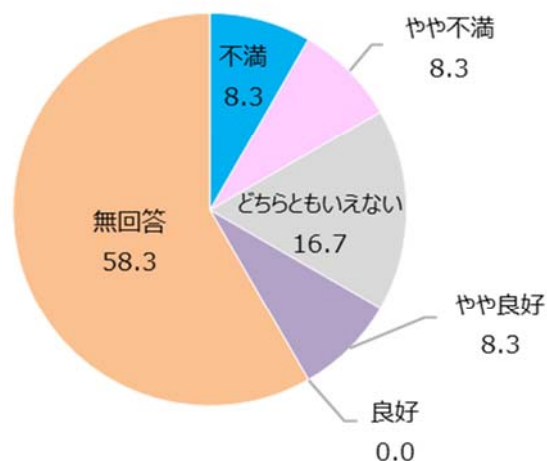
選択項目	回答数	(%)
不満	1 (8.3)
やや不満	0 (-)
どちらともいえない	4 (33.3)
やや良好	0 (-)
良好	0 (-)
無回答	7 (58.3)
合計	12 (100.0)



現状の評価 9. 島内外の交流

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の16.7%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」、「やや不満」および「やや良好」の8.3%となっている。

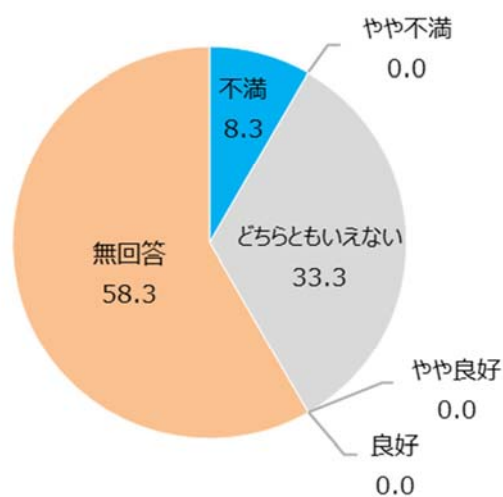
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(8.3)
やや不満	1	(8.3)
どちらともいえない	2	(16.7)
やや良好	1	(8.3)
良好	0	(-)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



現状の評価 10. 自然環境の整備・保全

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」の8.3%となっている。

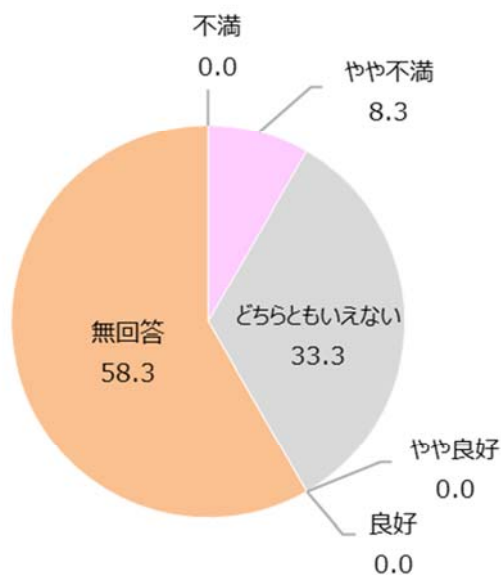
選択項目	回答数	(%)
不満	1	(8.3)
やや不満	0	(-)
どちらともいえない	4	(33.3)
やや良好	0	(-)
良好	0	(-)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



現状の評価 1 1. 再生可能エネルギーの導入

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の33.3%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」の8.3%となっている。

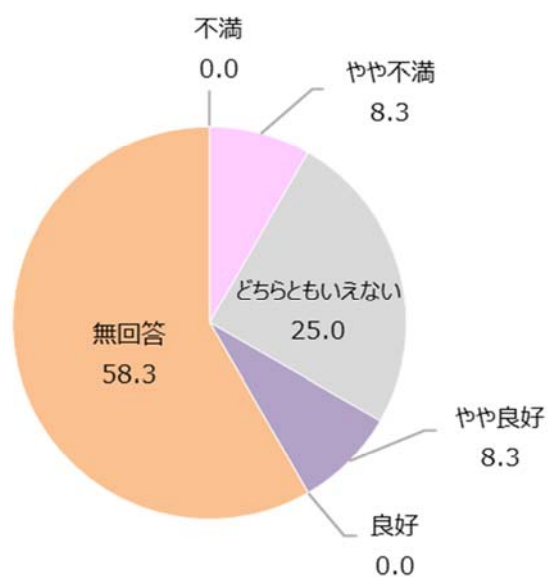
選択項目	回答数	(%)
不満	0	(-)
やや不満	1	(8.3)
どちらともいえない	4	(33.3)
やや良好	0	(-)
良好	0	(-)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



現状の評価 1 2. 防災対策

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「やや不満」および「やや良好」の8.3%となっている。

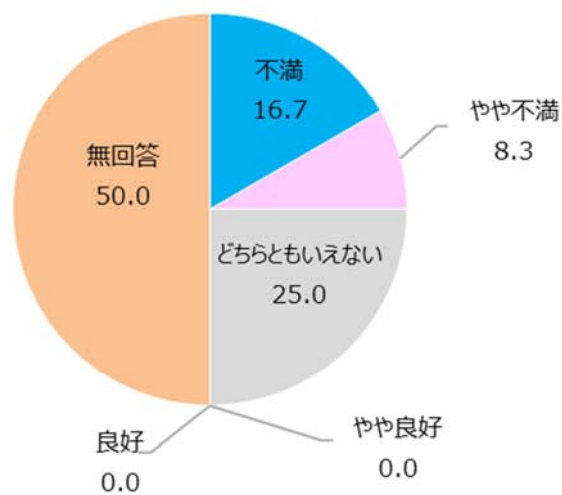
選択項目	回答数	(%)
不満	0	(-)
やや不満	1	(8.3)
どちらともいえない	3	(25.0)
やや良好	1	(8.3)
良好	0	(-)
無回答	7	(58.3)
合計	12	(100.0)



現状の評価 13. 地域の担い手の確保

- ・回答者で最も多いのは「どちらともいえない」の25.0%であった。
- ・次いで多いのは、「不満」の16.7%、「やや不満」の8.3%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
不満	2	(16.7)
やや不満	1	(8.3)
どちらともいえない	3	(25.0)
やや良好	0	(-)
良好	0	(-)
無回答	6	(50.0)
合計	12	(100.0)



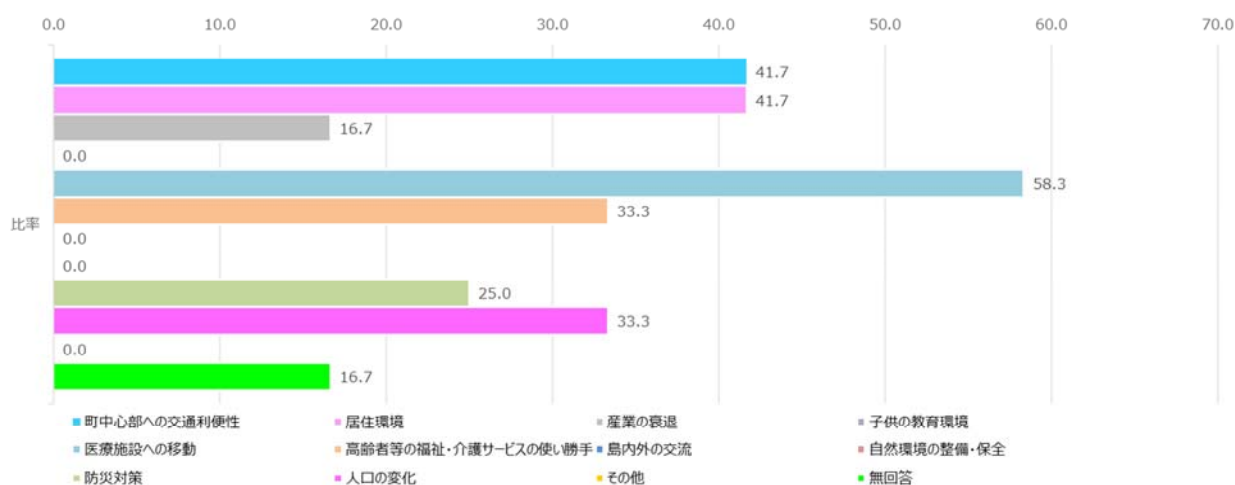
問2. あなたが、江島の将来に対して心配していることは何でしょうか。

【当てはまるもの3つ選んで○をつけてください】

- | | |
|---------------|-----------------------|
| ① 町中心部への交通利便性 | ② 居住環境 |
| ③ 産業の衰退 | ④ 子供の教育環境 |
| ⑤ 医療施設への移動 | ⑥ 高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手 |
| ⑦ 島内外の交流 | ⑧ 自然環境の整備・保全 |
| ⑨ 防災対策 | ⑩ 人口の変化 |
| ⑪ その他 () | |

- ・回答者で最も多いのは「医療施設への移動」の58.3%であった。
- ・次いで多いのは、「町中心部への交通利便性」および「居住環境」の41.7%、「高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手」および「人口の変化」の33.3%と続いている。

選択項目	回答数	(%)
町中心部への交通利便性	5	(41.7)
居住環境	5	(41.7)
産業の衰退	2	(16.7)
子供の教育環境	0	(-)
医療施設への移動	7	(58.3)
高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手	4	(33.3)
島内外の交流	0	(-)
自然環境の整備・保全	0	(-)
防災対策	3	(25.0)
人口の変化	4	(33.3)
その他	0	(-)
無回答	2	(16.7)
合計	32	(266.7)
回答者数	12	(100.0)



問3. 問2の①～⑪の各項目について、特に心配に思っている項目がある場合は、項目番号を1つお選びいただき、その理由をお教えてください。

特に心配に思っている項目1つ（ ）※1つだけお選びください ・ なし
 【理由（自由にご記入ください）】

・ 回答があったのは、「人口の変化」（2件）、「産業の衰退」（1件）であった。

選択項目	回答数	(%)
1. 町中心部への交通利便性	0	(-)
2. 居住環境	0	(-)
3. 産業の衰退	1	(8.3)
4. 子供の教育環境	0	(-)
5. 医療施設への移動	0	(-)
6. 高齢者等の福祉・介護サービスの使い勝手	0	(-)
7. 島内外の交流	0	(-)
8. 自然環境の整備・保全	0	(-)
9. 防災対策	0	(-)
10. 人口の変化	2	(16.7)
11. その他	0	(-)
12. 無回答	9	(75.0)
合計	12	(100.0)

3. 調査結果分析結果

3.1 男女別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）は男性 56.8%、女性は 53.5% となっており、大幅な差は無い。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）は男性 55.5%、女性は 55.9% となっており、大幅な差は無い。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）は男性 59.7%、女性 59.1% となっており、大幅な差は無い。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）は男性 56.4%、女性 52.9% となっており、大幅な差は無い。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか
 (1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	316 (19.3)	577 (35.2)	228 (13.9)	107 (6.5)	300 (18.3)	113 (6.9)
性別	1. 男性	690 (100.0)	147 (21.3)	245 (35.5)	95 (13.8)	57 (8.3)	116 (16.8)	30 (4.3)
	2. 女性	929 (100.0)	167 (18.0)	330 (35.5)	133 (14.3)	46 (5.0)	184 (19.8)	69 (7.4)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか
 (2) 復興事業の進み具合（スピード感）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	320 (19.5)	588 (35.8)	273 (16.6)	149 (9.1)	215 (13.1)	96 (5.9)
性別	1. 男性	690 (100.0)	146 (21.2)	237 (34.3)	131 (19.0)	84 (12.2)	67 (9.7)	25 (3.6)
	2. 女性	929 (100.0)	171 (18.4)	348 (37.5)	141 (15.2)	63 (6.8)	148 (15.9)	58 (6.2)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか
 (3) 現時点の復興状況（まちの状況）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	259 (15.8)	707 (43.1)	254 (15.5)	108 (6.6)	215 (13.1)	98 (6.0)
性別	1. 男性	690 (100.0)	111 (16.1)	301 (43.6)	117 (17.0)	58 (8.4)	74 (10.7)	29 (4.2)
	2. 女性	929 (100.0)	145 (15.6)	404 (43.5)	137 (14.7)	45 (4.8)	141 (15.2)	57 (6.1)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか
 (4) 町が示しているまちづくりの方向性（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	294 (17.9)	591 (36.0)	215 (13.1)	104 (6.3)	338 (20.6)	99 (6.0)
性別	1. 男性	690 (100.0)	136 (19.7)	253 (36.7)	99 (14.3)	54 (7.8)	120 (17.4)	28 (4.1)
	2. 女性	929 (100.0)	155 (16.7)	336 (36.2)	116 (12.5)	46 (5.0)	217 (23.4)	59 (6.4)

- ・重要度が最も高いのは、男性では「3 防災道路ネットワークの整備」の 4.41 であり、女性では、「2 津波避難対策」の 4.49 であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、男性では「16 町中心部の安全な居住地の確保」の 3.60 であり、女性でも「16 町中心部の安全な居住地の確保」の 3.61 であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて男女別にみると、重要度では「心身ともに健康なまちづくり」の項目が男性よりも女性の方が各項目ともに高くなっている。
- ・「8 震災遺構の保存等」については、男女ともに重要度は他の項目と比較し低く、男性では平均 2.98、女性では平均 3.23 となっている。

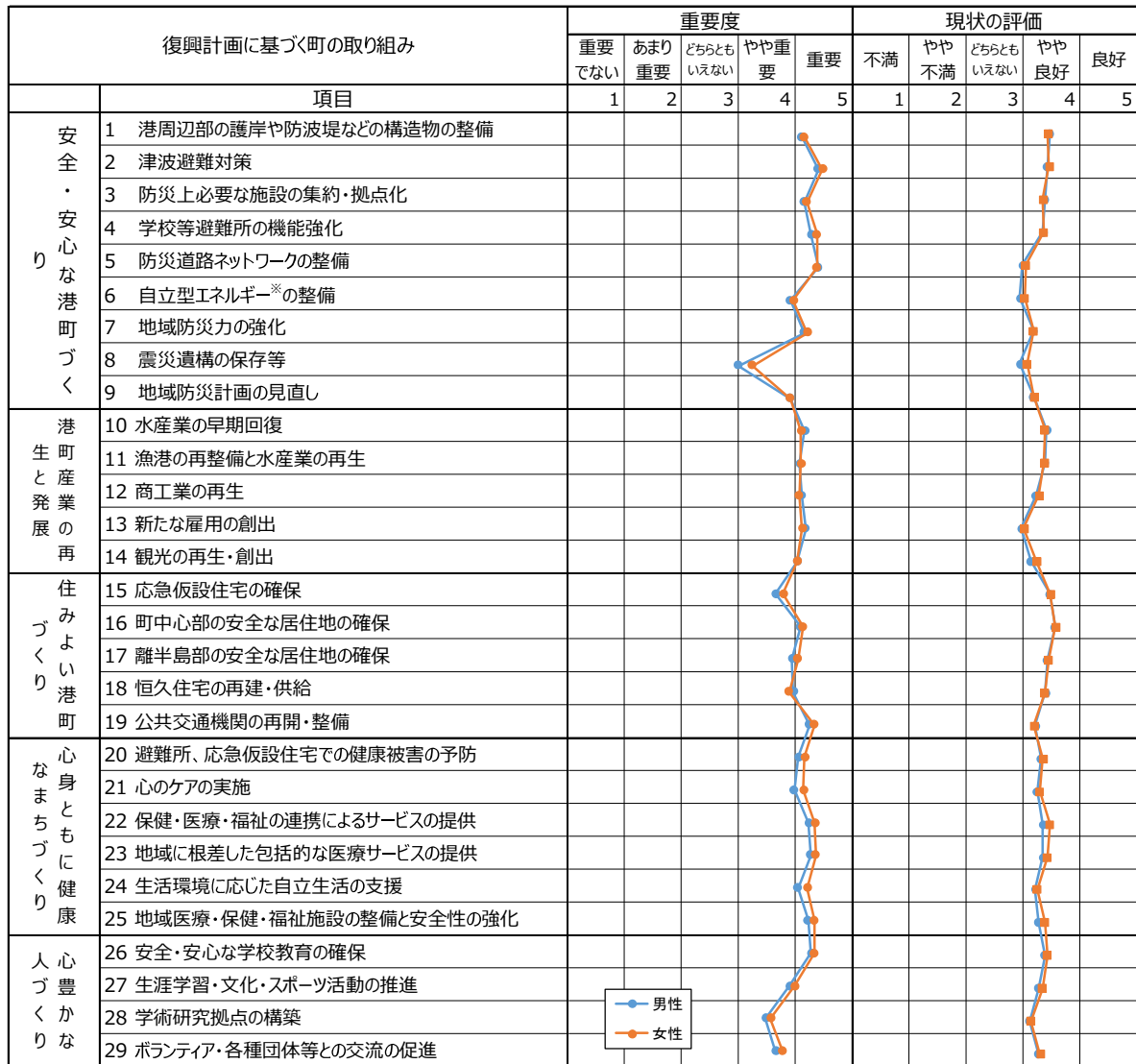


図 重要度と現状の評価（男女別）

表 重要度と現状の評価（男女別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度		現状評価	
		男性	女性	男性	女性
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.11	4.16	3.50	3.46
	2 津波避難対策	4.40	4.49	3.44	3.48
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.16	4.20	3.39	3.35
	4 学校等避難所の機能強化	4.28	4.38	3.36	3.37
	5 防災道路ネットワークの整備	4.41	4.38	2.95	3.01
	6 自立型エネルギー [※] の整備	3.91	3.96	2.90	2.99
	7 地域防災力の強化	4.16	4.21	3.17	3.17
	8 震災遺構の保存等	2.98	3.23	2.90	3.04
	9 地域防災計画の見直し	3.91	3.91	3.17	3.18
港町産業発展の再	10 水産業の早期回復	4.17	4.10	3.43	3.39
	11 漁港の再整備と水産業の再生	4.08	4.10	3.40	3.38
	12 商工業の再生	4.11	4.07	3.22	3.28
	13 新たな雇用の創出	4.18	4.12	2.92	2.98
住みよくなり港町	14 観光の再生・創出	4.03	4.03	3.11	3.23
	15 応急仮設住宅の確保	3.65	3.78	3.50	3.51
	16 町中心部の安全な居住地の確保	4.09	4.13	3.60	3.61
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.94	4.04	3.44	3.47
	18 恒久住宅の再建・供給	3.96	3.89	3.41	3.40
なまちともに健康	19 公共交通機関の再開・整備	4.25	4.34	3.21	3.18
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	4.05	4.17	3.32	3.35
	21 心のケアの実施	3.98	4.14	3.24	3.29
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.23	4.35	3.35	3.49
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.27	4.36	3.35	3.44
人づくり	24 生活環境に応じた自立生活の支援	4.04	4.21	3.20	3.24
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.22	4.34	3.27	3.39
	26 安全・安心な学校教育の確保	4.28	4.34	3.40	3.45
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.90	3.99	3.27	3.34
	28 学術研究拠点の構築	3.47	3.56	3.09	3.12
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.65	3.77	3.27	3.30
平均		4.03	4.09	3.27	3.31

3.2 年齢別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは10代、50代の2世代であった。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは10代と40代の2世代であった。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは10代、30代、40代、50代、60代の5世代であった。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、10代、40代、50代の3世代であった。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	316 (19.3)	577 (35.2)	228 (13.9)	107 (6.5)	300 (18.3)	113 (6.9)
年 齢	1. 10代	67 (100.0)	15 (22.4)	27 (40.3)	7 (10.4)	3 (4.5)	14 (20.9)	1 (1.5)
	2. 20代	125 (100.0)	27 (21.6)	42 (33.6)	14 (11.2)	9 (7.2)	31 (24.8)	2 (1.6)
	3. 30代	159 (100.0)	32 (20.1)	61 (38.4)	30 (18.9)	12 (7.5)	23 (14.5)	1 (0.6)
	4. 40代	167 (100.0)	30 (18.0)	68 (40.7)	27 (16.2)	13 (7.8)	26 (15.6)	3 (1.8)
	5. 50代	162 (100.0)	41 (25.3)	60 (37.0)	24 (14.8)	11 (6.8)	22 (13.6)	4 (2.5)
	6. 60代	324 (100.0)	55 (17.0)	128 (39.5)	59 (18.2)	20 (6.2)	53 (16.4)	9 (2.8)
	7. 70代以上	617 (100.0)	115 (18.6)	189 (30.6)	67 (10.9)	37 (6.0)	131 (21.2)	78 (12.6)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(2) 復興事業の進み具合（スピード感）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	320 (19.5)	588 (35.8)	273 (16.6)	149 (9.1)	215 (13.1)	96 (5.9)
年 齢	1. 10代	67 (100.0)	24 (35.8)	20 (29.9)	10 (14.9)	3 (4.5)	9 (13.4)	1 (1.5)
	2. 20代	125 (100.0)	38 (30.4)	35 (28.0)	14 (11.2)	10 (8.0)	26 (20.8)	2 (1.6)
	3. 30代	159 (100.0)	29 (18.2)	62 (39.0)	35 (22.0)	17 (10.7)	15 (9.4)	1 (0.6)
	4. 40代	167 (100.0)	40 (24.0)	70 (41.9)	25 (15.0)	16 (9.6)	13 (7.8)	3 (1.8)
	5. 50代	162 (100.0)	36 (22.2)	61 (37.7)	31 (19.1)	15 (9.3)	15 (9.3)	4 (2.5)
	6. 60代	324 (100.0)	52 (16.0)	132 (40.7)	66 (20.4)	31 (9.6)	37 (11.4)	6 (1.9)
	7. 70代以上	617 (100.0)	98 (15.9)	206 (33.4)	92 (14.9)	56 (9.1)	100 (16.2)	65 (10.5)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(3) 現時点の復興状況（まちの状況）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	259 15.8	707 43.1	254 15.5	108 6.6	215 13.1	98 6.0
年 齢	1. 10代	67 (100.0)	16 23.9	29 43.3	13 19.4	3 4.5	5 7.5	1 1.5
	2. 20代	125 (100.0)	25 20.0	48 38.4	21 16.8	9 7.2	20 16.0	2 1.6
	3. 30代	159 (100.0)	20 12.6	77 48.4	39 24.5	12 7.5	10 6.3	1 0.6
	4. 40代	167 (100.0)	26 15.6	89 53.3	22 13.2	11 6.6	16 9.6	3 1.8
	5. 50代	162 (100.0)	31 19.1	80 49.4	19 11.7	13 8.0	14 8.6	5 3.1
	6. 60代	324 (100.0)	43 13.3	165 50.9	56 17.3	16 4.9	39 12.0	5 1.5
	7. 70代以上	617 (100.0)	95 15.4	218 35.3	84 13.6	42 6.8	111 18.0	67 10.9

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(4) 町が示しているまちづくりの方向性（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	294 17.9	591 36.0	215 13.1	104 6.3	338 20.6	99 6.0
年 齢	1. 10代	67 (100.0)	15 22.4	27 40.3	7 10.4	2 3.0	15 22.4	1 1.5
	2. 20代	125 (100.0)	26 20.8	42 33.6	13 10.4	6 4.8	36 28.8	2 1.6
	3. 30代	159 (100.0)	31 19.5	59 37.1	26 16.4	12 7.5	30 18.9	1 0.6
	4. 40代	167 (100.0)	33 19.8	76 45.5	20 12.0	11 6.6	24 14.4	3 1.8
	5. 50代	162 (100.0)	38 23.5	65 40.1	23 14.2	6 3.7	26 16.0	4 2.5
	6. 60代	324 (100.0)	48 14.8	133 41.0	49 15.1	20 6.2	65 20.1	9 2.8
	7. 70代以上	617 (100.0)	101 16.4	188 30.5	76 12.3	45 7.3	142 23.0	65 10.5

- ・重要度が最も高いのは、70代以上では「22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供」であり、その他の年代では「2 津波避難対策」であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、10代では「11 漁港の再整備と水産業の再生」であり、その他の年代では「16 町中心部の安全な居住地の確保」であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて、年代別にみると、10代の現状の評価が他の年代より概ね高くなっている。
- ・重要度と現状の評価の比較では、重要度の方が現状の評価よりも概ね高くなっている。

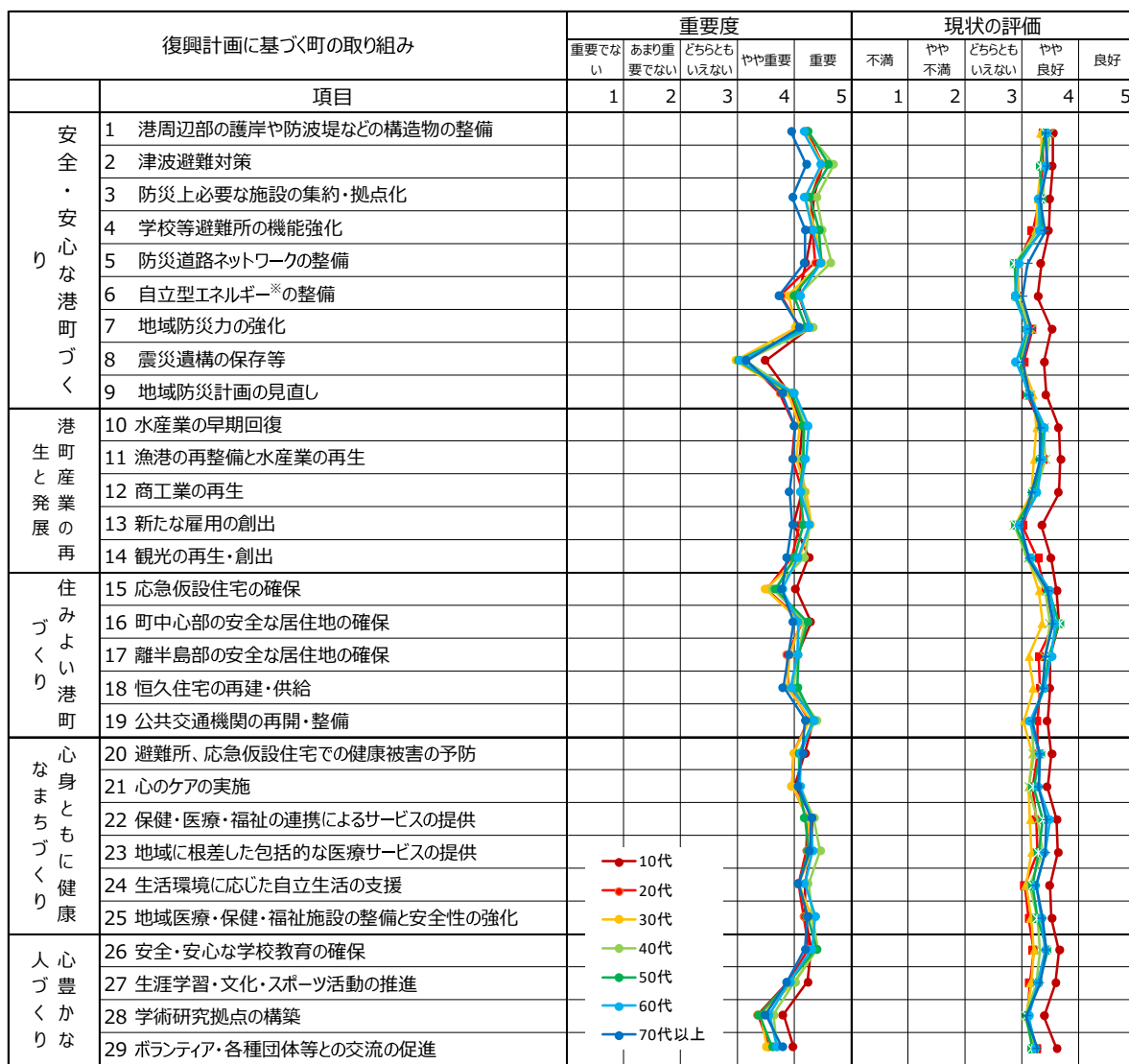


図 重要度と現状の評価（年齢別）

表 重要度（年齢別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度						
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.24	4.23	4.21	4.25	4.26	4.18	3.96
	2 津波避難対策	4.51	4.52	4.50	4.70	4.62	4.48	4.23
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.35	4.30	4.21	4.41	4.28	4.19	3.98
	4 学校等避難所の機能強化	4.33	4.34	4.37	4.50	4.45	4.34	4.21
	5 防災道路ネットワークの整備	4.22	4.38	4.50	4.66	4.48	4.48	4.19
	6 自立型エネルギー [*] の整備	4.09	3.78	3.92	4.09	4.01	4.12	3.75
	7 地域防災力の強化	4.28	4.11	4.04	4.34	4.22	4.28	4.10
	8 震災遺構の保存等	3.51	3.17	2.98	3.15	3.03	3.05	3.17
	9 地域防災計画の見直し	3.93	3.76	3.92	4.02	3.98	4.02	3.81
港町産業の再生	10 水産業の早期回復	4.15	4.02	4.10	4.20	4.17	4.26	4.02
	11 漁港の再整備と水産業の再生	4.10	3.98	4.05	4.15	4.18	4.22	3.99
	12 商工業の再生	4.16	4.16	4.22	4.18	4.12	4.12	3.93
	13 新たな雇用の創出	4.00	4.10	4.30	4.28	4.17	4.28	3.98
	14 観光の再生・創出	4.27	3.98	4.10	4.19	4.02	4.08	3.88
住みよいく港町	15 応急仮設住宅の確保	4.04	3.54	3.50	3.64	3.68	3.81	3.79
	16 町中心部の安全な居住地の確保	4.31	4.16	4.14	4.19	4.25	4.08	3.99
	17 離半島部の安全な居住地の確保	4.06	3.88	3.94	4.07	4.08	4.07	3.92
	18 恒久住宅の再建・供給	3.98	3.92	3.89	3.99	4.07	3.96	3.82
	19 公共交通機関の再開・整備	4.36	4.26	4.28	4.41	4.35	4.36	4.21
なまちともに健康	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	4.20	4.00	4.01	4.09	4.10	4.13	4.16
	21 心のケアの実施	4.03	3.97	3.97	4.11	4.09	4.12	4.07
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.33	4.24	4.25	4.36	4.19	4.32	4.32
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.30	4.23	4.33	4.47	4.26	4.34	4.28
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	4.21	4.08	4.08	4.26	4.08	4.19	4.08
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.19	4.18	4.31	4.34	4.24	4.38	4.25
人づくり	26 安全・安心な学校教育の確保	4.31	4.26	4.42	4.42	4.41	4.33	4.20
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	4.25	3.90	4.03	4.03	3.93	3.94	3.88
	28 学術研究拠点の構築	3.82	3.37	3.42	3.65	3.39	3.57	3.51
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.99	3.57	3.53	3.72	3.63	3.70	3.81

表 現状の評価（年齢別）

復興計画に基づく町の取り組み		現状の評価						
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
項目		平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	3.62	3.41	3.38	3.55	3.47	3.49	3.46
	2 津波避難対策	3.61	3.41	3.39	3.45	3.37	3.48	3.51
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	3.56	3.36	3.31	3.40	3.39	3.33	3.37
	4 学校等避難所の機能強化	3.53	3.20	3.27	3.29	3.38	3.35	3.45
	5 防災道路ネットワークの整備	3.38	2.89	2.91	2.85	2.84	2.93	3.11
	6 自立型エネルギー [*] の整備	3.32	2.92	2.93	2.93	2.87	2.86	3.01
	7 地域防災力の強化	3.59	3.20	3.15	3.19	3.10	3.10	3.17
	8 震災遺構の保存等	3.44	3.04	2.97	2.92	2.93	2.87	3.00
	9 地域防災計画の見直し	3.48	3.10	3.23	3.16	3.12	3.15	3.15
港町産業発展の再	10 水産業の早期回復	3.73	3.39	3.29	3.44	3.40	3.45	3.36
	11 漁港の再整備と水産業の再生	3.77	3.42	3.24	3.47	3.38	3.39	3.35
	12 商工業の再生	3.73	3.23	3.19	3.26	3.22	3.30	3.19
	13 新たな雇用の創出	3.39	3.01	2.86	2.85	2.87	2.95	2.98
住みよい港町	14 観光の再生・創出	3.58	3.31	3.13	3.11	3.16	3.16	3.13
	15 応急仮設住宅の確保	3.70	3.46	3.34	3.46	3.53	3.56	3.52
	16 町中心部の安全な居住地の確保	3.73	3.64	3.40	3.55	3.74	3.65	3.61
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.56	3.34	3.14	3.45	3.54	3.59	3.47
	18 恒久住宅の再建・供給	3.56	3.37	3.23	3.41	3.43	3.44	3.41
なまちもに健康	19 公共交通機関の再開・整備	3.50	3.30	3.04	3.17	3.17	3.15	3.21
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	3.59	3.32	3.21	3.23	3.37	3.35	3.35
	21 心のケアの実施	3.51	3.21	3.14	3.14	3.23	3.33	3.33
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	3.70	3.28	3.16	3.31	3.41	3.56	3.49
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	3.72	3.30	3.19	3.40	3.33	3.45	3.46
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	3.56	3.05	3.07	3.15	3.21	3.27	3.28
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	3.59	3.14	3.17	3.31	3.30	3.39	3.40
人づくり	26 安全・安心な学校教育の確保	3.75	3.23	3.24	3.36	3.50	3.47	3.48
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.67	3.15	3.17	3.28	3.33	3.32	3.35
	28 学術研究拠点の構築	3.44	3.10	3.07	3.06	3.08	3.14	3.08
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.69	3.29	3.20	3.25	3.20	3.28	3.30

3.3 家族形態別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは夫婦と親（2世代）のみであった。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは「一人親と子供（2世代）」、「夫婦、子供と親（3世代）」の2区分であった。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは「単独世帯」、「両親と子供（2世代）」、「一人親と子供（2世代）」、「夫婦と親（2世代）」、「夫婦、子供と親（3世代）」の5区分であり、特に「夫婦と親（2世代）」は73.1%であった。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「夫婦と親（2世代）」のみであった。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	316 (19.3)	577 (35.2)	228 (13.9)	107 (6.5)	300 (18.3)	113 (6.9)
家族形態	1. 単独世帯	365 (100.0)	86 (23.6)	124 (34.0)	38 (10.4)	22 (6.0)	75 (20.5)	20 (5.5)
	2. 夫婦のみ	490 (100.0)	86 (17.6)	176 (35.9)	75 (15.3)	32 (6.5)	91 (18.6)	30 (6.1)
	3. 両親と子供（2世代）	270 (100.0)	50 (18.5)	106 (39.3)	46 (17.0)	19 (7.0)	47 (17.4)	2 (0.7)
	4. 一人親と子供（2世代）	148 (100.0)	26 (17.6)	58 (39.2)	12 (8.1)	11 (7.4)	38 (25.7)	3 (2.0)
	5. 夫婦と親（2世代）	67 (100.0)	18 (26.9)	24 (35.8)	12 (17.9)	5 (7.5)	7 (10.4)	1 (1.5)
	6. 夫婦、子供と親（3世代）	110 (100.0)	23 (20.9)	42 (38.2)	24 (21.8)	7 (6.4)	12 (10.9)	2 (1.8)
	7. その他	156 (100.0)	22 (14.1)	41 (26.3)	19 (12.2)	9 (5.8)	29 (18.6)	36 (23.1)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(2) 復興事業の進み具合（スピード感）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	320 (19.5)	588 (35.8)	273 (16.6)	149 (9.1)	215 (13.1)	96 (5.9)
家族形態	1. 単独世帯	365 (100.0)	78 (21.4)	138 (37.8)	53 (14.5)	26 (7.1)	49 (13.4)	21 (5.8)
	2. 夫婦のみ	490 (100.0)	79 (16.1)	176 (35.9)	97 (19.8)	53 (10.8)	69 (14.1)	16 (3.3)
	3. 両親と子供（2世代）	270 (100.0)	63 (23.3)	88 (32.6)	47 (17.4)	37 (13.7)	33 (12.2)	2 (0.7)
	4. 一人親と子供（2世代）	148 (100.0)	21 (14.2)	75 (50.7)	16 (10.8)	7 (4.7)	27 (18.2)	2 (1.4)
	5. 夫婦と親（2世代）	67 (100.0)	17 (25.4)	22 (32.8)	18 (26.9)	5 (7.5)	4 (6.0)	1 (1.5)
	6. 夫婦、子供と親（3世代）	110 (100.0)	30 (27.3)	41 (37.3)	20 (18.2)	10 (9.1)	7 (6.4)	2 (1.8)
	7. その他	156 (100.0)	24 (15.4)	41 (26.3)	21 (13.5)	9 (5.8)	25 (16.0)	36 (23.1)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(3) 現時点の復興状況（まちの状況）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	259 15.8	707 43.1	254 15.5	108 6.6	215 13.1	98 6.0
家族 形態	1. 単独世帯	365 (100.0)	60 16.4	160 43.8	50 13.7	29 7.9	48 13.2	18 4.9
	2. 夫婦のみ	490 (100.0)	71 14.5	210 42.9	84 17.1	31 6.3	75 15.3	19 3.9
	3. 両親と子供（2世代）	270 (100.0)	45 16.7	117 43.3	53 19.6	20 7.4	34 12.6	1 0.4
	4. 一人親と子供（2世代）	148 (100.0)	23 15.5	75 50.7	18 12.2	8 5.4	21 14.2	3 2.0
	5. 夫婦と親（2世代）	67 (100.0)	15 22.4	34 50.7	6 9.0	3 4.5	8 11.9	1 1.5
	6. 夫婦、子供と親（3世代）	110 (100.0)	19 17.3	52 47.3	19 17.3	9 8.2	8 7.3	3 2.7
	7. その他	156 (100.0)	18 11.5	53 34.0	22 14.1	6 3.8	20 12.8	37 23.7

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(4) 町が示しているまちづくりの方向性（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	294 17.9	591 36.0	215 13.1	104 6.3	338 20.6	99 6.0
家族 形態	1. 単独世帯	365 (100.0)	72 19.7	130 35.6	44 12.1	25 6.8	76 20.8	18 4.9
	2. 夫婦のみ	490 (100.0)	87 17.8	173 35.3	65 13.3	36 7.3	107 21.8	22 4.5
	3. 両親と子供（2世代）	270 (100.0)	45 16.7	109 40.4	45 16.7	15 5.6	55 20.4	1 0.4
	4. 一人親と子供（2世代）	148 (100.0)	27 18.2	60 40.5	21 14.2	7 4.7	30 20.3	3 2.0
	5. 夫婦と親（2世代）	67 (100.0)	11 16.4	32 47.8	9 13.4	2 3.0	12 17.9	1 1.5
	6. 夫婦、子供と親（3世代）	110 (100.0)	27 24.5	34 30.9	9 8.2	12 10.9	26 23.6	2 1.8
	7. その他	156 (100.0)	18 11.5	46 29.5	20 12.8	5 3.2	31 19.9	36 23.1

- ・重要度が最も高いのは、「その他の家族形態」では「5 防災道路ネットワークの整備」であり、その他の家族形態では「2 津波避難対策」であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、「その他の家族形態」では「15 応急仮設住宅の確保」であり、その他の家族形態では「16 町中心部の安全な居住地の確保」であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて、「16 町中心部の安全な居住地の確保」、「17 離半島部の安全な居住地の確保」の現状の評価では「夫婦、子供と親（3世代）」が他の家族形態より高くなっている。
- ・重要度と現状の評価の比較では、重要度の方が現状の評価よりも概ね高くなっている。

復興計画に基づく町の取り組み		重要度					現状の評価					
		重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要	不満	やや不満	どちらともいえない	やや良好	良好	
	項目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備											
	2 津波避難対策											
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化											
	4 学校等避難所の機能強化											
	5 防災道路ネットワークの整備											
	6 自立型エネルギー [*] の整備											
	7 地域防災力の強化											
	8 震災遺構の保存等											
	9 地域防災計画の見直し											
港生と産業の発展の再	10 水産業の早期回復											
	11 漁港の再整備と水産業の再生											
	12 商工業の再生											
	13 新たな雇用の創出											
住みよい港町	14 観光の再生・創出											
	15 応急仮設住宅の確保											
	16 町中心部の安全な居住地の確保											
	17 離半島部の安全な居住地の確保											
なまちもに健康	18 恒久住宅の再建・供給											
	19 公共交通機関の再開・整備											
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防											
	21 心のケアの実施											
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供											
人 心 づ 豊 かな	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供											
	24 生活環境に応じた自立生活の支援											
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化											
人 心 づ 豊 かな	26 安全・安心な学校教育の確保											
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進											
	28 学術研究拠点の構築											
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進											

図 重要度と現状の評価（家族形態別）

表 重要度（家族形態別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度						
		単独世帯	夫婦のみ	両親と子供 (2世代)	一人親と子供 (2世代)	夫婦と親 (2世代)	夫婦、子供と親 (3世代)	その他
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・ 安心な 港町づく	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.09	4.07	4.18	4.20	4.27	4.25	4.17
	2 津波避難対策	4.41	4.40	4.46	4.45	4.47	4.72	4.44
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.12	4.11	4.23	4.28	4.18	4.32	4.23
	4 学校等避難所の機能強化	4.21	4.33	4.45	4.30	4.41	4.43	4.30
	5 防災道路ネットワークの整備	4.34	4.39	4.46	4.39	4.38	4.36	4.45
	6 自立型エネルギー [*] の整備	3.91	3.90	3.92	4.06	4.00	3.98	3.95
	7 地域防災力の強化	4.11	4.19	4.25	4.18	4.22	4.20	4.19
	8 震災遺構の保存等	3.09	3.10	3.11	3.28	2.95	3.15	3.18
	9 地域防災計画の見直し	3.87	3.91	3.98	3.94	3.87	3.93	3.80
港 生と 産業 の再 展	10 水産業の早期回復	4.08	4.13	4.11	4.12	4.31	4.24	4.05
	11 漁港の再整備と水産業の再生	4.04	4.06	4.13	4.09	4.30	4.25	3.95
	12 商工業の再生	4.10	4.00	4.15	4.09	4.21	4.16	4.01
	13 新たな雇用の創出	4.09	4.09	4.24	4.18	4.26	4.19	4.12
住 み よ い 港 町	14 観光の再生・創出	3.97	3.98	4.12	4.09	4.18	4.01	3.94
	15 応急仮設住宅の確保	3.61	3.76	3.73	3.71	3.72	3.82	3.78
	16 町中心部の安全な居住地の確保	4.08	4.01	4.16	4.11	4.34	4.32	4.07
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.90	3.96	4.02	3.97	4.20	4.24	3.96
	18 恒久住宅の再建・供給	3.90	3.86	3.96	3.95	4.15	3.95	3.90
心 身 と も に 健 康	19 公共交通機関の再開・整備	4.25	4.27	4.33	4.36	4.37	4.33	4.31
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	4.08	4.16	4.05	4.12	4.13	4.17	4.14
	21 心のケアの実施	4.04	4.09	4.05	4.07	4.13	4.10	4.01
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.25	4.33	4.31	4.29	4.26	4.40	4.18
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.27	4.31	4.35	4.34	4.41	4.39	4.24
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	4.12	4.07	4.18	4.08	4.15	4.30	4.19
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.23	4.34	4.32	4.17	4.38	4.33	4.23
人 心 づ 豊 か な	26 安全・安心な学校教育の確保	4.19	4.26	4.39	4.38	4.46	4.42	4.34
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.87	3.93	4.00	3.96	4.00	4.02	3.95
	28 学術研究拠点の構築	3.50	3.49	3.56	3.53	3.61	3.46	3.52
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.65	3.76	3.71	3.77	3.74	3.70	3.55

表 現状の評価（家族形態別）

復興計画に基づく町の取り組み		現状の評価						
		単独世帯	夫婦のみ	両親と子供 (2世代)	一人親と子 供(2世代)	夫婦と親 (2世代)	夫婦、子供と 親(3世代)	その他
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	3.52	3.47	3.48	3.53	3.28	3.45	3.39
	2 津波避難対策	3.48	3.48	3.43	3.47	3.39	3.44	3.44
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	3.38	3.32	3.34	3.42	3.34	3.47	3.40
	4 学校等避難所の機能強化	3.32	3.41	3.29	3.40	3.47	3.35	3.39
	5 防災道路ネットワークの整備	3.00	3.01	2.94	2.99	2.97	2.97	2.94
	6 自立型エネルギー [*] の整備	3.00	2.87	2.96	3.04	2.85	2.92	3.02
	7 地域防災力の強化	3.20	3.13	3.19	3.32	3.00	3.16	3.15
	8 震災遺構の保存等	3.02	2.93	2.93	3.16	2.72	3.02	2.98
	9 地域防災計画の見直し	3.18	3.16	3.21	3.18	3.07	3.15	3.14
港町産業の再生	10 水産業の早期回復	3.43	3.45	3.41	3.40	3.42	3.42	3.17
	11 漁港の再整備と水産業の再生	3.43	3.40	3.39	3.50	3.35	3.33	3.18
	12 商工業の再生	3.21	3.26	3.27	3.32	3.35	3.35	3.02
	13 新たな雇用の創出	2.97	2.96	2.91	2.99	2.97	2.96	2.91
住みよいく港町	14 観光の再生・創出	3.16	3.17	3.18	3.23	3.23	3.17	3.09
	15 応急仮設住宅の確保	3.45	3.53	3.51	3.57	3.47	3.57	3.46
	16 町中心部の安全な居住地の確保	3.55	3.62	3.67	3.62	3.76	3.62	3.44
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.38	3.46	3.48	3.52	3.69	3.42	3.39
	18 恒久住宅の再建・供給	3.32	3.42	3.42	3.48	3.52	3.45	3.28
心身ともに健康なまちづくり	19 公共交通機関の再開・整備	3.09	3.22	3.16	3.25	3.23	3.26	3.27
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	3.24	3.37	3.34	3.34	3.44	3.38	3.29
	21 心のケアの実施	3.23	3.31	3.25	3.32	3.38	3.22	3.23
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	3.35	3.46	3.38	3.48	3.48	3.55	3.41
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	3.31	3.46	3.40	3.46	3.40	3.39	3.40
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	3.12	3.26	3.23	3.27	3.34	3.25	3.20
人づくり豊かなまちづくり	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	3.24	3.39	3.33	3.42	3.33	3.38	3.32
	26 安全・安心な学校教育の確保	3.38	3.45	3.41	3.46	3.53	3.47	3.38
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.32	3.30	3.27	3.38	3.26	3.40	3.26
	28 学術研究拠点の構築	3.11	3.07	3.12	3.11	3.11	3.18	3.17
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.26	3.32	3.25	3.27	3.33	3.37	3.23

3.4 現在の居住地（地区）別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは「旭が丘地区」、「大原全区」、「石浜・宮ヶ崎地区」、「町外の仮設住宅」、「町外のみなし仮設住宅」であった。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは「大沢・針浜地区」、「旭が丘地区」、「大原全区」、「石浜・宮ヶ崎地区」、「町外のみなし仮設住宅」であった。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは「大沢・針浜地区」、「旭が丘地区」、「女川全区」、「大原全区」、「石浜・宮ヶ崎地区」、「町外の仮設住宅」、「町外のみなし仮設住宅」であった。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「旭が丘地区」、「女川全区」、「石浜・宮ヶ崎地区」、「町外のみなし仮設住宅」であった。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

	合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答	
全 体	1,641 (100.0)	316 19.3	577 35.2	228 13.9	107 6.5	300 18.3	113 6.9	
現在の居住地	1. 大沢・針浜地区	56 (100.0)	9 16.1	17 30.4	11 19.6	2 3.6	16 28.6	1 1.8
	2. 浦宿全区	289 (100.0)	48 16.6	93 32.2	31 10.7	20 6.9	59 20.4	38 13.1
	3. 旭が丘地区	176 (100.0)	38 21.6	77 43.8	15 8.5	9 5.1	34 19.3	3 1.7
	4. 上全区	192 (100.0)	42 21.9	59 30.7	35 18.2	14 7.3	34 17.7	8 4.2
	5. 西・黄金・南・小乗地区	64 (100.0)	15 23.4	18 28.1	8 12.5	4 6.3	14 21.9	5 7.8
	6. 高白・五部浦地区	41 (100.0)	7 17.1	11 26.8	14 34.1	1 2.4	6 14.6	2 4.9
	7. 女川全区	98 (100.0)	21 21.4	35 35.7	19 19.4	6 6.1	16 16.3	1 1.0
	8. 大原全区	225 (100.0)	48 21.3	90 40.0	29 12.9	20 8.9	29 12.9	9 4.0
	9. 清水全区	36 (100.0)	9 25.0	11 30.6	10 27.8	3 8.3	3 8.3	0
	10. 石浜・宮ヶ崎地区	71 (100.0)	15 21.1	32 45.1	12 16.9	1 1.4	10 14.1	1 1.4
	11. 北浦地区	72 (100.0)	15 20.8	25 34.7	14 19.4	7 9.7	10 13.9	1 1.4
	12. 出島・寺間・江島地区	41 (100.0)	6 14.6	14 34.1	3 7.3	1 2.4	11 26.8	6 14.6
	13. 町外の仮設住宅	16 (100.0)	5 31.3	5 31.3	2 12.5	1 6.3	3 18.8	0
	14. 町外のみなし仮設住宅	21 (100.0)	4 19.0	12 57.1	0	0	3 14.3	2 9.5
	15. 町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）	60 (100.0)	10 16.7	15 25.0	11 18.3	7 11.7	13 21.7	4 6.7

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか
 (2) 復興事業の進み具合(スピード感) (1つ回答)

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	320 19.5	588 35.8	273 16.6	149 9.1	215 13.1	96 5.9
現在の居住地	1. 大沢・針浜地区	56 (100.0)	9 16.1	32 57.1	9 16.1	2 3.6	4 7.1	0 -
	2. 浦宿全区	289 (100.0)	56 19.4	97 33.6	40 13.8	23 8.0	39 13.5	34 11.8
	3. 旭が丘地区	176 (100.0)	48 27.3	67 38.1	21 11.9	12 6.8	27 15.3	1 0.6
	4. 上全区	192 (100.0)	43 22.4	67 34.9	35 18.2	22 11.5	20 10.4	5 2.6
	5. 西・黄金・南・小乗地区	64 (100.0)	14 21.9	24 37.5	7 10.9	6 9.4	12 18.8	1 1.6
	6. 高白・五部浦地区	41 (100.0)	4 9.8	10 24.4	10 24.4	7 17.1	8 19.5	2 4.9
	7. 女川全区	98 (100.0)	22 22.4	24 24.5	29 29.6	11 11.2	11 11.2	1 1.0
	8. 大原全区	225 (100.0)	41 18.2	98 43.6	37 16.4	15 6.7	25 11.1	9 4.0
	9. 清水全区	36 (100.0)	8 22.2	12 33.3	11 30.6	1 2.8	4 11.1	0 -
	10. 石浜・宮ヶ崎地区	71 (100.0)	17 23.9	27 38.0	13 18.3	9 12.7	4 5.6	1 1.4
	11. 北浦地区	72 (100.0)	8 11.1	26 36.1	19 26.4	11 15.3	7 9.7	1 1.4
	12. 出島・寺間・江島地区	41 (100.0)	5 12.2	18 43.9	4 9.8	1 2.4	7 17.1	6 14.6
	13. 町外の仮設住宅	16 (100.0)	6 37.5	3 18.8	1 6.3	4 25.0	2 12.5	0 -
	14. 町外のみなし仮設住宅	21 (100.0)	1 4.8	14 66.7	3 14.3	0 -	2 9.5	1 4.8
	15. 町外(仮設住宅・みなし仮設住宅以外)	60 (100.0)	12 20.0	16 26.7	6 10.0	8 13.3	14 23.3	4 6.7

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(3) 現時点の復興状況（まちの状況）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	259 15.8	707 43.1	254 15.5	108 6.6	215 13.1	98 6.0
現在の居住地	1. 大沢・針浜地区	56 (100.0)	8 14.3	36 64.3	4 7.1	3 5.4	5 8.9	0 -
	2. 浦宿全区	289 (100.0)	48 16.6	113 39.1	37 12.8	22 7.6	35 12.1	34 11.8
	3. 旭が丘地区	176 (100.0)	36 20.5	81 46.0	22 12.5	7 4.0	29 16.5	1 0.6
	4. 上全区	192 (100.0)	31 16.1	84 43.8	35 18.2	17 8.9	19 9.9	6 3.1
	5. 西・黄金・南・小乗地区	64 (100.0)	14 21.9	24 37.5	9 14.1	4 6.3	12 18.8	1 1.6
	6. 高白・五部浦地区	41 (100.0)	4 9.8	16 39.0	10 24.4	3 7.3	6 14.6	2 4.9
	7. 女川全区	98 (100.0)	13 13.3	46 46.9	21 21.4	4 4.1	11 11.2	3 3.1
	8. 大原全区	225 (100.0)	41 18.2	104 46.2	41 18.2	11 4.9	20 8.9	8 3.6
	9. 清水全区	36 (100.0)	6 16.7	11 30.6	12 33.3	1 2.8	6 16.7	0 -
	10. 石浜・宮ヶ崎地区	71 (100.0)	10 14.1	38 53.5	14 19.7	4 5.6	5 7.0	0 -
	11. 北浦地区	72 (100.0)	6 8.3	35 48.6	12 16.7	6 8.3	12 16.7	1 1.4
	12. 出島・寺間・江島地区	41 (100.0)	4 9.8	19 46.3	3 7.3	1 2.4	6 14.6	8 19.5
	13. 町外の仮設住宅	16 (100.0)	3 18.8	7 43.8	2 12.5	1 6.3	3 18.8	0 -
	14. 町外のみなし仮設住宅	21 (100.0)	2 9.5	13 61.9	2 9.5	0 -	3 14.3	1 4.8
	15. 町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）	60 (100.0)	8 13.3	19 31.7	7 11.7	12 20.0	11 18.3	3 5.0

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(4) 町が示しているまちづくりの方向性 (1つ回答)

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからな い	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	294 ■ 17.9	591 ■ 36.0	215 ■ 13.1	104 ■ 6.3	338 ■ 20.6	99 ■ 6.0
現 在 の 居 住 地	1. 大沢・針浜地区	56 (100.0)	5 ■ 8.9	25 ■ 44.6	9 ■ 16.1	4 ■ 7.1	13 ■ 23.2	0 -
	2. 浦宿全区	289 (100.0)	44 ■ 15.2	106 ■ 36.7	33 ■ 11.4	14 ■ 4.8	57 ■ 19.7	35 ■ 12.1
	3. 旭が丘地区	176 (100.0)	38 ■ 21.6	70 ■ 39.8	19 ■ 10.8	9 ■ 5.1	39 ■ 22.2	1 (0.6)
	4. 上全区	192 (100.0)	38 ■ 19.8	64 ■ 33.3	31 ■ 16.1	16 ■ 8.3	38 ■ 19.8	5 (2.6)
	5. 西・黄金・南・小乗地区	64 (100.0)	15 ■ 23.4	16 ■ 25.0	7 ■ 10.9	7 ■ 10.9	18 ■ 28.1	1 (1.6)
	6. 高白・五部浦地区	41 (100.0)	5 ■ 12.2	10 ■ 24.4	8 ■ 19.5	3 ■ 7.3	13 ■ 31.7	2 ■ 4.9
	7. 女川全区	98 (100.0)	22 ■ 22.4	42 ■ 42.9	15 ■ 15.3	4 ■ 4.1	14 ■ 14.3	1 (1.0)
	8. 大原全区	225 (100.0)	44 ■ 19.6	90 ■ 40.0	28 ■ 12.4	11 ■ 4.9	43 ■ 19.1	9 (4.0)
	9. 清水全区	36 (100.0)	8 ■ 22.2	8 ■ 22.2	11 ■ 30.6	1 ■ 2.8	8 ■ 22.2	0 -
	10. 石浜・宮ヶ崎地区	71 (100.0)	12 ■ 16.9	37 ■ 52.1	9 ■ 12.7	4 ■ 5.6	9 ■ 12.7	0 -
	11. 北浦地区	72 (100.0)	12 ■ 16.7	26 ■ 36.1	13 ■ 18.1	2 ■ 2.8	18 ■ 25.0	1 (1.4)
	12. 出島・寺間・江島地区	41 (100.0)	5 ■ 12.2	13 ■ 31.7	2 ■ 4.9	1 ■ 2.4	10 ■ 24.4	10 ■ 24.4
	13. 町外の仮設住宅	16 (100.0)	3 ■ 18.8	5 ■ 31.3	2 ■ 12.5	2 ■ 12.5	4 ■ 25.0	0 -
	14. 町外のみなし仮設住宅	21 (100.0)	6 ■ 28.6	12 ■ 57.1	0 -	0 -	2 ■ 9.5	1 (4.8)
	15. 町外 (仮設住宅・みなし仮設住宅 以外)	60 (100.0)	11 ■ 18.3	12 ■ 20.0	10 ■ 16.7	12 ■ 20.0	11 ■ 18.3	4 ■ 6.7

- ・重要度が最も高いのは、浦宿全区では「5 防災道路ネットワークの整備」、西・黄金・南・小乗地区と町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）では「23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供」、出島・寺間・江島地区では「10 水産業の早期回復」であり、そのほかの地区では「2 津波避難対策」であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、大沢・針浜地区、町外の仮設住宅、町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）では「2 津波避難対策」であり、浦宿全区、石浜・宮ヶ崎地区では「15 応急仮設住宅の確保」、清水全区、町外のみなし仮設住宅と町外（仮設住宅・見なし仮設住宅以外）では「1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備」、出島・寺間・江島地区では「23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供」、そのほかの地区では「16 町中心部の安全な居住地の確保」であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて、「21 心のケアの実施」、「22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供」の重要度は「町外（仮設住宅・みなし仮設住宅以外）」は高く、「高白・五部浦地区」、「出島・寺間・江島地区」では低くなっている。

復興計画に基づく町の取り組み		重要度					現状の評価					
		重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要	不満	やや不満	どちらともいえない	やや良好	良好	
	項目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備											
	2 津波避難対策											
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化											
	4 学校等避難所の機能強化											
	5 防災道路ネットワークの整備											
	6 自立型エネルギー※の整備											
	7 地域防災力の強化											
	8 震災遺構の保存等											
	9 地域防災計画の見直し											
港町と産業の再生	10 水産業の早期回復											
	11 漁港の再整備と水産業の再生											
	12 商工業の再生											
	13 新たな雇用の創出											
	14 観光の再生・創出											
住みよき港町	15 応急仮設住宅の確保											
	16 町中心部の安全な居住地の確保											
	17 離半島部の安全な居住地の確保											
	18 恒久住宅の再建・供給											
	19 公共交通機関の再開・整備											
心身ともに健康なまちづくり	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防											
	21 心のケアの実施											
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供											
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供											
	24 生活環境に応じた自立生活の支援											
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化											
人づくり豊かなまち	26 安全・安心な学校教育の確保											
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進											
	28 学術研究拠点の構築											
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進											

図 重要度と現状の評価（現在の居住地（地区）別）

図 重要度と現状の評価（現在の居住地（地区）別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度														
		大沢・針浜地区	浦宿全区	旭が丘地区	上全区	西・黄金・南・小塚地区	高白・五部浦地区	女川全区	大原全区	清水全区	石浜・宮ヶ崎地区	北浦地区	出島・寺崎・江島地区	町外の仮設住宅	町外のみなし仮設住宅	町外（避難モ・みい・仮設住宅以外）
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づく	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	3.73	4.13	4.08	4.15	3.92	4.10	4.30	4.17	4.51	4.11	4.43	4.26	4.00	4.55	4.12
	2 津波避難対策	4.55	4.44	4.47	4.39	4.41	4.38	4.52	4.50	4.77	4.52	4.62	4.39	4.53	4.55	4.39
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.13	4.20	4.16	4.10	4.04	3.87	4.52	4.24	4.37	4.26	4.37	4.00	4.40	4.25	4.08
	4 学校等避難所の機能強化	4.28	4.31	4.40	4.28	4.27	4.29	4.39	4.38	4.56	4.42	4.58	4.13	4.13	4.45	4.33
	5 防災道路ネットワークの整備	4.38	4.47	4.43	4.39	4.26	4.16	4.45	4.39	4.54	4.48	4.45	4.21	4.40	4.11	4.40
	6 自立型エネルギーの整備	4.00	3.87	4.09	3.78	3.73	3.72	4.10	4.00	4.29	3.95	4.00	3.76	4.07	4.30	4.06
	7 地域防災力の強化	4.21	4.19	4.32	4.01	3.92	3.90	4.27	4.20	4.34	4.36	4.33	4.14	4.13	4.00	4.24
	8 震災遺構の保存等	3.00	3.03	3.25	3.04	3.25	2.87	3.27	3.21	3.23	3.05	3.02	2.96	2.80	2.90	3.22
	9 地域防災計画の見直し	4.02	3.88	4.08	3.78	3.79	3.85	4.02	3.84	4.12	3.97	4.11	3.71	3.80	3.75	4.08
港町産業の再	10 水産業の早期回復	4.02	4.11	4.23	3.90	4.06	4.18	4.20	4.11	4.15	4.12	4.58	4.45	4.20	4.25	4.14
	11 漁港の再整備と水産業の再生	3.91	4.10	4.13	3.90	3.87	4.18	4.19	4.08	4.23	4.00	4.60	4.43	4.27	4.20	4.02
	12 商工業の再生	3.98	4.16	4.14	4.05	3.89	4.08	4.12	4.13	4.34	4.02	4.33	3.97	4.00	4.00	4.13
	13 新たな雇用の創出	4.25	4.15	4.25	4.06	3.98	4.00	4.26	4.15	4.49	4.27	4.27	4.03	4.20	4.20	4.24
住みよいく	14 観光の再生・創出	4.06	4.04	4.13	3.96	4.07	3.90	4.09	4.09	4.09	4.03	4.06	3.90	3.73	3.95	4.06
	15 応急仮設住宅の確保	3.54	3.65	3.77	3.58	3.81	3.92	3.59	3.79	4.06	3.75	3.78	3.38	4.13	3.90	3.78
	16 町中心部の安全な居住地の確保	3.84	4.08	4.13	4.02	4.26	4.11	4.31	4.16	4.34	4.25	4.22	3.80	4.27	4.25	4.22
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.80	3.94	3.99	3.76	3.96	4.24	4.09	3.96	4.43	4.16	4.51	4.16	4.27	4.00	4.10
心身ともに健康	18 恒久住宅の再建・供給	3.89	3.86	3.96	3.89	3.76	3.72	4.00	3.99	4.40	3.97	4.13	3.77	4.00	3.85	4.16
	19 公共交通機関の再開・整備	4.21	4.32	4.37	4.28	4.38	4.11	4.46	4.25	4.56	4.44	4.49	4.10	4.07	4.15	4.24
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	3.96	4.11	4.14	4.03	4.26	3.76	4.12	4.14	4.60	4.17	4.20	3.79	4.13	3.95	4.18
	21 心のケアの実施	3.96	4.09	4.11	3.94	4.23	3.61	4.11	4.07	4.49	4.20	4.18	3.66	4.00	4.15	4.30
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.32	4.30	4.28	4.24	4.43	4.08	4.24	4.34	4.54	4.45	4.27	4.03	4.20	4.25	4.38
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.30	4.32	4.31	4.24	4.45	4.05	4.30	4.33	4.57	4.50	4.38	4.23	4.07	4.40	4.43
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	3.98	4.18	4.17	3.99	4.22	4.03	4.05	4.16	4.31	4.25	4.28	3.87	4.40	4.25	4.16
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.24	4.29	4.27	4.25	4.36	4.21	4.20	4.31	4.57	4.34	4.45	4.10	4.40	4.25	4.31
	26 安全・安心な学校教育の確保	4.22	4.31	4.35	4.29	4.30	3.95	4.39	4.36	4.57	4.38	4.56	3.81	4.40	4.45	4.27
人づくり	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.76	3.98	4.09	3.90	3.86	3.47	4.13	3.95	4.29	4.09	3.97	3.69	3.80	3.80	3.90
	28 学術研究拠点の構築	3.46	3.48	3.66	3.38	3.63	3.21	3.64	3.47	4.00	3.68	3.55	3.27	3.33	3.50	3.43
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.67	3.73	3.76	3.53	3.72	3.45	3.70	3.73	4.23	3.72	3.88	3.52	3.53	3.80	3.65

復興計画に基づく町の取り組み		現状の評価														
		大沢・針浜地区	浦宿全区	旭が丘地区	上全区	西・黄金・南・小塚地区	高白・五部浦地区	女川全区	大原全区	清水全区	石浜・宮ヶ崎地区	北浦地区	出島・寺崎・江島地区	町外の仮設住宅	町外のみなし仮設住宅	町外（避難モ・みい・仮設住宅以外）
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	
安全・安心な港町づく	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	3.51	3.48	3.60	3.48	3.32	3.41	3.46	3.51	3.81	3.59	3.24	3.17	3.43	3.75	3.43
	2 津波避難対策	3.62	3.43	3.62	3.42	3.29	3.22	3.36	3.50	3.55	3.63	3.28	3.34	3.73	3.70	3.47
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	3.43	3.31	3.45	3.34	3.29	3.30	3.27	3.40	3.48	3.39	3.32	3.31	3.60	3.75	3.47
	4 学校等避難所の機能強化	3.53	3.27	3.42	3.27	3.37	3.35	3.19	3.43	3.39	3.52	3.34	3.17	3.47	3.60	3.46
	5 防災道路ネットワークの整備	3.02	2.90	3.07	2.95	2.98	3.00	2.63	3.02	3.10	3.03	2.98	3.19	3.07	3.15	3.04
	6 自立型エネルギーの整備	2.87	2.91	3.04	2.92	2.82	2.97	2.92	3.06	3.00	2.92	2.89	2.93	2.80	3.05	2.77
	7 地域防災力の強化	3.26	3.11	3.22	3.13	3.02	3.24	3.14	3.27	3.10	3.20	3.24	3.00	3.20	3.30	3.09
	8 震災遺構の保存等	2.89	2.94	3.07	2.95	2.90	2.89	2.98	3.10	3.06	2.95	2.73	2.73	2.87	3.05	2.81
	9 地域防災計画の見直し	3.20	3.19	3.22	3.12	3.08	3.16	3.09	3.26	3.23	3.21	3.14	3.07	3.20	3.15	3.09
港町産業の再	10 水産業の早期回復	3.40	3.44	3.51	3.44	3.33	3.41	3.40	3.42	3.42	3.42	3.25	3.31	2.64	3.50	3.31
	11 漁港の再整備と水産業の再生	3.40	3.48	3.54	3.41	3.22	3.38	3.36	3.39	3.48	3.44	3.28	2.90	2.87	3.25	3.29
	12 商工業の再生	3.30	3.32	3.39	3.27	3.04	3.46	3.18	3.21	3.23	3.22	3.39	3.21	2.73	3.35	3.04
	13 新たな雇用の創出	2.89	2.96	2.94	3.10	2.76	3.00	2.85	2.94	2.94	2.95	3.00	2.97	2.93	3.10	2.56
住みよいく	14 観光の再生・創出	3.21	3.17	3.32	3.26	2.92	3.30	2.93	3.25	3.16	3.20	3.30	2.97	2.93	3.45	2.71
	15 応急仮設住宅の確保	3.55	3.54	3.60	3.40	3.59	3.42	3.57	3.46	3.80	3.72	3.25	3.44	3.67	3.70	3.20
	16 町中心部の安全な居住地の確保	3.60	3.52	3.67	3.51	3.63	3.58	3.85	3.61	3.77	3.72	3.80	3.48	3.67	3.75	3.43
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.33	3.34	3.46	3.35	3.30	3.58	3.56	3.52	3.77	3.51	3.77	3.52	3.53	3.50	3.34
心身ともに健康	18 恒久住宅の再建・供給	3.20	3.40	3.47	3.34	3.31	3.32	3.49	3.46	3.43	3.55	3.49	3.22	3.33	3.45	3.17
	19 公共交通機関の再開・整備	3.13	3.28	3.17	3.10	2.98	2.92	3.28	3.34	3.48	2.92	3.20	3.12	3.40	3.60	2.93
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	3.28	3.25	3.41	3.30	3.43	3.06	3.41	3.37	3.57	3.43	3.20	3.24	3.40	3.25	3.43
	21 心のケアの実施	3.19	3.20	3.34	3.27	3.30	3.03	3.25	3.30	3.53	3.33	3.26	3.12	3.53	3.30	3.28
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	3.32	3.27	3.50	3.43	3.47	3.31	3.46	3.49	3.70	3.46	3.44	3.50	3.40	3.45	3.43
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	3.26	3.37	3.46	3.37	3.53	3.14	3.43	3.40	3.57	3.39	3.38	3.69	3.27	3.35	3.36
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	3.09	3.19	3.32	3.23	3.33	3.00	3.17	3.21	3.40	3.18	3.25	3.31	3.27	3.15	3.11
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	3.15	3.25	3.45	3.30	3.33	3.33	3.30	3.43	3.43	3.48	3.36	3.27	3.27	3.20	3.17
	26 安全・安心な学校教育の確保	3.26	3.39	3.47	3.34	3.35	3.25	3.54	3.47	3.63	3.52	3.47	3.21	3.27	3.75	3.43
人づくり	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.26	3.31	3.39	3.24	3.19	3.11	3.29	3.41	3.50	3.36	3.28	3.19	3.50	3.25	3.24
	28 学術研究拠点の構築	3.06	3.09	3.14	3.07	3.04	3.00	3.12	3.10	3.27	3.20	3.12	3.00	3.33	3.15	2.96
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.36	3.28	3.37	3.27	3.30	3.00	3.16	3.27	3.53	3.38	3.28	3.31	3.40	3.25	3.13

3.5 現在の居住地（区分）別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）は、「中心部」では**56.1%**、「半島部」では**51.4%**、「離島部」では**48.7%**であった。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）は、「中心部」では**58.5%**、「半島部」では**42.5%**、「離島部」では**54.1%**であった。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）は、「中心部」では**61.6%**、「半島部」では**53.9%**、「離島部」では**56.1%**であった。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）は、「中心部」では**56.6%**、「半島部」では**46.9%**、「離島部」では**43.9%**であった。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

	合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答	
全体	1,641 (100.0)	316 (19.3)	577 (35.2)	228 (13.9)	107 (6.5)	300 (18.3)	113 (6.9)	
現在の居住地	1. 中心部	1,207 (100.0)	245 (20.3)	432 (35.8)	170 (14.1)	79 (6.5)	215 (17.8)	66 (5.5)
	2. 半島部	113 (100.0)	22 (19.5)	36 (31.9)	28 (24.8)	8 (7.1)	16 (14.2)	3 (2.7)
	3. 離島部	41 (100.0)	6 (14.6)	14 (34.1)	3 (7.3)	1 (2.4)	11 (26.8)	6 (14.6)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(2) 復興事業の進み具合（スピード感）（1つ回答）

	合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答	
全体	1,641 (100.0)	320 (19.5)	588 (35.8)	273 (16.6)	149 (9.1)	215 (13.1)	96 (5.9)	
現在の居住地	1. 中心部	1,207 (100.0)	258 (21.4)	448 (37.1)	202 (16.7)	101 (8.4)	146 (12.1)	52 (4.3)
	2. 半島部	113 (100.0)	12 (10.6)	36 (31.9)	29 (25.7)	18 (15.9)	15 (13.3)	3 (2.7)
	3. 離島部	41 (100.0)	5 (12.2)	18 (43.9)	4 (9.8)	1 (2.4)	7 (17.1)	6 (14.6)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(3) 現時点の復興状況（まちの状況）（1つ回答）

	合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答	
全体	1,641 (100.0)	259 (15.8)	707 (43.1)	254 (15.5)	108 (6.6)	215 (13.1)	98 (6.0)	
現在の居住地	1. 中心部	1,207 (100.0)	207 (17.1)	537 (44.5)	195 (16.2)	73 (6.0)	142 (11.8)	53 (4.4)
	2. 半島部	113 (100.0)	10 (8.8)	51 (45.1)	22 (19.5)	9 (8.0)	18 (15.9)	3 (2.7)
	3. 離島部	41 (100.0)	4 (9.8)	19 (46.3)	3 (7.3)	1 (2.4)	6 (14.6)	8 (19.5)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(4) 町が示しているまちづくりの方向性 (1つ回答)

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	294 (17.9)	591 (36.0)	215 (13.1)	104 (6.3)	338 (20.6)	99 (6.0)
現 在 の 居 住 地	1. 中心部	1,207 (100.0)	226 (18.7)	458 (37.9)	162 (13.4)	70 (5.8)	239 (19.8)	52 (4.3)
	2. 半島部	113 (100.0)	17 (15.0)	36 (31.9)	21 (18.6)	5 (4.4)	31 (27.4)	3 (2.7)
	3. 離島部	41 (100.0)	5 (12.2)	13 (31.7)	2 (4.9)	1 (2.4)	10 (24.4)	10 (24.4)

- ・重要度が最も高いのは、中心部と半島部では「2 津波避難対策」であり、離島部では「10 水産業の早期回復」であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、中心部と半島部では「16 町中心部の安全な居住地の確保」であり、離島部では「23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供」であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて、離島部では「心身ともに健康なまちづくり」の各項目における重要度が中心部および半島部より低くなっている。
- ・重要度と現状の評価の比較では、重要度の方が現状の評価よりも概ね高くなっている。

復興計画に基づく町の取り組み		重要度					現状の評価					
		重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要	不満	やや不満	どちらともいえない	やや良好	良好	
	項目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
安全・安心な港づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備											
	2 津波避難対策											
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化											
	4 学校等避難所の機能強化											
	5 防災道路ネットワークの整備											
	6 自立型エネルギー [*] の整備											
	7 地域防災力の強化											
	8 震災遺構の保存等											
	9 地域防災計画の見直し											
港町産業の再生	10 水産業の早期回復											
	11 漁港の再整備と水産業の再生											
	12 商工業の再生											
	13 新たな雇用の創出											
	14 観光の再生・創出											
住みよくい港町	15 応急仮設住宅の確保											
	16 町中心部の安全な居住地の確保											
	17 離半島部の安全な居住地の確保											
	18 恒久住宅の再建・供給											
	19 公共交通機関の再開・整備											
心身ともに健康なまちづくり	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防											
	21 心のケアの実施											
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供											
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供											
	24 生活環境に応じた自立生活の支援											
人づくり豊かな	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化											
	26 安全・安心な学校教育の確保											
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進											
	28 学術研究拠点の構築											
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進											

図 重要度と現状の評価（現在の居住地（区分）別）

表 重要度と現状の評価（現在の居住地（区分）別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度			現状の評価		
		中心部	半島部	離島部	中心部	半島部	離島部
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.13	4.31	4.26	3.51	3.30	3.17
	2 津波避難対策	4.47	4.53	4.39	3.48	3.26	3.34
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.21	4.18	4.00	3.36	3.31	3.31
	4 学校等避難所の機能強化	4.35	4.47	4.13	3.35	3.34	3.17
	5 防災道路ネットワークの整備	4.42	4.35	4.21	2.96	2.99	3.19
	6 自立型エネルギー [※] の整備	3.95	3.89	3.76	2.96	2.92	2.93
	7 地域防災力の強化	4.19	4.17	4.14	3.17	3.24	3.00
	8 震災遺構の保存等	3.14	2.96	2.96	3.00	2.79	2.73
	9 地域防災計画の見直し	3.91	4.01	3.71	3.18	3.15	3.07
港町産業の再生	10 水産業の早期回復	4.10	4.43	4.45	3.43	3.30	3.31
	11 漁港の再整備と水産業の再生	4.05	4.45	4.43	3.43	3.31	2.90
	12 商工業の再生	4.10	4.24	3.97	3.26	3.42	3.21
	13 新たな雇用の創出	4.18	4.17	4.03	2.96	3.00	2.97
住みよいく港町	14 観光の再生・創出	4.06	4.00	3.90	3.19	3.30	2.97
	15 応急仮設住宅の確保	3.70	3.83	3.38	3.54	3.32	3.44
	16 町中心部の安全な居住地の確保	4.13	4.17	3.80	3.62	3.72	3.48
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.96	4.41	4.16	3.44	3.70	3.52
	18 恒久住宅の再建・供給	3.94	3.98	3.77	3.42	3.43	3.22
なまちもに健康	19 公共交通機関の再開・整備	4.33	4.35	4.10	3.21	3.09	3.12
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	4.13	4.04	3.79	3.35	3.15	3.24
	21 心のケアの実施	4.09	3.97	3.66	3.28	3.18	3.12
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.31	4.20	4.03	3.42	3.39	3.50
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.33	4.26	4.23	3.41	3.29	3.69
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	4.13	4.19	3.87	3.23	3.16	3.31
人づ豊かな	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.29	4.37	4.10	3.34	3.35	3.27
	26 安全・安心な学校教育の確保	4.34	4.34	3.81	3.43	3.39	3.21
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.99	3.79	3.69	3.33	3.22	3.19
	28 学術研究拠点の構築	3.54	3.43	3.27	3.11	3.07	3.00
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.71	3.72	3.52	3.30	3.18	3.31

3.6 現在の居住形態別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「みなし仮設住宅」の76.0%のみであった。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「社宅・社員寮」の60.9%、「みなし仮設住宅」の72.0%であった。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「持家（一戸建て）」、「借家（アパート・マンションなど）」、「公営住宅（県営・町営など）」、「社宅・社員寮」、「みなし仮設住宅」であった。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「公営住宅（県営・町営など）」、「社宅・社員寮」、「みなし仮設住宅」であった。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

		合 計	1. 良 好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不 満	5. わ か ら な い	6. 無 回 答
全 体		1,641 (100.0)	316 (19.3)	577 (35.2)	228 (13.9)	107 (6.5)	300 (18.3)	113 (6.9)
現 在 の 居 住 形 態	1. 持家（一戸建て）	776 (100.0)	166 (21.4)	281 (36.2)	121 (15.6)	51 (6.6)	132 (17.0)	25 (3.2)
	2. 借家（一戸建て）	36 (100.0)	4 (11.1)	15 (41.7)	7 (19.4)	3 (8.3)	6 (16.7)	1 (2.8)
	3. 持家（アパート・マンションなど）	5 (100.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0	0	2 (40.0)	1 (20.0)
	4. 借家（アパート・マンションなど）	39 (100.0)	11 (28.2)	10 (25.6)	7 (17.9)	6 (15.4)	4 (10.3)	1 (2.6)
	5. 公営住宅（県営・町営など）	299 (100.0)	53 (17.7)	118 (39.5)	37 (12.4)	18 (6.0)	57 (19.1)	16 (5.4)
	6. 社宅・社員寮	110 (100.0)	22 (20.0)	42 (38.2)	14 (12.7)	5 (4.5)	26 (23.6)	1 (0.9)
	7. 仮設住宅	99 (100.0)	22 (22.2)	30 (30.3)	23 (23.2)	9 (9.1)	14 (14.1)	1 (1.0)
	8. みなし仮設住宅	25 (100.0)	5 (20.0)	14 (56.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	3 (12.0)	0
	9. その他	21 (100.0)	3 (14.3)	2 (9.5)	1 (4.8)	0	10 (47.6)	5 (23.8)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(2) 復興事業の進み具合（スピード感）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	320 (19.5)	588 (35.8)	273 (16.6)	149 (9.1)	215 (13.1)	96 (5.9)
現在の 居住 形態	1. 持家（一戸建て）	776 (100.0)	170 (21.9)	292 (37.6)	131 (16.9)	72 (9.3)	93 (12.0)	18 (2.3)
	2. 借家（一戸建て）	36 (100.0)	7 (19.4)	14 (38.9)	5 (13.9)	5 (13.9)	4 (11.1)	1 (2.8)
	3. 持家（アパート・マンションなど）	5 (100.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	0	0	2 (40.0)	1 (20.0)
	4. 借家（アパート・マンションなど）	39 (100.0)	11 (28.2)	10 (25.6)	6 (15.4)	8 (20.5)	3 (7.7)	1 (2.6)
	5. 公営住宅（県営・町営など）	299 (100.0)	48 (16.1)	128 (42.8)	56 (18.7)	15 (5.0)	42 (14.0)	10 (3.3)
	6. 社宅・社員寮	110 (100.0)	26 (23.6)	41 (37.3)	20 (18.2)	8 (7.3)	14 (12.7)	1 (0.9)
	7. 仮設住宅	99 (100.0)	21 (21.2)	28 (28.3)	23 (23.2)	18 (18.2)	9 (9.1)	0
	8. みなし仮設住宅	25 (100.0)	4 (16.0)	14 (56.0)	4 (16.0)	0	2 (8.0)	1 (4.0)
	9. その他	21 (100.0)	3 (14.3)	3 (14.3)	0	1 (4.8)	9 (42.9)	5 (23.8)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(3) 現時点の復興状況（まちの状況）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	259 (15.8)	707 (43.1)	254 (15.5)	108 (6.6)	215 (13.1)	98 (6.0)
現在の 居住 形態	1. 持家（一戸建て）	776 (100.0)	132 (17.0)	355 (45.7)	120 (15.5)	50 (6.4)	99 (12.8)	20 (2.6)
	2. 借家（一戸建て）	36 (100.0)	5 (13.9)	14 (38.9)	6 (16.7)	4 (11.1)	6 (16.7)	1 (2.8)
	3. 持家（アパート・マンションなど）	5 (100.0)	0	2 (40.0)	0	0	2 (40.0)	1 (20.0)
	4. 借家（アパート・マンションなど）	39 (100.0)	12 (30.8)	13 (33.3)	4 (10.3)	8 (20.5)	1 (2.6)	1 (2.6)
	5. 公営住宅（県営・町営など）	299 (100.0)	51 (17.1)	141 (47.2)	46 (15.4)	13 (4.3)	39 (13.0)	9 (3.0)
	6. 社宅・社員寮	110 (100.0)	13 (11.8)	60 (54.5)	23 (20.9)	7 (6.4)	6 (5.5)	1 (0.9)
	7. 仮設住宅	99 (100.0)	17 (17.2)	38 (38.4)	23 (23.2)	9 (9.1)	12 (12.1)	0
	8. みなし仮設住宅	25 (100.0)	4 (16.0)	14 (56.0)	3 (12.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	0
	9. その他	21 (100.0)	2 (9.5)	4 (19.0)	0	1 (4.8)	9 (42.9)	5 (23.8)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか
 (4) 町が示しているまちづくりの方向性 (1つ回答)

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからな い	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	294 (17.9)	591 (36.0)	215 (13.1)	104 (6.3)	338 (20.6)	99 (6.0)
現 在 の 居 住 形 態	1. 持家 (一戸建て)	776 (100.0)	152 (19.6)	290 (37.4)	118 (15.2)	49 (6.3)	149 (19.2)	18 (2.3)
	2. 借家 (一戸建て)	36 (100.0)	5 (13.9)	10 (27.8)	9 (25.0)	1 (2.8)	9 (25.0)	2 (5.6)
	3. 持家 (アパート・マンションな ど)	5 (100.0)	2 (40.0)	-	-	-	2 (40.0)	1 (20.0)
	4. 借家 (アパート・マンションな ど)	39 (100.0)	11 (28.2)	11 (28.2)	4 (10.3)	7 (17.9)	4 (10.3)	2 (5.1)
	5. 公営住宅 (県営・町営など)	299 (100.0)	55 (18.4)	126 (42.1)	36 (12.0)	11 (3.7)	61 (20.4)	10 (3.3)
	6. 社宅・社員寮	110 (100.0)	17 (15.5)	52 (47.3)	11 (10.0)	3 (2.7)	26 (23.6)	1 (0.9)
	7. 仮設住宅	99 (100.0)	18 (18.2)	29 (29.3)	15 (15.2)	14 (14.1)	23 (23.2)	0
	8. みなし仮設住宅	25 (100.0)	7 (28.0)	13 (52.0)	1 (4.0)	2 (8.0)	2 (8.0)	0
	9. その他	21 (100.0)	3 (14.3)	3 (14.3)	2 (9.5)	-	8 (38.1)	5 (23.8)

- ・重要度が最も高いのは仮設住宅では「26 安全・安心な学校教育の確保」であり、その他では「5 防災道路ネットワークの整備」であり、それ以外の居住形態では「2 津波避難対策」であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、借家(アパート・マンション)では「4 学校避難時の機能強化」であり、社宅・社員寮では「11 漁港の再整備と水産業の再生」、その他では「3 防災上必要な施設の集約・拠点化」、それ以外の居住形態では「16 街中心部の安全な居住地の確保」であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて、その他では「港町産業の再生と発展」の各項目における現状の評価が他の居住形態より高くなっている。

復興計画に基づく町の取り組み		重要度					現状の評価					
		重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要	不満	やや不満	どちらともいえない	やや良好	良好	
項目		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備											
	2 津波避難対策											
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化											
	4 学校等避難所の機能強化											
	5 防災道路ネットワークの整備											
	6 自立型エネルギー [*] の整備											
	7 地域防災力の強化											
	8 震災遺構の保存等											
	9 地域防災計画の見直し											
港町産業と発展の再生	10 水産業の早期回復											
	11 漁港の再整備と水産業の再生											
	12 商工業の再生											
	13 新たな雇用の創出											
	14 観光の再生・創出											
住みやすい港町	15 応急仮設住宅の確保											
	16 町中心部の安全な居住地の確保											
	17 離半島部の安全な居住地の確保											
	18 恒久住宅の再建・供給											
	19 公共交通機関の再開・整備											
なまちもづくり健康	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防											
	21 心のケアの実施											
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供											
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供											
	24 生活環境に応じた自立生活の支援											
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化											
人づくり豊かな	26 安全・安心な学校教育の確保											
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進											
	28 学術研究拠点の構築											
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進											

図 重要度と現状の評価（居住形態別）

表 重要度（居住形態別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度								
		持家（一戸建て）	借家（一戸建て）	持家（アパート・マンションなど）	借家（アパート・マンションなど）	公営住宅（県営・町営など）	社宅・社員寮	仮設住宅	みなし仮設住宅	その他
項目		平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.20	4.18	4.25	4.21	4.15	4.03	4.14	4.38	4.00
	2 津波避難対策	4.49	4.52	4.50	4.46	4.47	4.53	4.41	4.38	4.18
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.22	4.19	4.25	3.86	4.23	4.26	4.24	4.13	4.09
	4 学校等避難所の機能強化	4.39	4.16	4.25	4.33	4.36	4.24	4.39	4.33	4.09
	5 防災道路ネットワークの整備	4.46	4.33	4.25	4.32	4.40	4.41	4.45	4.04	4.36
	6 自立型エネルギー [*] の整備	4.02	3.94	4.25	3.92	3.90	3.68	4.02	4.13	3.91
	7 地域防災力の強化	4.25	4.31	4.25	4.00	4.20	3.96	4.23	3.96	4.27
	8 震災遺構の保存等	3.12	3.39	3.50	3.05	3.22	3.05	3.00	2.92	2.82
	9 地域防災計画の見直し	3.99	4.00	3.75	3.76	3.84	3.66	4.05	3.79	3.91
港町産業の再生	10 水産業の早期回復	4.20	4.06	4.25	3.92	4.11	3.86	4.33	4.20	3.70
	11 漁港の再整備と水産業の再生	4.18	4.03	4.25	3.76	4.10	3.79	4.25	4.12	3.64
	12 商工業の再生	4.15	4.00	4.00	4.19	4.08	4.01	4.22	4.00	3.40
	13 新たな雇用の創出	4.25	4.09	4.00	4.24	4.11	3.87	4.26	4.00	3.91
住みよい港町づくり	14 観光の再生・創出	4.09	3.85	4.00	4.19	4.00	3.88	4.18	3.92	3.80
	15 応急仮設住宅の確保	3.75	3.88	4.50	3.53	3.78	3.24	3.91	3.67	3.36
	16 町中心部の安全な居住地の確保	4.15	4.03	4.25	3.87	4.12	3.96	4.40	3.96	3.82
	17 離半島部の安全な居住地の確保	4.08	3.81	4.25	3.73	4.00	3.55	4.25	3.83	4.00
心身ともに健康なまちづくり	18 恒久住宅の再建・供給	3.95	4.00	4.00	3.92	3.92	3.70	4.19	3.83	3.82
	19 公共交通機関の再開・整備	4.38	4.45	4.50	4.03	4.24	4.21	4.38	4.13	4.09
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	4.16	4.21	4.00	4.03	4.10	3.83	4.21	4.04	3.73
	21 心のケアの実施	4.13	4.12	4.25	4.39	3.97	3.82	4.19	3.88	3.73
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.33	4.39	4.00	4.34	4.26	4.18	4.35	4.04	4.18
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.36	4.33	4.00	4.39	4.29	4.14	4.41	4.25	4.27
人づくり	24 生活環境に応じた自立生活の支援	4.18	4.12	4.25	4.21	4.09	3.86	4.40	4.04	3.91
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.33	4.28	4.00	4.35	4.26	4.10	4.40	4.08	4.27
	26 安全・安心な学校教育の確保	4.41	4.10	4.00	4.35	4.22	4.06	4.46	4.33	4.09
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	4.04	3.52	3.75	3.78	3.94	3.79	4.01	3.71	3.91
	28 学術研究拠点の構築	3.55	3.32	3.50	3.41	3.53	3.27	3.70	3.42	3.55
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.73	3.61	3.75	3.68	3.77	3.34	3.78	3.58	3.73

表 現状の評価（居住形態別）

復興計画に基づく町の取り組み		現状の評価								
		持家（一戸建て）	借家（一戸建て）	持家（アパート・マンションなど）	借家（アパート・マンションなど）	公営住宅（団地・町営など）	社宅・社員寮	仮設住宅	みなし仮設住宅	その他
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	3.52	3.28	4.00	3.21	3.50	3.40	3.41	3.63	3.27
	2 津波避難対策	3.49	3.34	3.75	3.30	3.52	3.43	3.43	3.58	3.45
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	3.36	3.31	4.00	3.32	3.41	3.31	3.45	3.67	3.45
	4 学校等避難所の機能強化	3.36	3.31	3.67	3.39	3.47	3.15	3.38	3.54	3.36
	5 防災道路ネットワークの整備	2.91	2.97	3.50	2.84	3.14	2.90	3.01	3.00	3.09
	6 自立型エネルギー [*] の整備	2.93	2.78	3.50	2.71	3.09	2.94	2.88	2.88	2.91
	7 地域防災力の強化	3.13	3.00	3.50	3.16	3.28	3.19	3.26	3.17	3.09
	8 震災遺構の保存等	2.93	2.94	3.50	2.76	3.08	3.03	2.90	2.92	3.00
	9 地域防災計画の見直し	3.13	3.16	3.50	3.03	3.27	3.20	3.29	3.04	3.36
港町産業の再	10 水産業の早期回復	3.43	3.31	4.00	3.32	3.42	3.46	3.39	3.28	3.09
	11 漁港の再整備と水産業の再生	3.41	3.38	4.00	3.27	3.39	3.47	3.40	3.28	3.00
	12 商工業の再生	3.29	3.19	4.25	2.92	3.24	3.25	3.29	3.12	3.00
	13 新たな雇用の創出	2.95	2.94	3.50	2.55	2.95	3.06	2.87	3.00	3.00
住みよいく港町	14 観光の再生・創出	3.19	3.13	4.00	2.95	3.16	3.27	3.18	3.20	3.09
	15 応急仮設住宅の確保	3.56	3.09	4.00	3.27	3.52	3.35	3.60	3.58	3.18
	16 町中心部の安全な居住地の確保	3.68	3.44	4.25	3.24	3.63	3.41	3.71	3.67	3.36
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.54	3.26	3.50	3.31	3.53	2.97	3.60	3.42	3.18
	18 恒久住宅の再建・供給	3.47	3.19	3.75	3.22	3.43	3.17	3.38	3.50	3.00
なまちともに健康	19 公共交通機関の再開・整備	3.24	3.09	3.75	3.11	3.18	2.96	3.17	3.46	3.27
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	3.36	3.16	3.50	3.22	3.33	3.13	3.49	3.17	3.09
	21 心のケアの実施	3.29	3.06	3.50	3.08	3.33	3.03	3.43	3.25	3.09
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	3.46	3.31	3.50	3.19	3.50	3.10	3.51	3.46	3.09
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	3.44	3.38	3.50	3.11	3.45	3.19	3.40	3.54	3.09
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	3.25	3.16	3.50	2.94	3.25	2.98	3.28	3.25	3.00
人づくり	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	3.37	3.34	3.50	3.03	3.38	3.09	3.36	3.29	3.09
	26 安全・安心な学校教育の確保	3.47	3.28	3.50	3.26	3.47	3.11	3.52	3.54	3.09
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.33	3.28	3.50	3.03	3.40	3.11	3.33	3.21	3.09
	28 学術研究拠点の構築	3.11	3.09	3.50	2.83	3.13	3.03	3.21	3.08	3.09
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.31	3.19	3.50	3.00	3.30	3.26	3.27	3.17	3.18

3.7 被害程度別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）は、「被災 有り」が 55.7%、「被災 無し」では 65.0%であった。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）は、「被災 有り」が 56.7%、「被災 無し」では 62.5%であった。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）は、「被災 有り」が 60.1%、「被災 無し」では 69.3%であった。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）は、「被災 有り」が 55.1%、「被災 無し」では 62.5%であった。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	316 (19.3)	577 (35.2)	228 (13.9)	107 (6.5)	300 (18.3)	113 (6.9)
被害程度	1. 被災有	1,347 (100.0)	271 (20.1)	479 (35.6)	206 (15.3)	95 (7.1)	246 (18.3)	50 (3.7)
	2. 被災無	189 (100.0)	36 (19.0)	87 (46.0)	12 (6.3)	7 (3.7)	42 (22.2)	5 (2.6)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(2) 復興事業の進み具合（スピード感）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	320 (19.5)	588 (35.8)	273 (16.6)	149 (9.1)	215 (13.1)	96 (5.9)
被害程度	1. 被災有	1,347 (100.0)	265 (19.7)	499 (37.0)	240 (17.8)	130 (9.7)	175 (13.0)	38 (2.8)
	2. 被災無	189 (100.0)	43 (22.8)	75 (39.7)	28 (14.8)	10 (5.3)	30 (15.9)	3 (1.6)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(3) 現時点の復興状況（まちの状況）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	259 (15.8)	707 (43.1)	254 (15.5)	108 (6.6)	215 (13.1)	98 (6.0)
被害程度	1. 被災有	1,347 (100.0)	220 (16.3)	590 (43.8)	220 (16.3)	96 (7.1)	181 (13.4)	40 (3.0)
	2. 被災無	189 (100.0)	31 (16.4)	100 (52.9)	24 (12.7)	7 (3.7)	24 (12.7)	3 (1.6)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(4) 町が示しているまちづくりの方向性（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	294 (17.9)	591 (36.0)	215 (13.1)	104 (6.3)	338 (20.6)	99 (6.0)
被害程度	1. 被災有	1,347 (100.0)	250 (18.6)	492 (36.5)	181 (13.4)	97 (7.2)	286 (21.2)	41 (3.0)
	2. 被災無	189 (100.0)	33 (17.5)	85 (45.0)	25 (13.2)	5 (2.6)	38 (20.1)	3 (1.6)

- ・重要度が最も高いのは、被害の程度にかかわらず「2 津波避難対策」であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、被害の程度にかかわらず「16 町中心部の安全な居住地の確保」であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて、被害の有無では大きな差異はない。

復興計画に基づく町の取り組み		重要度					現状の評価					
		重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要	不満	やや不満	どちらともいえない	やや良好	良好	
	項目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備											
	2 津波避難対策											
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化											
	4 学校等避難所の機能強化											
	5 防災道路ネットワークの整備											
	6 自立型エネルギー [*] の整備											
	7 地域防災力の強化											
	8 震災遺構の保存等											
	9 地域防災計画の見直し											
港生と産業の再生	10 水産業の早期回復											
	11 漁港の再整備と水産業の再生											
	12 商工業の再生											
	13 新たな雇用の創出											
住みやすい港町	14 観光の再生・創出											
	15 応急仮設住宅の確保											
	16 町中心部の安全な居住地の確保											
	17 離半島部の安全な居住地の確保											
	18 恒久住宅の再建・供給											
なまちもに健康	19 公共交通機関の再開・整備											
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防											
	21 心のケアの実施											
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供											
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供											
	24 生活環境に応じた自立生活の支援											
人づくり豊かな	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化											
	26 安全・安心な学校教育の確保											
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進											
	28 学術研究拠点の構築											
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進											

図 重要度と現状の評価（被害程度別）

表 重要度と現状の評価（被害程度別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度		現状の評価	
		被災有	被災無	被災有	被災無
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.16	4.14	3.48	3.47
	2 津波避難対策	4.46	4.41	3.47	3.45
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.19	4.22	3.39	3.27
	4 学校等避難所の機能強化	4.35	4.26	3.39	3.26
	5 防災道路ネットワークの整備	4.41	4.36	2.99	2.99
	6 自立型エネルギー [*] の整備	3.95	3.92	2.96	2.94
	7 地域防災力の強化	4.20	4.14	3.17	3.22
	8 震災遺構の保存等	3.10	3.25	2.96	3.04
	9 地域防災計画の見直し	3.93	3.85	3.17	3.19
港町産業の再生	10 水産業の早期回復	4.15	4.04	3.41	3.42
	11 漁港の再整備と水産業の再生	4.11	4.03	3.39	3.46
	12 商工業の再生	4.08	4.15	3.24	3.36
	13 新たな雇用の創出	4.15	4.14	2.94	3.09
	14 観光の再生・創出	4.03	4.05	3.16	3.29
住みよいく港町	15 応急仮設住宅の確保	3.75	3.55	3.53	3.40
	16 町中心部の安全な居住地の確保	4.11	4.12	3.63	3.50
	17 離半島部の安全な居住地の確保	4.01	3.92	3.49	3.29
	18 恒久住宅の再建・供給	3.93	3.93	3.41	3.38
	19 公共交通機関の再開・整備	4.31	4.25	3.21	3.11
なまちもに健康	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	4.13	4.05	3.35	3.21
	21 心のケアの実施	4.08	4.04	3.30	3.10
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.30	4.24	3.46	3.27
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.33	4.23	3.42	3.30
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	4.16	4.00	3.24	3.12
人づくり	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.31	4.18	3.36	3.21
	26 安全・安心な学校教育の確保	4.32	4.30	3.46	3.25
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.95	3.93	3.34	3.17
	28 学術研究拠点の構築	3.52	3.49	3.12	3.06
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.71	3.70	3.29	3.26

3.8 居住年数別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは「21～30年」のみであった。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは「5～10年」、「11～20年」、「21～30年」であった。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を下回るのは「31～40年」と「51年以上」であった。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「5年未満」、「21～30年」であった。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	316 (19.3)	577 (35.2)	228 (13.9)	107 (6.5)	300 (18.3)	113 (6.9)
居住年数	1. 5年未満	122 (100.0)	24 (19.7)	48 (39.3)	13 (10.7)	5 (4.1)	29 (23.8)	3 (2.5)
	2. 5～10年	91 (100.0)	21 (23.1)	30 (33.0)	16 (17.6)	7 (7.7)	17 (18.7)	0
	3. 11～20年	167 (100.0)	33 (19.8)	67 (40.1)	24 (14.4)	11 (6.6)	31 (18.6)	1 (0.6)
	4. 21～30年	154 (100.0)	35 (22.7)	61 (39.6)	16 (10.4)	12 (7.8)	30 (19.5)	0
	5. 31～40年	228 (100.0)	42 (18.4)	84 (36.8)	34 (14.9)	19 (8.3)	38 (16.7)	11 (4.8)
	6. 41～50年	241 (100.0)	48 (19.9)	87 (36.1)	37 (15.4)	12 (5.0)	45 (18.7)	12 (5.0)
	7. 51年以上	523 (100.0)	109 (20.8)	187 (35.8)	78 (14.9)	35 (6.7)	93 (17.8)	21 (4.0)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(2) 復興事業の進み具合（スピード感）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	320 (19.5)	588 (35.8)	273 (16.6)	149 (9.1)	215 (13.1)	96 (5.9)
居住年数	1. 5年未満	122 (100.0)	27 (22.1)	43 (35.2)	22 (18.0)	7 (5.7)	20 (16.4)	3 (2.5)
	2. 5～10年	91 (100.0)	17 (18.7)	38 (41.8)	11 (12.1)	13 (14.3)	11 (12.1)	1 (1.1)
	3. 11～20年	167 (100.0)	46 (27.5)	58 (34.7)	24 (14.4)	15 (9.0)	23 (13.8)	1 (0.6)
	4. 21～30年	154 (100.0)	43 (27.9)	57 (37.0)	20 (13.0)	13 (8.4)	21 (13.6)	0
	5. 31～40年	228 (100.0)	48 (21.1)	75 (32.9)	47 (20.6)	20 (8.8)	32 (14.0)	6 (2.6)
	6. 41～50年	241 (100.0)	44 (18.3)	93 (38.6)	44 (18.3)	23 (9.5)	28 (11.6)	9 (3.7)
	7. 51年以上	523 (100.0)	89 (17.0)	208 (39.8)	95 (18.2)	50 (9.6)	67 (12.8)	14 (2.7)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(3) 現時点の復興状況(まちの状況) (1つ回答)

	合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答	
全 体	1,641 (100.0)	259 15.8	707 43.1	254 15.5	108 6.6	215 13.1	98 6.0	
居住年数	1. 5年未満	122 (100.0)	16 13.1	59 48.4	18 14.8	9 7.4	17 13.9	3 (2.5)
	2. 5～10年	91 (100.0)	15 16.5	43 47.3	14 15.4	10 11.0	9 9.9	0
	3. 11～20年	167 (100.0)	39 23.4	72 43.1	28 16.8	7 (4.2)	20 12.0	1 (0.6)
	4. 21～30年	154 (100.0)	30 19.5	70 45.5	25 16.2	8 5.2	21 13.6	0
	5. 31～40年	228 (100.0)	33 14.5	103 45.2	40 17.5	17 7.5	29 12.7	6 (2.6)
	6. 41～50年	241 (100.0)	37 15.4	113 46.9	34 14.1	20 8.3	27 11.2	10 (4.1)
	7. 51年以上	523 (100.0)	83 15.9	227 43.4	86 16.4	34 6.5	77 14.7	16 (3.1)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(4) 町が示しているまちづくりの方向性 (1つ回答)

	合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答	
全 体	1,641 (100.0)	294 17.9	591 36.0	215 13.1	104 6.3	338 20.6	99 6.0	
居住年数	1. 5年未満	122 (100.0)	24 19.7	54 44.3	6 4.9	5 4.1	29 23.8	4 (3.3)
	2. 5～10年	91 (100.0)	21 23.1	32 35.2	14 15.4	8 8.8	16 17.6	0
	3. 11～20年	167 (100.0)	33 19.8	62 37.1	28 16.8	6 3.6	37 22.2	1 (0.6)
	4. 21～30年	154 (100.0)	33 21.4	63 40.9	18 11.7	7 4.5	33 21.4	0
	5. 31～40年	228 (100.0)	42 18.4	79 34.6	37 16.2	16 7.0	45 19.7	9 (3.9)
	6. 41～50年	241 (100.0)	42 17.4	91 37.8	26 10.8	21 8.7	53 22.0	8 (3.3)
	7. 51年以上	523 (100.0)	93 17.8	192 36.7	79 15.1	37 7.1	106 20.3	16 (3.1)

- ・重要度が最も高いのは居住年数が 21～30 年と 41 年～50 年では「5 防災道路ネットワークの整備」であり、そのほかの居住年数では「2 津波避難対策」であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、居住年数が 11 年以上では「16 町中心部の安全な居住地の確保」であり、10 年以下では「2 津波避難対策」であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて、居住年数 5 年未満では「港町産業の再生と発展」、
「住みよい港町づくり」の各項目における重要度が他の居住年数より低くなっている。

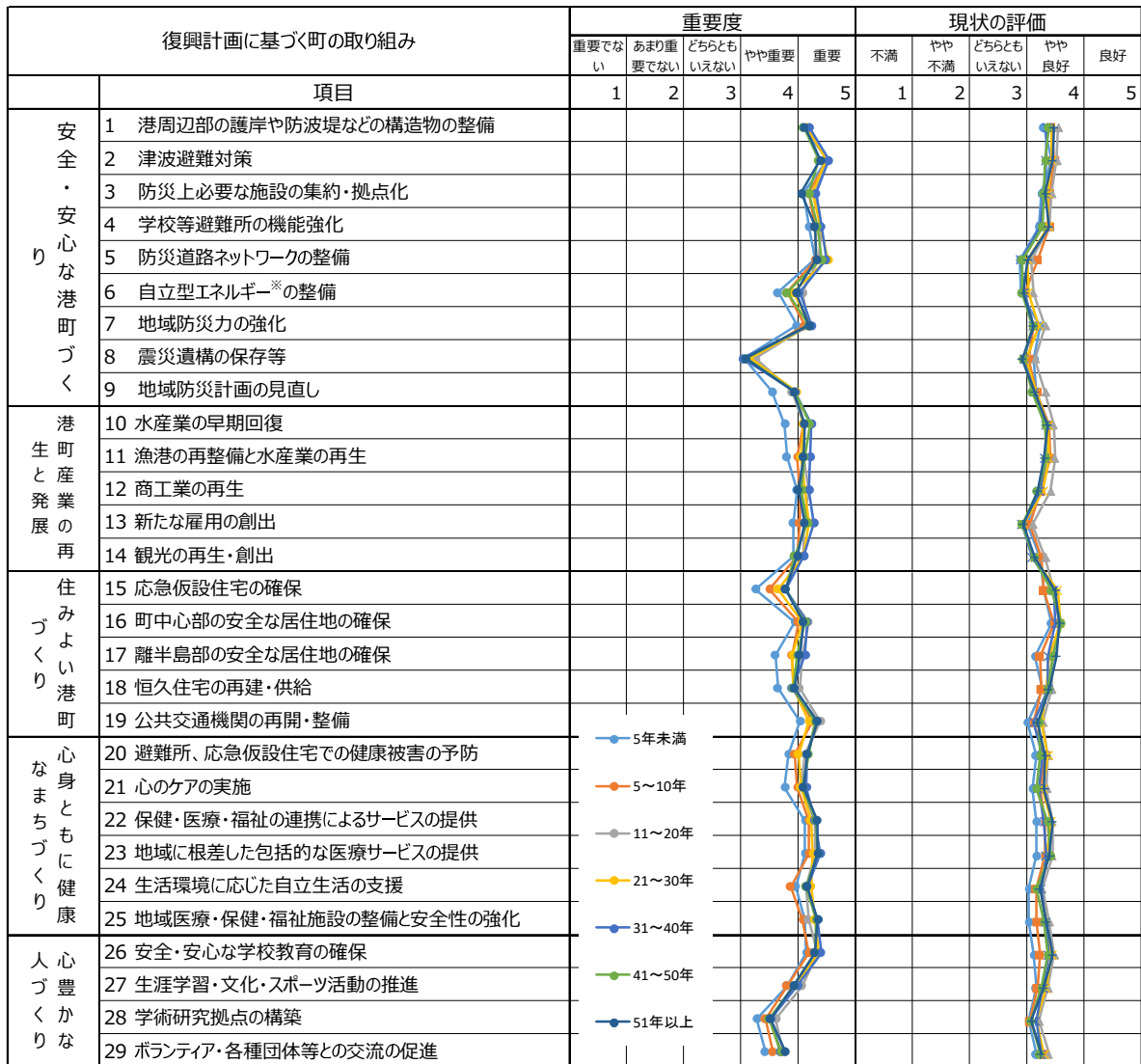


図 重要度と現状の評価(居住年数別)

表 重要度（居住年数別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度						
		5年未満	5～10年	11～20年	21～30年	31～40年	41～50年	51年以上
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.09	4.17	4.20	4.16	4.20	4.11	4.13
	2 津波避難対策	4.54	4.53	4.51	4.50	4.55	4.37	4.40
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.10	4.20	4.30	4.27	4.33	4.21	4.07
	4 学校等避難所の機能強化	4.20	4.31	4.42	4.39	4.42	4.35	4.30
	5 防災道路ネットワークの整備	4.32	4.33	4.37	4.54	4.50	4.43	4.34
	6 自立型エネルギー [*] の整備	3.66	3.82	4.09	3.94	4.04	3.82	3.98
	7 地域防災力の強化	3.99	4.13	4.20	4.22	4.25	4.19	4.21
	8 震災遺構の保存等	3.06	3.19	3.27	3.17	3.05	3.11	3.09
	9 地域防災計画の見直し	3.56	3.96	3.90	3.98	3.96	3.95	3.94
港町産業発展の再生	10 水産業の早期回復	3.78	4.11	4.12	4.11	4.25	4.22	4.13
	11 漁港の再整備と水産業の再生	3.82	4.00	4.12	4.06	4.23	4.13	4.10
	12 商工業の再生	3.99	4.05	4.20	4.14	4.20	4.07	4.02
	13 新たな雇用の創出	3.93	4.04	4.12	4.20	4.29	4.18	4.13
住みよい港町づくり	14 観光の再生・創出	3.94	4.01	4.12	4.11	4.12	3.95	4.00
	15 応急仮設住宅の確保	3.27	3.52	3.78	3.66	3.79	3.79	3.79
	16 町中心部の安全な居住地の確保	3.96	4.02	4.19	4.08	4.17	4.14	4.10
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.62	3.90	4.08	3.92	4.14	4.00	4.04
	18 恒久住宅の再建・供給	3.66	3.93	4.04	3.93	3.91	3.93	3.95
心身ともに健康なまちづくり	19 公共交通機関の再開・整備	4.05	4.27	4.41	4.20	4.34	4.32	4.35
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	3.85	3.95	4.14	4.02	4.18	4.19	4.17
	21 心のケアの実施	3.78	4.01	4.06	4.06	4.16	4.09	4.11
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.14	4.20	4.32	4.24	4.31	4.33	4.35
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.14	4.21	4.31	4.27	4.41	4.36	4.36
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	3.97	3.88	4.16	4.24	4.17	4.15	4.17
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.13	4.09	4.19	4.31	4.35	4.34	4.36
人づくり豊かなまちづくり	26 安全・安心な学校教育の確保	4.16	4.20	4.36	4.38	4.42	4.31	4.30
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.82	3.82	4.08	3.96	4.01	3.94	3.94
	28 学術研究拠点の構築	3.30	3.44	3.63	3.52	3.54	3.50	3.53
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.44	3.57	3.75	3.72	3.71	3.72	3.79

表 現状の評価（居住年数別）

復興計画に基づく町の取り組み		現状の評価						
		5年未満	5～10年	11～20年	21～30年	31～40年	41～50年	51年以上
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	3.33	3.48	3.62	3.48	3.39	3.43	3.53
	2 津波避難対策	3.49	3.54	3.59	3.49	3.38	3.36	3.50
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	3.29	3.45	3.49	3.41	3.34	3.33	3.36
	4 学校等避難所の機能強化	3.24	3.44	3.44	3.41	3.26	3.30	3.43
	5 防災道路ネットワークの整備	2.86	3.20	3.08	3.01	2.87	2.90	3.01
	6 自立型エネルギー [*] の整備	2.88	2.95	3.12	3.02	2.94	2.89	2.93
	7 地域防災力の強化	3.26	3.14	3.36	3.24	3.12	3.11	3.12
	8 震災遺構の保存等	3.13	3.04	3.16	2.97	2.93	2.92	2.89
	9 地域防災計画の見直し	3.17	3.19	3.36	3.17	3.15	3.10	3.15
港町と産業の再生	10 水産業の早期回復	3.43	3.43	3.53	3.41	3.38	3.37	3.40
	11 漁港の再整備と水産業の再生	3.44	3.45	3.56	3.43	3.35	3.38	3.34
	12 商工業の再生	3.20	3.26	3.46	3.32	3.25	3.20	3.21
	13 新たな雇用の創出	3.00	3.06	3.11	2.92	2.90	2.90	2.92
住みよい港町づくり	14 観光の再生・創出	3.26	3.29	3.36	3.13	3.10	3.13	3.15
	15 応急仮設住宅の確保	3.33	3.33	3.54	3.61	3.53	3.48	3.57
	16 町中心部の安全な居住地の確保	3.48	3.54	3.64	3.66	3.57	3.68	3.64
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.16	3.25	3.51	3.43	3.42	3.52	3.58
	18 恒久住宅の再建・供給	3.31	3.28	3.49	3.39	3.42	3.41	3.43
なまちともに健康づくり	19 公共交通機関の再開・整備	3.01	3.14	3.31	3.28	3.14	3.24	3.20
	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	3.18	3.36	3.42	3.41	3.30	3.26	3.36
	21 心のケアの実施	3.11	3.26	3.39	3.32	3.22	3.19	3.34
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	3.19	3.36	3.51	3.48	3.34	3.42	3.51
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	3.19	3.36	3.50	3.39	3.38	3.46	3.44
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	3.03	3.17	3.30	3.25	3.28	3.19	3.25
人々が豊かになる	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	3.04	3.19	3.44	3.38	3.37	3.34	3.38
	26 安全・安心な学校教育の確保	3.13	3.25	3.54	3.49	3.43	3.41	3.51
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.18	3.20	3.42	3.38	3.32	3.29	3.33
	28 学術研究拠点の構築	3.03	3.05	3.24	3.18	3.17	3.07	3.09
29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.18	3.32	3.43	3.34	3.27	3.25	3.27	

3.9 現在の職業別の意向

- ・復興事業の進め方について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「自営業・経営者・会社役員」、「従業員(団体職員、公務員含む)」、「パート・アルバイト」の3区分であった。
- ・復興事業の進み具合について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「従業員(団体職員、公務員含む)」、「パート・アルバイト」、「学生」の3区分であった。
- ・現時点の復興状況について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「無職（専業主婦・主夫を含む）」以外の5区分であった。
- ・町が示しているまちづくりの方向性について、肯定的な意見（良好+やや良好）が60%を超えているのは、「従業員(団体職員、公務員含む）」のみであった。

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(1) 宅地の造成、施設の整備など復興事業の進め方（手法・合意形成・住民参加等）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	316 (19.3)	577 (35.2)	228 (13.9)	107 (6.5)	300 (18.3)	113 (6.9)
現在の職業	1. 自営業・経営者・会社役員	212 (100.0)	48 (22.6)	80 (37.7)	33 (15.6)	21 (9.9)	24 (11.3)	6 (2.8)
	2. 従業員（団体職員、公務員を含む）	330 (100.0)	73 (22.1)	139 (42.1)	43 (13.0)	21 (6.4)	51 (15.5)	3 (0.9)
	3. パート・アルバイト	150 (100.0)	36 (24.0)	59 (39.3)	19 (12.7)	11 (7.3)	22 (14.7)	3 (2.0)
	4. 学生	65 (100.0)	13 (20.0)	24 (36.9)	9 (13.8)	3 (4.6)	15 (23.1)	1 (1.5)
	5. 無職（専業主婦・主夫を含む）	644 (100.0)	112 (17.4)	210 (32.6)	99 (15.4)	35 (5.4)	155 (24.1)	33 (5.1)
	6. その他	44 (100.0)	10 (22.7)	14 (31.8)	10 (22.7)	5 (11.4)	3 (6.8)	2 (4.5)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(2) 復興事業の進み具合（スピード感）（1つ回答）

		合計	1. 良好	2. やや良好	3. やや遅い	4. 遅い	5. わからない	6. 無回答
全体		1,641 (100.0)	320 (19.5)	588 (35.8)	273 (16.6)	149 (9.1)	215 (13.1)	96 (5.9)
現在の職業	1. 自営業・経営者・会社役員	212 (100.0)	51 (24.1)	76 (35.8)	43 (20.3)	24 (11.3)	14 (6.6)	4 (1.9)
	2. 従業員（団体職員、公務員を含む）	330 (100.0)	88 (26.7)	130 (39.4)	51 (15.5)	28 (8.5)	31 (9.4)	2 (0.6)
	3. パート・アルバイト	150 (100.0)	28 (18.7)	64 (42.7)	26 (17.3)	10 (6.7)	18 (12.0)	4 (2.7)
	4. 学生	65 (100.0)	21 (32.3)	19 (29.2)	9 (13.8)	4 (6.2)	11 (16.9)	1 (1.5)
	5. 無職（専業主婦・主夫を含む）	644 (100.0)	106 (16.5)	225 (34.9)	117 (18.2)	56 (8.7)	117 (18.2)	23 (3.6)
	6. その他	44 (100.0)	6 (13.6)	18 (40.9)	9 (20.5)	6 (13.6)	4 (9.1)	1 (2.3)

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(3) 現時点の復興状況（まちの状況）（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからな い	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	259 [15.8]	707 [43.1]	254 [15.5]	108 [6.6]	215 [13.1]	98 [6.0]
現 在 の 職 業	1. 自営業・経営者・会社役員	212 (100.0)	45 [21.2]	87 [41.0]	37 [17.5]	21 [9.9]	17 [8.0]	5 [2.4]
	2. 従業員（団体職員、公務員を含む）	330 (100.0)	60 [18.2]	169 [51.2]	50 [15.2]	23 [7.0]	26 [7.9]	2 (0.6)
	3. パート・アルバイト	150 (100.0)	23 [15.3]	79 [52.7]	19 [12.7]	12 [8.0]	14 [9.3]	3 [2.0]
	4. 学生	65 (100.0)	16 [24.6]	26 [40.0]	12 [18.5]	2 [3.1]	8 [12.3]	1 [1.5]
	5. 無職（専業主婦・主夫を含む）	644 (100.0)	88 [13.7]	262 [40.7]	110 [17.1]	35 [5.4]	125 [19.4]	24 [3.7]
	6. その他	44 (100.0)	4 [9.1]	25 [56.8]	8 [18.2]	2 [4.5]	3 [6.8]	2 [4.5]

問5. あなたは、女川町の復興まちづくり全般について、どう思いますか

(4) 町が示しているまちづくりの方向性（1つ回答）

		合 計	1. 良好	2. やや良好	3. やや不満	4. 不満	5. わからな い	6. 無回答
全 体		1,641 (100.0)	294 [17.9]	591 [36.0]	215 [13.1]	104 [6.3]	338 [20.6]	99 [6.0]
現 在 の 職 業	1. 自営業・経営者・会社役員	212 (100.0)	45 [21.2]	77 [36.3]	36 [17.0]	16 [7.5]	32 [15.1]	6 [2.8]
	2. 従業員（団体職員、公務員を含む）	330 (100.0)	64 [19.4]	155 [47.0]	36 [10.9]	17 [5.2]	56 [17.0]	2 (0.6)
	3. パート・アルバイト	150 (100.0)	31 [20.7]	56 [37.3]	21 [14.0]	10 [6.7]	29 [19.3]	3 [2.0]
	4. 学生	65 (100.0)	16 [24.6]	21 [32.3]	8 [12.3]	3 [4.6]	16 [24.6]	1 [1.5]
	5. 無職（専業主婦・主夫を含む）	644 (100.0)	105 [16.3]	214 [33.2]	91 [14.1]	42 [6.5]	166 [25.8]	26 [4.0]
	6. その他	44 (100.0)	7 [15.9]	19 [43.2]	7 [15.9]	2 [4.5]	7 [15.9]	2 [4.5]

- ・重要度が最も高いのは職業にかかわらず「2 津波避難対策」であった。
- ・現状の評価で最も高いのは、学生では「26 安全・安心な学校教育の確保」であり、その他の職業では「16 町中心部の安全な居住地の確保」であった。
- ・復興計画に基づく町の取り組みについて、学生における各項目の現状の評価が他の職業より高い傾向にある

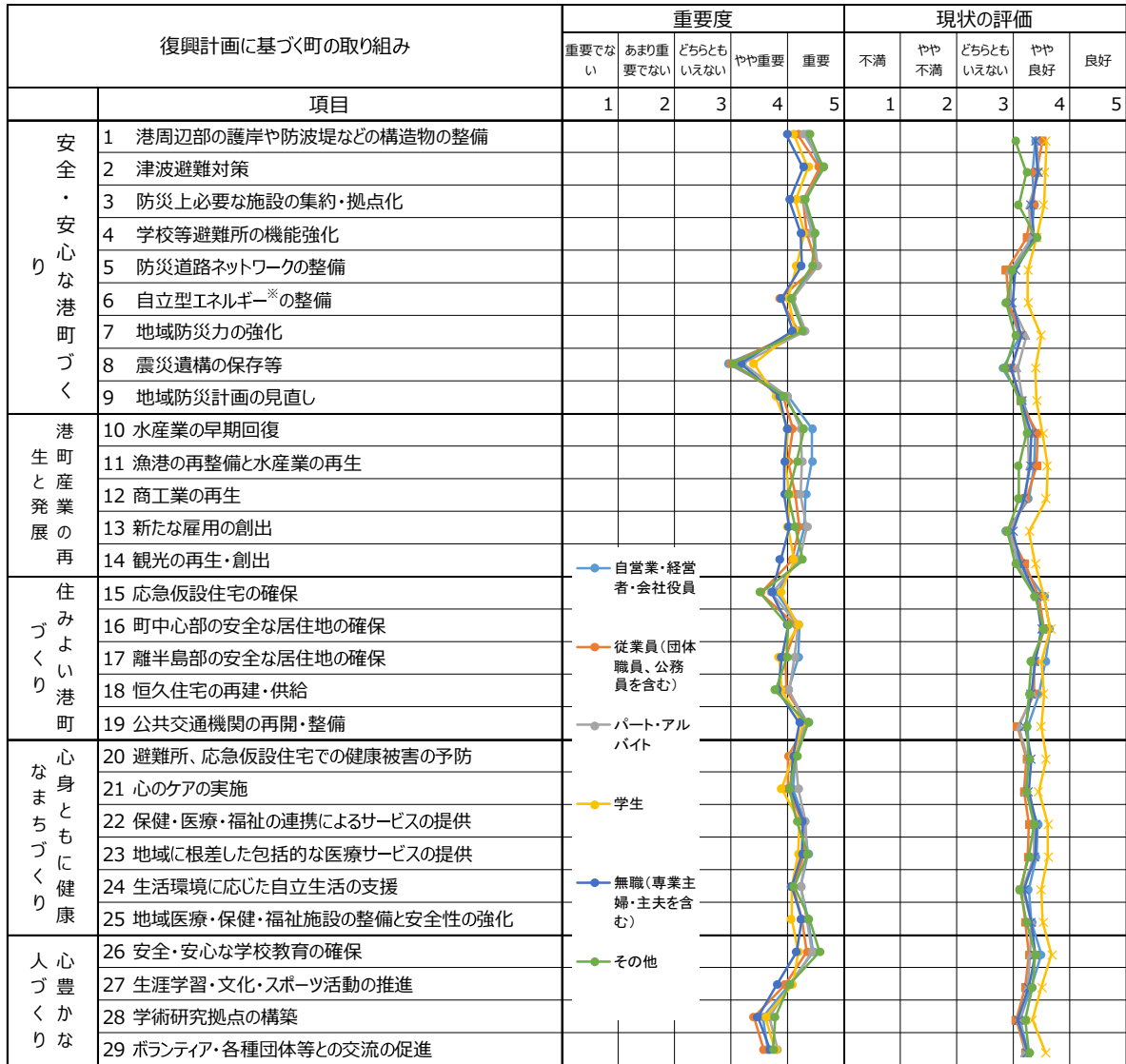


図 重要度と現状の評価（現在の職業別）

表 重要度（現在の職業別）

復興計画に基づく町の取り組み		重要度					
		自営業・経営者・会社役員	従業員（団体職員、公務員を含む）	パート・アルバイト	学生	無職（専業主婦・主夫を含む）	その他
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	4.36	4.20	4.31	4.13	4.01	4.40
	2 津波避難対策	4.60	4.57	4.66	4.38	4.29	4.65
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	4.32	4.29	4.28	4.16	4.05	4.33
	4 学校等避難所の機能強化	4.49	4.36	4.44	4.31	4.25	4.50
	5 防災道路ネットワークの整備	4.53	4.54	4.55	4.17	4.26	4.45
	6 自立型エネルギー※の整備	4.06	3.88	4.11	4.03	3.90	4.08
	7 地域防災力の強化	4.29	4.20	4.33	4.16	4.11	4.28
	8 震災遺構の保存等	2.96	3.02	3.22	3.42	3.18	3.05
	9 地域防災計画の見直し	4.02	3.93	4.01	3.80	3.87	3.95
港町産業の再生	10 水産業の早期回復	4.45	4.11	4.25	4.02	4.00	4.31
	11 漁港の再整備と水産業の再生	4.45	4.03	4.27	3.98	3.96	4.18
	12 商工業の再生	4.34	4.16	4.24	4.05	3.96	4.03
	13 新たな雇用の創出	4.32	4.22	4.36	4.02	4.04	4.15
	14 観光の再生・創出	4.16	4.09	4.23	4.13	3.88	4.28
住みよいく港町	15 応急仮設住宅の確保	3.82	3.54	3.73	3.89	3.74	3.53
	16 町中心部の安全な居住地の確保	4.22	4.17	4.19	4.20	4.02	4.03
	17 離半島部の安全な居住地の確保	4.20	3.97	4.14	3.86	3.91	4.00
	18 恒久住宅の再建・供給	4.03	3.99	4.04	3.90	3.84	3.79
	19 公共交通機関の再開・整備	4.38	4.36	4.33	4.29	4.23	4.38
なままとともに健康づくり	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	4.15	4.03	4.15	4.10	4.12	4.18
	21 心のケアの実施	4.11	4.02	4.21	3.90	4.06	4.05
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	4.32	4.27	4.33	4.23	4.28	4.18
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	4.38	4.32	4.36	4.20	4.27	4.37
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	4.25	4.11	4.25	4.08	4.08	4.13
	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	4.37	4.26	4.36	4.08	4.26	4.39
人づくり	26 安全・安心な学校教育の確保	4.47	4.36	4.45	4.20	4.17	4.58
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	4.05	3.97	4.07	4.11	3.83	4.05
	28 学術研究拠点の構築	3.58	3.42	3.69	3.63	3.48	3.79
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.66	3.59	3.84	3.81	3.71	3.76

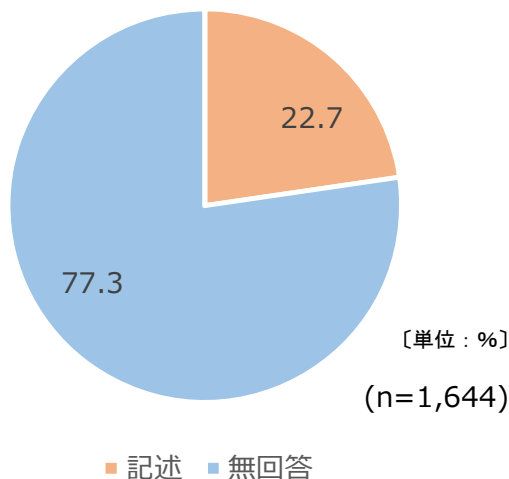
表 現状の評価(現在の職業別)

復興計画に基づく町の取り組み		現状の評価					
		自営業・経営者・会社役員	従業員(団体職員、公務員を含む)	パート・アルバイト	学生	無職(専業主婦・主夫を含む)	その他
	項目	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点	平均点
安全・安心な港町づくり	1 港周辺部の護岸や防波堤などの構造物の整備	3.44	3.58	3.46	3.66	3.44	3.03
	2 津波避難対策	3.39	3.45	3.50	3.63	3.49	3.26
	3 防災上必要な施設の集約・拠点化	3.41	3.39	3.32	3.60	3.35	3.10
	4 学校等避難所の機能強化	3.36	3.26	3.35	3.46	3.41	3.46
	5 防災道路ネットワークの整備	2.98	2.84	2.92	3.29	3.04	2.97
	6 自立型エネルギー [※] の整備	2.88	2.91	2.95	3.29	2.97	2.84
	7 地域防災力の強化	3.13	3.15	3.25	3.56	3.15	3.03
	8 震災遺構の保存等	2.78	2.95	3.07	3.44	2.95	2.82
	9 地域防災計画の見直し	3.17	3.14	3.17	3.46	3.16	3.13
港生町と産業発展の再生	10 水産業の早期回復	3.43	3.48	3.29	3.59	3.37	3.26
	11 漁港の再整備と水産業の再生	3.40	3.47	3.31	3.68	3.34	3.10
	12 商工業の再生	3.30	3.25	3.23	3.65	3.20	3.10
	13 新たな雇用の創出	2.84	2.90	2.93	3.32	2.98	2.87
	14 観光の再生・創出	3.15	3.22	3.09	3.44	3.15	3.03
住みよくい港町	15 応急仮設住宅の確保	3.62	3.50	3.46	3.62	3.47	3.43
	16 町中心部の安全な居住地の確保	3.73	3.61	3.58	3.75	3.57	3.60
	17 離半島部の安全な居住地の確保	3.64	3.41	3.40	3.56	3.43	3.35
	18 恒久住宅の再建・供給	3.51	3.40	3.39	3.61	3.35	3.32
	19 公共交通機関の再開・整備	3.27	3.07	3.11	3.56	3.23	3.26
なまちもに健康	20 避難所、応急仮設住宅での健康被害の予防	3.32	3.26	3.29	3.66	3.35	3.32
	21 心のケアの実施	3.24	3.21	3.25	3.50	3.30	3.26
	22 保健・医療・福祉の連携によるサービスの提供	3.49	3.31	3.41	3.70	3.45	3.41
	23 地域に根差した包括的な医療サービスの提供	3.45	3.29	3.42	3.69	3.43	3.32
	24 生活環境に応じた自立生活の支援	3.30	3.15	3.18	3.56	3.21	3.12
人づく豊かな	25 地域医療・保健・福祉施設の整備と安全性の強化	3.36	3.24	3.36	3.59	3.35	3.26
	26 安全・安心な学校教育の確保	3.56	3.31	3.34	3.77	3.43	3.44
	27 生涯学習・文化・スポーツ活動の推進	3.36	3.24	3.28	3.57	3.30	3.38
	28 学術研究拠点の構築	3.13	3.05	3.14	3.38	3.09	3.24
	29 ボランティア・各種団体等との交流の促進	3.28	3.24	3.23	3.64	3.28	3.32

3.10 自由意見の整理

3.10.1 自由意見の回答数

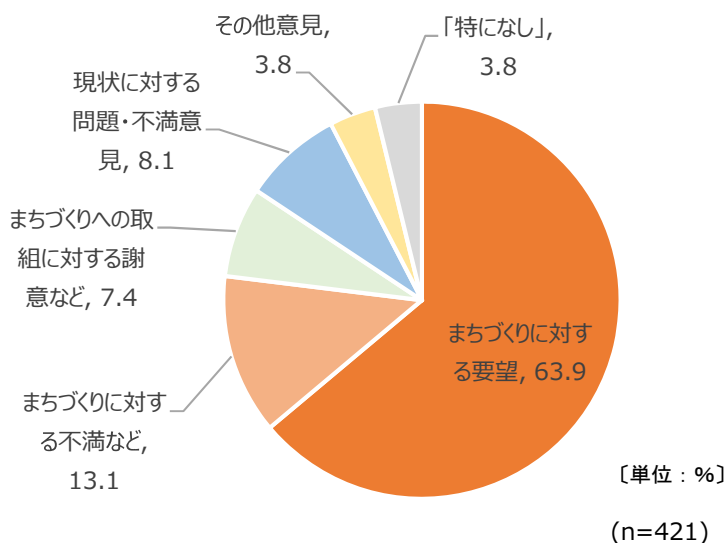
「まちづくりに関するご意見」として自由記述いただいた件数は、アンケート回答数 1,644 件に対して 22.7%にあたる 337 件であった。



3.10.2 自由意見の回答内容

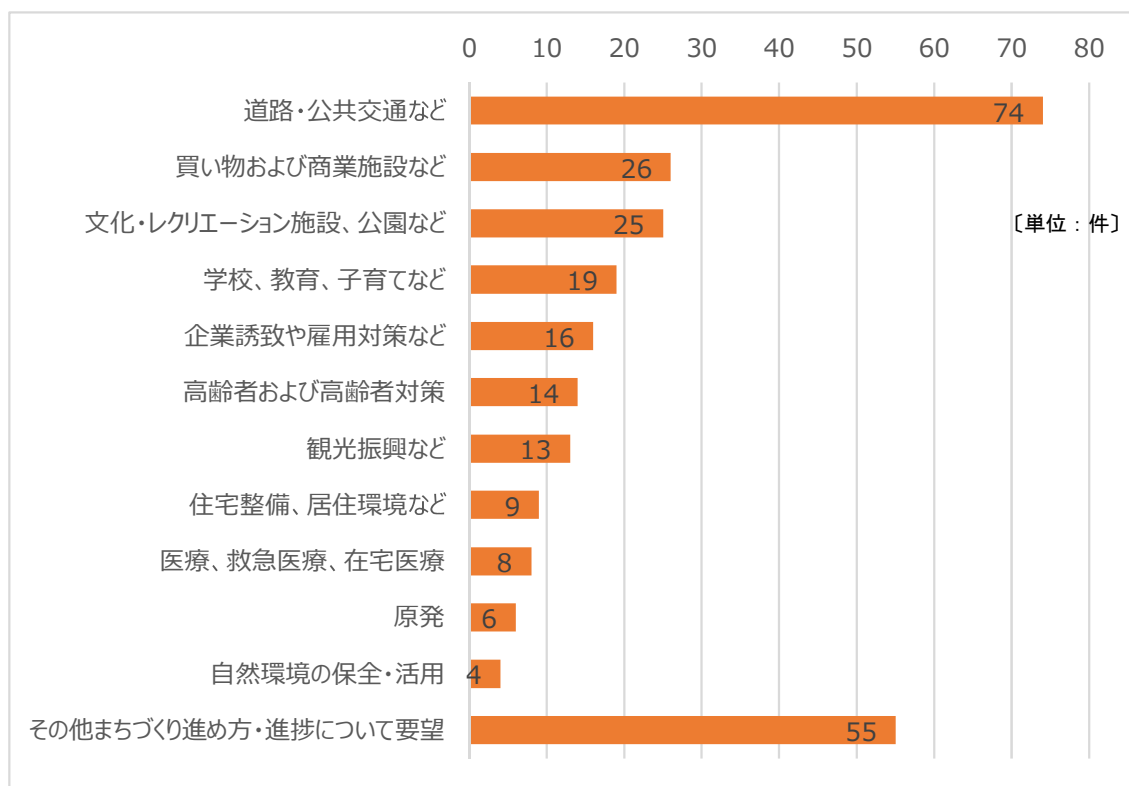
自由意見の回答内容を分類すると、まちづくりに対する要望に関するものが 63.9%と最も多く、次いでまちづくりに対する不満などに関するものが 13.1%であった。

当アンケート調査を含む、復興に向けたまちづくりへの行政の取組に対しての感謝等、謝意についての記述も 7.4%みられる。



3.10.3 まちづくりに対する要望の詳細

道路交通に対する要望が最も多く 74 件であり、次いで買い物及び商業施設整備等に関するものが 26 件、文化レクリエーション施設や公園等の施設整備に関するものが 25 件であった。



■道路・公共交通に対する要望

現在の駅前整備状況を前提とするならば、観光の振興が不可欠と思う。漁業の町を PR するためにも駅前商店街から水産施設へのアクセスを充実させる必要がある。さらに、駅近の住宅地の早急な整備。(男性、60代、従業員)

防災道路の整備及び町内の移動手段の多様化、利便性の向上に取り組んでいただきたい。(男性、70代以上、無職)

観光客が来やすいよう、石巻市や仙台市などと協力して交通の利便化(道路)をさとして頂きたい。(男性、20代、従業員)

町外への道路が1本しかないので、緊急時や朝夕の通勤時にとっても混雑していて車が渋滞しているので、道路やトンネルを造ってほしい。(男性、50代、自営・経営者)

■ 買い物および商業施設整備等に対する要望

日常的な買い物する店が少ないので早急に誘致してほしい。(男性、20代、従業員)

商店等も一か所集中はあまりよくないと思います。女川各地区には住んでいます。商店等も住人のニーズに合わせて自然発生的で良いと思います。(男性、60代、自営・経営者)

今現在の町造りでは一極集中だし集客用の店がほとんどなので生活用の商店が出てくることを願います。(男性、50代、従業員)

町民の生活にもっと密着した店舗が欲しい。(女性、60代、無職)

■ 文化レクリエーション施設、公園などの施設整備

ハコモノばかり作り、赤字が出てはいないか？もっと有効活用して欲しい。(女性、70代以上、無職)

身近な所に公園が欲しい。(女性、70代以上、職業無回答)

スポーツが出来る様な場所をぜひ作って欲しい(グラウンドなど)。また女川に来て下さった方々にご飯を食べるだけでなく娯楽や休める場所、水族館などを作り観光も盛り上げ町内を明るくして欲しい。(女性、10代、学生)

公園を作って欲しい。年寄りが多いので所々にベンチを置いて欲しい。(女性、70代以上、職業無回答)

町中心部の復興は進んでいますが津波の被害にあわなかった地域はなぜか寂しい感じがします。子供の数も少なくなっていますが大人も子供も癒されるようなちょっとした公園みたいのがあればなあと思います。(女性、60代、無職)

■ 学校・教育・子育てなど

若者が子供を産み育てたくなるような町作りにして欲しい。(女性、20代、学生)

人口減少が続く中、大胆な政策が必要だと感じる。やはりその重要なキーとなるのは若い世代、子供たちだと考える。もっと多くの予算をそこに当て、抜本的な改革が必要であると思う。子育て世代で今、どこに家を買うか迷っている人が多数いるため、なぜ女川かを示す必要がある。子育てで支援充実(保育所、大学等の一部援助等)は、必要だと考える。手遅れになる前に…。(女性、30代、従業員)

■企業誘致や雇用対策など

新しい企業を呼び込み若者をふやす事だと思います。(女性、70代以上、職業無回答)

水産以外の企業誘致等、雇用を創出すれば人が集まるものと思うが、難しい問題である。単純なものではないが頑張ってください。(男性、40代、従業員)

高齢者も働ける工場、会社の確保。女川から出さない様物の安さをのぞむ。(男性、70代以上、その他)

■その他まちづくりに対する要望など

外部からの協力者のいなくなった時に、ほかの自治体同等のサービスが出来るか、大変だと思いますが、うまく民間サービスを使い、職員にも負担を掛けない様な進め方を望みます。(男性、40代、従業員)

まちの発展は誰もが思い、今、着々前進しているように思われるが、駅周辺だけでなく周辺の地域が置き去りにされている。均衡あるまちづくりに努めてほしい。(女性、70代以上、無職)

高齢者が町の前面に立って活躍できるようなシステムにつくりかえる。(男性、50代、従業員)

もっとたくさんの人(世代、職種)を混ぜてやって欲しい。たくさん意見を聞いて反映させて欲しい。(女性、20代、従業員)

正直に言わせて頂きますと、現在の女川町は我々20代前半の若者にとって非常に住みにくいです。女川町に所在する企業に勤めているため女川町に住んでいますが、それ以外にメリットはありません。これからの未来を創世する我々世代に見限られてしまっただけでは、女川町は終わりだと思います。20代以下の若者にとって住み良い町づくりを期待しております。(男性、20代、従業員)

出島の自然を生かして高齢者の施設や若者の体験宿泊施設など設置して、老人と若者の交流や漁業体験などできる癒しの場にできたらいいと思います。(女性、60代、無職)

3.10.4 その他意見等

花は大好きですが、ゴミのことを思って頂きたいです。側溝の詰まりなどには誰も手を出しません。悲しい限りです。(女性、70代以上、無職)

新しい町づくり、それはいいですが、古くから住んでいる所の人達は取り残された感じがしています。皆様はどう感じていますか？(女性、60代、無職)

車のない人、また年寄りはいり物難民です。タクシーがままならない。(男性、70代以上、職業無回答)

住宅が余っているので考える必要があるのではないのでしょうか。(女性、70代以上、無職)

交通がはげしく、又、なれっこになり中々止まってくれません。歩いては足腰悪いしお手紙出すのも、郵便局遠いので区々に赤いポストおいて下さる様に、お願い致します。子供達や孫たちにもお手紙出せるし生き甲斐感じ楽しみが多くなります。明るい女川の町づくりにいいかもね。他、女川町で働いている人達の車、信号無いけど、入道してくれない10分~15分待ってる事多いです。(女性、70代以上、無職)

女川地区は、ほぼ生活状況は充実されているが、鷺神地区については全く日常生活が未だ不便で、住宅は日々増加してるにつけ、立会者は特に大変である。その辺の町の担当者はどう見てるのか知りたいです。(女性、70代以上、無職)

意見ばかりつのがつてばかりいるが、結局のところ、何も変わっていないと思う。毎回アンケートを書いているが、何も変わらない。(女性、40代、従業員)

母子家庭(親と住んでいる)母子手当もらえない(所得の関係)。上記はしょうがないと思うけど、離婚しても夫が普通に出入り、養育費&母子手当&保育所無料←親と住んでいるより困ってないですよ？もっと困ってる人いますよ。見て見ないふりしてるだけ、みんな。町営住宅とか。(女性、30代、パート・アルバイト)

最近ひんぱんにイベント等が行われているが、観光客等外部向けのものが多く町民向けのものが少ない様に感じる。外部から人を呼びたいのは理解出来るが、町民が参加しやすい町民向けのイベントも実施して欲しい。(みなと祭り再開等)(男性、40代、従業員)

住所は分かりやすく簡単にしてほしい。例えば「鷺神浜字」を除いて、女川町内山〇〇番地…とか。(女性、50代、従業員)

防災無線が聞き取れない。浦宿住宅で。(男性、30代、パート・アルバイト)